



Gunma Museum of Art,
Tatebayashi

群馬県立館林美術館

群馬県立館林美術館年報 平成16年度

Annual Report

目次

•展覧会 p.3

- A 展覧会一覧 ————— p.3
- B 企画展示記録 ————— p.4
- C 特別展示記録 ————— p.24
- D コレクション展示記録 ————— p.28
- E 昭和庁舎特別展示記録 ————— p.42
- F 観覧者数一覧表 ————— p.43

•教育普及 p.44

- A 講演会 ————— p.44
- B 作品解説会・ギャラリートーク ————— p.44
- C ワークショップ ————— p.46
- D 創作体験コーナー みんなのアトリエ ————— p.48
- E 美術講座 ————— p.48
- F ミュージアム・オリエンテーリング GMAT探検隊 ————— p.49
- G 子どもミュージアム・スクール ————— p.49
- H 学校連携その他 ————— p.50
- I 刊行物 ————— p.51
- J ボランティア ————— p.53
- K 博物館実習 ————— p.53
- L 友の会 ————— p.53

•所蔵資料 p.54

- A 美術作品 ————— p.54
- B 図書資料その他 ————— p.94

•関係者および職員名簿 p.95

展覧会

A 展覧会一覧

(1) 企画展示

展示名	会期、会場	内容
「20世紀版画芸術の精華 ーピカソ、マティスから ウォーホルまでー」	4/17～6/13 展示室2～4	20世紀に入り芸術表現の手段として大きな飛躍をとげた版画芸術の流れを、ピカソ、マティスをはじめウォーホルら作家41名の作品166点で紹介。
「木でつくる美術」	6/26～9/5 展示室1～4	私たちになじみ深い木をテーマに、その特性を活かした近現代作家の表現を、彫刻、版画、インスタレーション等で紹介。さらに木の素材、民俗資料等も交え多面的に展示。
「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展 ー人間・都市・動物ー」	9/18～11/14 展示室2～4	我が国の代表的な洋画家のひとり猪熊弦一郎の生誕100周年を記念し、初期から晩年までの油彩画、アクリル画、素描、遺愛のコレクション等で紹介。

(2) 特別展示

展示名	会期、会場	内容
からだー個性の描出と フォルムの追求	11/27～4/3 展示室2	古代より美術の重要なモチーフである人間の「からだ」をテーマに、エコール・ド・パリから日本の近現代作家の作品まで、多様な人体表現を紹介。群馬の風景、新収蔵作品も同時開催。

(3) コレクション展示

展示名	会期、会場	内容
現代の彫刻Ⅰ	4/17～6/13 展示室1	チャーナ・オルロフ、保田春彦など。
現代の彫刻Ⅱ	9/18～11/14 展示室1	フランソワ・ボンボン、ヘンリー・ムーアなど。
現代の彫刻Ⅲ	11/27～4/3 展示室1	フランソワ・ボンボン、バーバラ・ヘップワースなど。
群馬の風景／新収蔵作品	11/27～4/3 展示室2	山口薫や四方田草炎など、群馬の風景を描いた絵画を展示。また、平成15年度の新収蔵作品を展示。
小室翠雲ー富士を描くー	11/27～1/10 展示室3	館林出身の南画家小室翠雲の《登嶽所見十二題》を展示。
北関東の日本画	1/13～2/20 展示室3	独自の画境を示した、北関東の作家の作品を展示。
志村ふくみの染織	2/23～4/3 展示室3	重要無形文化財保持者志村ふくみの紬織を展示。
オマージューミケランジェロ、 デュシャン、ボイスに捧ぐー	11/27～1/10 展示室4	20世紀の芸術家に大きな影響を与えた、ミケランジェロ、デュシャン、ボイスへのオマージュを捧げてつくられた版画集を展示。
イギリスのモダニズム	1/13～2/20 展示室4	19ー20世紀に活躍したイギリスの作家の作品を展示。
現代の絵画	2/23～4/3 展示室4	日本と海外の現代作家の作品を展示。

1.20世紀版画芸術の精華—ピカソ、マティスからウォーホルまで—

会期 平成16年4月17日(土)～6月13日(日)
 会場 展示室2、3、4
 主催 群馬県立館林美術館
 協賛 富士ゼロックス株式会社
 助成 芸術文化振興基金
 観覧料 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

芸術として一大躍進を遂げた20世紀の版画は、相次ぐ芸術潮流の変遷や新たな技法の開発に伴い、表現を多様化させてきた。本展では、この20世紀版画の流れを、富士ゼロックス株式会社所蔵の版画コレクションを中心に、アメリカとヨーロッパ、日本の41作家166作品により概観した。

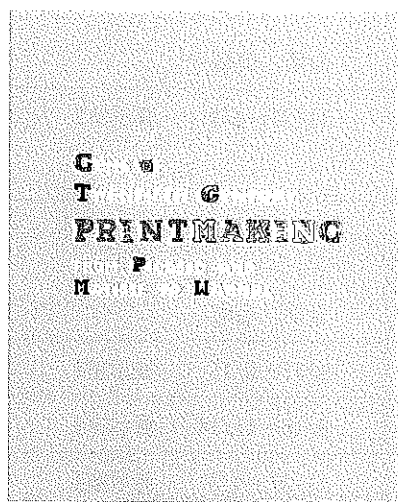
凸版・凹版・平版・孔版の4版種の作品の他、写真製版と組み合わせた作品(野田哲也)や、金属の錆痕を布に写す作品(河口龍夫)、版の上からペイントを重ねた作品(R.セラ)、金属を支持体とする作品(L.ニーヴェルソン)など、多様な版表現を紹介した。

章立ては、キュビズムからミニマル・アート以降に至る諸芸術潮流をたどれるように、7つに分けた。第1章「線の探求」では、キュビズムと表現主義の作品、第2章「色と形の均衡」は幾何学的抽象、第3章「幻視者たち」ではシュルレアリスムとその影響を受けた作家たちを紹介。第4章「版の皮膚^{プリント}」では、抽象表現主義とアンフォルメル、第5章は「日常性」と題しポップ・アート、第6章「単純な形の力」ではミニマル・アートの版画作品を展示した。第7章「版を通して^{プリント}」では、野田哲也、河口龍夫、李禹煥、加納光於らの70年代の作品を中心に取り上げた。

さらに、版画作品の鑑賞の補助となるよう、技法解説のツールを充実させた。まず、4版種それぞれについて、実物の版見本と刷り見本を用いた技法パネルを作成し会場に展示。情報コーナーでは版画技法に関するビデオを上映した。また、版画家大沼正昭他3名による「技法デモンストレーション」は、2時間を1クールとして4版種の摺りの方法を紹介したもので、参加者計179名の満足度は非常に高かった。



ポスター



図録



ジュニアガイド

出品目録

No.	作者名	作品名	制作年	様態/技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
Ⅰ 線の探求—キュビスムと表現主義						
1	ヴァシリイ・カンディンスキー	『響き』 —I. 赤色の前に立つふたりの騎手 —5. 叙情的なるもの —16. 赤、青、黒の中の3人の騎手 —25. ボート漕ぎ —45. 万聖節 —52. 大いなる復活	1907-12 (1913刊)	挿画本(56葉)/木版・紙	各ページサイズ28.0×28.0	群馬県立近代美術館
2	ジョルジュ・ブラック	コンポジション(コップのある静物)	1912	エッチング、ドライポイント・紙	39.5×24.0	富士ゼロックス株式会社
3	ライオネル・ファイニンガー	ゲルメローダ	1918	木版・紙	33.1×24.5	富士ゼロックス株式会社
4	ライオネル・ファイニンガー	ザクセン地方の村	1918	木版・紙	17.5×22.2	富士ゼロックス株式会社
5	バウル・クレー	ホフマン風の情景	1921	リトグラフ・紙	31.7×22.8	富士ゼロックス株式会社
6	バウル・クレー	網渡り師	1923	リトグラフ・紙	44.0×26.5	富士ゼロックス株式会社
7	ルイ・マルクーシ	コンポジション	1930頃	エッチング・紙	26.5×18.5	富士ゼロックス株式会社
8	アンリ・マティス	『ジャズ』 —I. 道化師 —II. サーカス —V. 馬、女曲馬師、道化師 —IX. フォルム —X. ビエロの葬送 —XI. コドマ兄弟 —XV. ナイフ投げの男	1943-46 (1947刊)	挿画本(20葉)/ステンシル・紙	各ページサイズ31.0×22.0	群馬県立近代美術館
9	フェルナン・レジェ	オウムと女たち	1952	リトグラフ	44.0×60.0	富士ゼロックス株式会社
10	パブロ・ピカソ	ロク・グレイ『真夜中の馬たち』	1956刊	挿画本(12葉)/エングレーヴィ ング・紙	各ページサイズ31.0×22.0	群馬県立館林美術館
Ⅱ 色と形の均衡—幾何学的抽象						
11	ラースロー・モホイ＝ナジ	円と面	1922	リノカット・紙	11.9×8.2	富士ゼロックス株式会社
12	ラースロー・モホイ＝ナジ	交差する面	1922頃	木版・紙	10.0×12.0	富士ゼロックス株式会社
13	ラースロー・モホイ＝ナジ	抽象的コンポジション	1923	リトグラフ・紙	38.2×28.3	富士ゼロックス株式会社
14	ジョゼフ・アルバース	『形成・連接』 —I-23 —II-8 —II-19 —II-28	1972刊	2巻組(各33葉)/シルクスクリー ン・紙	各ページサイズ38.1×50.8	群馬県立近代美術館
15	ロバート・マンゴールド	5色の枠組み	1985	木版	53.4×43.6	富士ゼロックス株式会社
Ⅲ 幻視者たち—シュルレアリスムとその後						
16	マン・レイ	回転ドア —I. 道化 —II. 長距離 —III. オーケストラ —IV. 会議 —V. 伝説 —VI. ガラス壺 —VII. 若い娘 —VIII. 影 —IX. コンクリート・ミキサー —X. トンボ	1916-17 (1926刊)	10点組/ステンシル・紙	各ページサイズ56.0×38.0	富士ゼロックス株式会社
17	イヴ・タンギー	棒占い	1947	エッチング・紙	29.7×22.5	富士ゼロックス株式会社
18	イヴ・タンギー	無題(ジャン・ロード『ル・グラン・パッ サーージュ』のための2点のエッチング)	1953刊	2点組/エッチング・紙	各ページサイズ17.2×13.5	富士ゼロックス株式会社
19	マックス・エルンスト	『マクシミリアーナ、あるいは天文学 の非合法的行使』	1964刊	挿画本(34葉)/エッチング、アク アチント・紙	各ページサイズ41.8×30.6	富士ゼロックス株式会社
20	マルセル・デュシャン	アルトゥーロ・シュヴァルツ『《大ガラ ス》と関連作品』(第1巻)	1965(1967刊)	挿画本(図版9点)/エッチング・ 紙	各ページサイズ41.7×25.3	富士ゼロックス株式会社
21	ジョゼフ・コーネル	北ホテル	1972	シルクスクリーン・紙	39.8×30.5	富士ゼロックス株式会社
22	ジョゼフ・コーネル	無題(山高帽)	1972	フォトグラヴィュール・紙	36.0×26.0	富士ゼロックス株式会社
23	ジョゼフ・コーネル	無題(人物のいる風景)	1972	フォトグラヴィュール・紙	35.5×25.7	富士ゼロックス株式会社

No.	作者名	作品名	制作年	様態/技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
IV ^{プリント} 版の皮膚—抽象表現主義とアンフォルメル						
24	ジャクソン・ポロック	無題	1951(1964刊)	6点組/シルクスクリーン・紙	各59.0×39.3	富士ゼロックス株式会社
25	ヴォルス	甲冑の果実	1955刊	ドライポイント・紙	12.0×10.0	富士ゼロックス株式会社
26	ヴォルス	心臓	1955刊	ドライポイント・紙	13.0×8.0	富士ゼロックス株式会社
27	ヴォルス	大きな毛虫(ド・ソリエのために)	1955刊	ドライポイント・紙	13.7×8.8	富士ゼロックス株式会社
28	ヴォルス	毛の束	1955刊	ドライポイント・紙	12.3×9.8	富士ゼロックス株式会社
29	ヴォルス	大きなしみII	1955刊	ドライポイント・紙	12.2×10.0	富士ゼロックス株式会社
30	サム・フランシス	ファースト・ストーン	1960	リトグラフ・紙	ペーパーサイズ63.2×90.8	富士ゼロックス株式会社
31	バーネット・ニューマン	無題	1961	リトグラフ・紙	ペーパーサイズ38.2×28.4	富士ゼロックス株式会社
32	バーネット・ニューマン	無題	1961	リトグラフ・紙	ペーパーサイズ76.5×56.5	富士ゼロックス株式会社
33	ウィレム・デ・クーニング	伝道者	1971	リトグラフ・紙	65.0×48.5	富士ゼロックス株式会社
34	ウィレム・デ・クーニング	ミニーマウス	1971	リトグラフ・紙	69.5×53.2	富士ゼロックス株式会社
35	ビュール・アレシンスキー	手探りで	1974	エッチング、アクアチント・紙	184.8×284.5	群馬県立館林美術館
V 日常性—ポップ・アート						
36	ロイ・リキテンスタイン	「いい夢でも見ている、ベイベー！」	1965	シルクスクリーン・紙	ペーパーサイズ90.4×65.0	町田市立国際版画美術館
37	ロイ・リキテンスタイン	ブラッシュストローク	1967	シルクスクリーン・紙	ペーパーサイズ58.0×79.0	富士ゼロックス株式会社
38	ロイ・リキテンスタイン	積み藁—#1 積み藁—#2 積み藁—#3 積み藁—#4 積み藁—#6	1969	リトグラフ、シルクスクリーン・紙	各36.8×61.2	富士ゼロックス株式会社
39	アンディ・ウォーホル	キャンベル・スープ I	1968	10点組/シルクスクリーン・紙	ペーパーサイズ各89.1×58.7	富士ゼロックス株式会社
40	ジャスパー・ジョーンズ	カラーの数字シリーズ: 0-9	1968-69 (1969刊)	10点組/リトグラフ・紙	ペーパーサイズ各97.0×79.5	富士ゼロックス株式会社
41	ジャスパー・ジョーンズ	サミュエル・ペケット『フィズル』	1976刊	挿画本(35葉)/エッチング・紙	ページサイズ33.4×25.5	富士ゼロックス株式会社
42	ロバート・ラウシェンバーグ	カードボード・シリーズ —カードボードII —カードボードIII	1971	シルクスクリーン、アッサンプラ ージュ・段ボール	138.1×85.0 87.0×110.7	町田市立国際版画美術館
43	ロバート・ラウシェンバーグ	ルッカリー・マウンズ —ナイト・トーク —スティール軸 —ムーン・メロン —マッド・ドーナツ —マストヘッド —灰色の庭 —ヤーダーム	1979	7点組/リトグラフ・紙	ペーパーサイズ各104.1×78.7	高崎市美術館
44	ヴィーヤ・セルマンズ	無題(銀河)	1975	リトグラフ・紙	31.5×41.8	富士ゼロックス株式会社
45	ヴィーヤ・セルマンズ	無題(砂漠)	1975	リトグラフ・紙	31.5×41.8	富士ゼロックス株式会社
46	デイヴィッド・ホックニー	『青いギター』 —1. ブルー・ギター —2. 老いたギタリスト —3. 旋律 —4. 道を選ぶ —5. フランコ・アメリカン・メール —6. パレード —7. 大袈裟な不一致 —8. ブルー・ギターのうなり —9. 明暗法で —10. 静物と人物 —11. 4月生まれ —12. 僕たち自身の絵画 —13. 詩人 —14. エッチングが主題 —15. がつんごつんと打ち据えて、本来の姿へと帰すのだ —16. ものの私が奏でるままに —17. そこに彼の眼差しはとどまる	1976-77 (1977刊)	挿画本(20葉)/エッチング・紙	42.5×34.5 42.5×34.5 34.5×42.5 34.5×42.5 34.5×42.5 42.5×34.5 34.5×42.5 42.5×34.5 34.5×42.5 42.5×34.5 34.5×42.5 34.5×42.5 42.5×34.5 34.5×42.5 42.5×34.5	富士ゼロックス株式会社

No. 作者名	作品名	制作年	様態/技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
	—18. 動き出す静物 —19. セレナーデ —20. このピカソは何？			34.5×42.5 42.5×34.5 34.5×42.5	
47 エドワード・ルーシャ	アイム・アメイズド(驚いた)	1971	シルクスクリーン・紙	ペーパーサイズ101.6×152.4	富士ゼロックス株式会社
48 エドワード・ルーシャ	それは星の中	1978	シルクスクリーン・紙	ペーパーサイズ43.8×127.6	富士ゼロックス株式会社
49 エドワード・ルーシャ	いまだ2人ほど健康そうな人は見たことがない	1978	シルクスクリーン・紙	ペーパーサイズ48.3×127.0	富士ゼロックス株式会社
VI 単純な形のカラーミニマル・アート					
50 フランク・ステラ	ペルシアの星 シリーズ —ペルシアの星I —ペルシアの星II	1967	リトグラフ・紙	ペーパーサイズ66.0×81.3	富士ゼロックス株式会社
51 ルイーズ・ニーヴェルソン	夜の音	1971	コラグラフ・紙	ペーパーサイズ76.0×63.5	富士ゼロックス株式会社
52 ルイーズ・ニーヴェルソン	空中庭園	1971	コラグラフ・紙	ペーパーサイズ75.6×63.6	富士ゼロックス株式会社
53 ルイーズ・ニーヴェルソン	夜の木	1972	コラグラフ・紙	ペーパーサイズ76.0×63.5	富士ゼロックス株式会社
54 ルイーズ・ニーヴェルソン	南国の葉	1972	コラグラフ・紙	ペーパーサイズ76.0×63.5	富士ゼロックス株式会社
55 ルイーズ・ニーヴェルソン	空の影	1973	コラグラフ・紙	ペーパーサイズ76.0×63.5	富士ゼロックス株式会社
56 エドゥアルド・チリダ	分配する II	1971	エッチング・紙	ペーパーサイズ120.5×159.9	富士ゼロックス株式会社
57 プライス・マーデン	無題	1971	エッチング・紙	ペーパーサイズ58.6×75.5	富士ゼロックス株式会社
58 プライス・マーデン	無題	1973	シルクスクリーン・紙	49.2×39.3	富士ゼロックス株式会社
59 プライス・マーデン	無題	1973	シルクスクリーン・紙	45.8×39.5	富士ゼロックス株式会社
60 ゲルハルト・リヒター	カラー・フィールド —a. 黄-赤-青 —b. 赤-青-黄 —c. 黄-青-赤 —d. 赤-黄-青 —e. 青-黄-赤 —f. 青-赤-黄	1974	6点組/オフセットリトグラフ・紙	ペーパーサイズ64.5×79.2	富士ゼロックス株式会社
61 リチャード・セラ	ロブソン	1984	シルクスクリーン、ペイントス ティック・紙	ペーパーサイズ257.8×166.7	富士ゼロックス株式会社
62 ドナルド・ジャッド	無題	1993	4点組/木版・紙、亜鉛メッキ縁 の額のガラスに油彩の稿	60.0×80.0	富士ゼロックス株式会社
VII プレート 版を通して一言葉と概念					
63 加納光於	SOLDERED BLUE ろう付けされた青	1965	メタルプリント・紙	ペーパーサイズ76.0×56.5	富士ゼロックス株式会社
64 加納光於	金色のラベルをつけた葡萄の葉	1966	メタルプリント・紙	ペーパーサイズ76.0×56.0	富士ゼロックス株式会社
65 加納光於	PENINSULAR 半島状のI No.20	1967	メタルプリント・紙	ペーパーサイズ76.0×56.0	富士ゼロックス株式会社
66 野田哲也	日記 1970年4月22日 ニューヨーク (e)	1970	シルクスクリーン、木版・紙	44.3×44.3	富士ゼロックス株式会社
67 野田哲也	日記 1970年4月28日 ニューヨーク	1970	シルクスクリーン、木版・紙	45.0×45.0	富士ゼロックス株式会社
68 野田哲也	日記 1970年5月8日 ニューヨーク (b)	1970	シルクスクリーン、木版・紙	44.5×44.5	富士ゼロックス株式会社
69 ミケランジェロ・ピストレット	無題(ピカソ礼賛)	1973-74	シルクスクリーン・アルミニ ウム板	55.0×75.0	富士ゼロックス株式会社
70 李禹煥	線より	1981	12点組/ドライポイント・紙	27.5×33.8	富士ゼロックス株式会社
71 河口龍夫	関係—痕跡	1985	ラストプリント、鉄錆・カン ヴァス	支持体サイズ74.7×118.7	富士ゼロックス株式会社
72 河口龍夫	関係—痕跡	1985	ラストプリント、鉄錆・カン ヴァス	支持体サイズ83.0×119.5	富士ゼロックス株式会社
73 河口龍夫	関係—痕跡	1985	ラストプリント、鉄錆・カン ヴァス	支持体サイズ118.5×74.6	富士ゼロックス株式会社

◎印刷物・会場制作物

- 図録 A5変形(21.5×17.3cm)64頁

内容：

あいさつ

展覧会について「ピカソ、マティスの時代」から「ウォーホルの時代」へ
(伊藤香織)

図版(作品解説：群馬県立館林美術館学芸員)

- I 線の探求—キュビズムと表現主義
- II 色と形の均衡—幾何学的抽象
- III 幻視者たち—シュルレアリスムとその後
- IV 版の皮膚—抽象表現主義とアンフォルメル
- V 日常性—ポップ・アート
- VI 単純な形—ミニマル・アート
- VII 版を通して—言葉と概念

作家解説(群馬県立館林美術館学芸員)

出品作品リスト

編集・発行：群馬県立館林美術館

制作：コギト

- ジュニアガイド A3、四つ折り
- ポスター B2
- チラシ A4
- パネル

挨拶パネル2枚(館長挨拶文和文、英文)

章解説パネル7枚

版画技法解説パネル4枚

●会場配布用作品リスト

- 日本経済新聞

4.23 「20世紀版画芸術の精華—ピカソ、マティスからウォーホルまで—」
＜文化イベント＞

- International Press Seminario en español

4.24 「Grabados des siglo XX」＜Cultura＞

[定期刊行物]

- 一枚の繪

6月号 「20世紀版画芸術の精華—ピカソ、マティスからウォーホルまで—」
20世紀美術に新風を吹き込んだ版画芸術の軌跡をたどる」＜art
column＞

- ギャラリー

4月号 展覧会広告掲載

- グラフぐんま

7月号「現代アートに親しむ 県立館林美術館で20世紀版画的な作品解説会」
＜『ほんもの』に触れる＞

- ぐんま情報誌 からっ風

3・4、5・6月号

「群馬県立館林美術館 20世紀版画芸術の精華—ピカソ、マティス
からウォーホルまで—」＜Art Museum 2004 美術館情報＞

- 博物館研究

Vol. 39 No.40

「20世紀版画芸術の精華—ピカソ、マティスからウォーホルまで—」
＜5月のもよおしもの＞

- びあ

4.19-6.14. ＜美術館スケジュール＞

- MADO美術の窓

6月号 「20世紀版画芸術の精華—ピカソ、マティスからウォーホルまで—」
＜話題の展覧会＞

◎主要関連記事

[新聞等]

- 朝日新聞

5.29 「20世紀版画芸術の精華」＜ぐんまマリオン＞

- 桐生タイムス

4.14 「ピカソ、マティス、ウォーホルなど 20世紀版画芸術の躍動 県
立館林美術館で企画展」

- 産経新聞

5.11 「20世紀版画芸術の精華」＜ぐんぐんぐんま＞

5.13 「技法デモンストレーション」＜ぐんぐんぐんま＞

- 上毛新聞

3.26、4.9、4.17

「館林美術館企画展「20世紀版画芸術の精華—ピカソ、マティスから
ウォーホルまで—」＜ゆうまちゃんの掲示板＞

4.8 「版画家・野田さん講演 25日に県立館林美術館」

4.10 「20世紀の版画に焦点 17日から館林美術館 ピカソやマティス
160点」

4.21 「版画の歴史をたどる 館林美術館 国内外著名作家の160点」

4.23 「企画展 20世紀版画芸術の精華」＜週末の主な観光イベント＞

4.25、5.14、5.21、6.5

「「20世紀版画芸術の精華—ピカソ、マティスからウォーホルまで—」
作品解説会」＜ゆうまちゃんの掲示板＞

4.29 「日常の風景題材に 館林美術館で野田教授 創作活動を語る」

5.13 「館林美術館技法デモンストレーション『版画のつくりかたを見
る』＜ゆうまちゃんの掲示板＞

5.14 「版画を刷る工程を公開 あすから県立館林美術館」

5.17 「版画の技法を実演 県立館林美術館でイベント」

6.1 「子供たちはのびのび学習 ミュージアム・スクールを開校 県立
館林美術館」

6.3 「館林美術館『子どもギャラリートーク』＜ゆうまちゃんの掲示板＞

6.15 「版画の技法 学芸員が解説 館林美術館」

- 上毛新聞シャトル(館林ニュース)

4.21 「版画の潮流追う企画展 複製から芸術へ 県立館林美術館 ピカ
ソやマティス…41作家の作品一堂に」

- 東京新聞

5.7 「20世紀版画芸術の精華」＜地域のページ＞

◎放送

[テレビ]

- 群馬テレビ

4.19 17:30-18:00 ＜ぐんまインフォメーション＞

4.21 6:55-7:00 ＜朝いち・朝生・情報通＞

5.19 12:00-12:05 ＜GTV県政ガイド＞

[ラジオ]

- NHK FM

5.6 18:15-18:25 ＜夕焼けほっと群馬＞

- エフエム群馬

5.19 10:40-10:45 ＜ぐんま情報トッピング＞

5.19 17:47-17:51 ＜FM県政ガイド＞

- エフエム太郎

4.9 8:20-8:25 ＜ぐんまいきいき情報＞

◎関連事業

- 記念講演会

4.25 「日常を通して」

講師：野田哲也氏(出品作家)

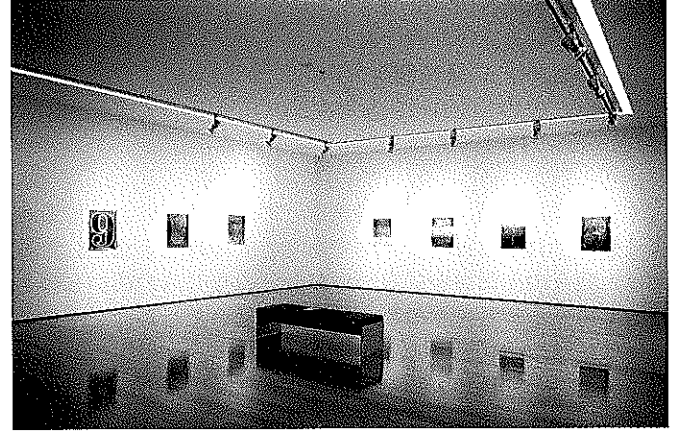
- 技法デモンストレーション

5.15、5.16 「版画のつくりかたを見る」

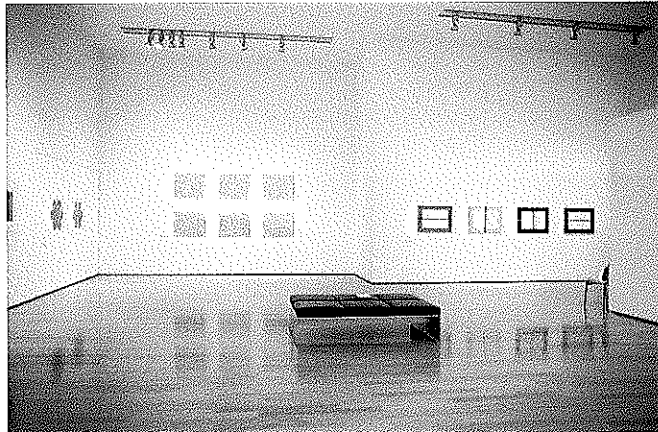
講師：大沼正昭氏(版画家)、久後育大氏(版画家)、創形美術学校生2名



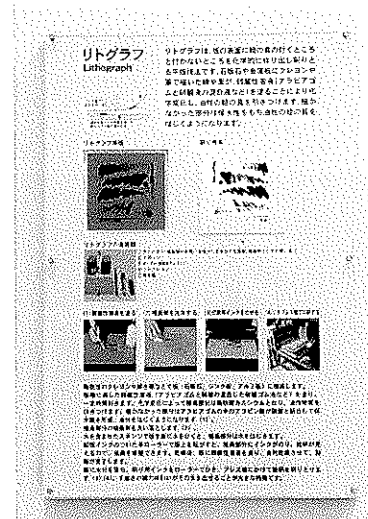
展示室2



展示室3



展示室4



技法解説パネル

2.木でつくる美術

会期 平成16年6月26日(土)～9月5日(日)
 会場 展示室1、2、3、4
 主催 群馬県立館林美術館
 助成 財団法人 地域創造
 観覧料 一般400(320)円、大高生200(160)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

木は古来、彫刻、工芸、建築などの立体造形において最もよく使用される素材のひとつであり、その特性を活かした造形は、我々の生活の中に息づいており、なじみの深いものとなっている。そして木の新たな魅力を見だし制作をする芸術家の仕事は、近年特に注目を集めている。

本展覧会は、木という親しみやすい素材を入り口として、さまざまな芸術表現に触れ親しむ機会を提供することを目的とした。

展示構成は3部にわけ、それぞれにセクションを設けた。

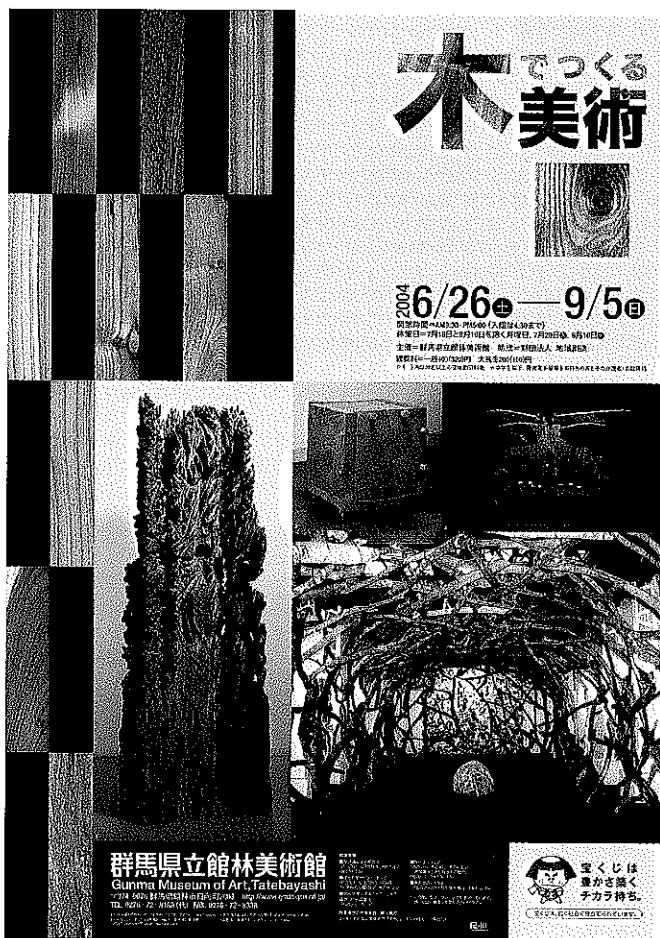
まず「木とわたしたちの暮らし」では、木という素材を知るためのパネルや見本展示をおこない、併せて木でつくられ

たおもちゃ、日用品、小正月のツクリモノなどを展示して、おもに群馬県で慣れ親しまれてきたくらしの中の「木のかたち」を紹介した。

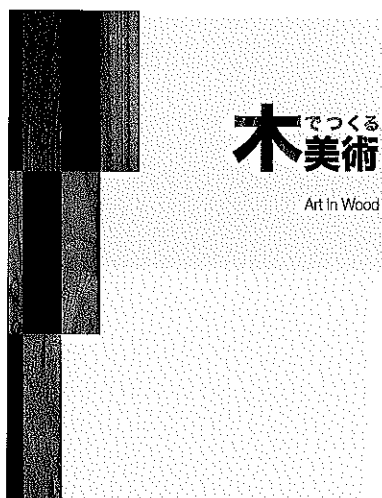
次に、「木でえがく」では、平面作品に活かされた木のかたちを探ることとし、「絵と彫刻のあいだー木のレリーフ」で現代作家によるレリーフ作品を展示し、「木版のあじわい」では、板目、木口によるさまざまな近現代の木版画を紹介した。

「木でつくる」では、さまざまな立体作品を紹介した。「木彫のいま・むかし」では、地元の円空仏から現代作家に至る木彫の数々を展示し、「木との対話から」では、デイヴィッド・ナッシュ、戸谷成雄、岡部玄、深井隆の作品により、木を素材として制作する現代美術作家の仕事を紹介した。

展示にあたっては、岡部玄によるインスタレーション制作をボランティアのサポートのもとに行い、地域の人々に現代美術作家の制作に親しんでいただく機会とした。また、会期中は戸谷成雄によるワークショップや、創作体験コーナー「みんなのアトリエ」を開催し、木という素材に親しみながら造形への関心を高めてもらえるよう努めた。



ポスター



図録



ジュニアガイド

出品目録

No.	資料名	収集地	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1 木とわたしたちの暮らし				
●あそぶ・つかう				
1	メンバ		9.0×19.0×10.4	群馬県立歴史博物館
2	オニオロシ		43.0×15.9	群馬県立歴史博物館
3	コネ鉢		14.0×径43.0	群馬県立歴史博物館
4	酒樽		34.2×径16.0	群馬県立歴史博物館
5	箱膳		12.4×27.2×27.2	群馬県立歴史博物館
6	米櫃		29.8×42.4×27.3	群馬県立歴史博物館
7	卓袱台		17.5×径52.0	群馬県立歴史博物館
8	タライ		23.0×径54.8	群馬県立歴史博物館
9	洗濯板		1.5×52.8×23.7	群馬県立歴史博物館
10	ショイコ(背負い梯子)		80.7×29.6×20.0	群馬県立歴史博物館
11	キジグルマ		25.5×50.0×17.5	群馬県立歴史博物館
12	ゴショグルマ		20.5×55.0×14.2	群馬県立歴史博物館
13	押絵羽子板「役者絵」		35.2×13.5	群馬県立歴史博物館
14	実用羽子板		33.5×10.6/40.1×12.2	群馬県立歴史博物館
15	ジンダンボウ		8.5×径4.8 他4点	群馬県立歴史博物館
16	ツムジンダンボウ		9.8×径4.1	群馬県立歴史博物館
17	シッベ		長50.0/長36.2 (2点)	群馬県立歴史博物館
18	木ゴマ		9.5×径10.2/8.0×径8.9/7.0×径7.1	群馬県立歴史博物館
19	コマまわしのヒモ			群馬県立歴史博物館
20	ケンダマ			群馬県立歴史博物館
21	パチンコとその材料			富岡市立美術館 福沢一郎記念美術館
●いのりのかたち—小正月のツクリモノから—				
22	クルマバナ	北群馬郡小野上村	径13.0(ハナ部分)/高18.6(竹部分)	群馬県立歴史博物館
23	ツルシバナ	吾妻郡中之条町	42.0×径5.5(2点組)	群馬県立歴史博物館
24	ハナ	勢多郡黒保根村	44.3×径4.2/高44.6×径5.3	群馬県立歴史博物館
25	チュウバナ (ナゲバナ)	甘楽郡甘楽町	43.0×径5.0	群馬県立歴史博物館
26	ハナ	吾妻郡六合村	21.0×幅14.0	群馬県立歴史博物館
27	アーボヒーボ	吾妻郡吾妻町	95.5×27.0(全体)/20.0×径3.0(木部分)	群馬県立歴史博物館
28	福俵	甘楽郡甘楽町	8.5×10.2×9.6	富岡市立美術館 福沢一郎記念美術館
29	福俵	甘楽郡南牧村	12.0×10.0×12.7	富岡市立美術館 福沢一郎記念美術館
30	道祖神	吾妻郡六合村	14.6×7.6×4.0	群馬県立歴史博物館
31	農具一式	吾妻郡吾妻町	30.0×20.0	群馬県立歴史博物館
●木のいろいろ				
32	切り株見本			群馬県林業試験場
33	64樹種の葉ダンス		65.0×110.0×30.0	有賀建具店
34	積木(樹種名入り)			
35	作品に使われた木			出品作家/群馬県林業試験場

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵	
2 木でえがく							
●絵と彫刻のあいだー木のレリーフ							
36	斎藤義重	作品	1963	油彩・合板(ドリルを使用)	181.0×121.0×4.0	東京都現代美術館	
37	斎藤義重	反比例 2	1980	ラッカー・木	178.0×310.0×20.0	東京都現代美術館	
38	小清水漸	Relief'80-8	1980	木(2点組)	各162.5×97.0×6.5	東京都現代美術館	
39	李禹煥	刻みより	1973	木	149.0×127.0×4.0	東京都現代美術館	
40	彦坂尚嘉	PWP35 若葉	1980-81	アクリル・木	229.0×171.5×16.6	東京都現代美術館	
41	空田たけを	御阿礼円81-B2	1981	顔彩、布、木	244.0×366.0×6.0	鎌倉画廊	
42	青木世一	ルソー=キット	2003	シナベニヤ、アクリル絵具	200.0×400.0×160.0		
●木版のあじわい							
43	橋本周延	真美人 廿五	1897	木版(多色)・紙	30.1×21.1	町田市立国際版画美術館	○
44	橋本周延	真美人 廿二	1897	木版(多色)・紙	30.2×21.0	町田市立国際版画美術館	●
45	橋本周延	真美人 廿三	1898	木版(多色)・紙	30.2×21.0	町田市立国際版画美術館	◎
46	月岡芳年	新柳二十四時 午前三時	1880	木版(多色)・紙	33.6×22.4	町田市立国際版画美術館	○
47	月岡芳年	新柳二十四時 午前八時	1880	木版(多色)・紙	33.8×22.6	町田市立国際版画美術館	●
48	月岡芳年	新柳二十四時 午前十時	1880	木版(多色)・紙	33.7×22.9	町田市立国際版画美術館	◎
49	川瀬巴水	神田明神境内	1926	木版(多色)・紙	36.3×23.6	町田市立国際版画美術館	○
50	川瀬巴水	桜田門	1928	木版(多色)・紙	24.0×36.2	町田市立国際版画美術館	○
51	川瀬巴水	明石町の雨後	1928	木版(多色)・紙	24.0×36.4	町田市立国際版画美術館	●
52	川瀬巴水	荒川の月(赤羽)	1929	木版(多色)・紙	36.2×23.9	町田市立国際版画美術館	◎
53	川瀬巴水	滝の川	1929	木版(多色)・紙	36.3×24.0	町田市立国際版画美術館	●
54	川瀬巴水	馬込の月	1930	木版(多色)・紙	36.3×24.0	町田市立国際版画美術館	◎
55	畦地梅太郎	妙義山	1940	木版(多色)・紙	30.6×45.1	町田市立国際版画美術館	
56	畦地梅太郎	山のある日	1963	木版(多色)・紙	31.9×24.4	町田市立国際版画美術館	
57	畦地梅太郎	遠い山	1977	木版(多色)・紙	19.5×20.9	町田市立国際版画美術館	
58	斎藤清	凝視	1957	木版(多色)・紙	75.0×44.5	町田市立国際版画美術館	
59	斎藤清	会津の冬	1982	木版(多色)・紙	38.2×52.8	町田市立国際版画美術館	
60	日和崎尊夫	KALPA-X	1969	木口木版・紙	24.6×22.3	町田市立国際版画美術館	
61	日和崎尊夫	像	1969	木口木版・紙	15.0×9.2	町田市立国際版画美術館	
62	日和崎尊夫	KALPA-74	1974	木口木版・紙	39.0×31.0	栃木県立美術館	☆
63	日和崎尊夫	KAOS No.1	1974	木口木版・紙	50.0×45.0	栃木県立美術館	★
64	柄澤齊	肖像 VIII ルカス・クラナッハ	1981-86	木口木版・紙	19.9×13.1	町田市立国際版画美術館	
65	柄澤齊	肖像 XIX ハンス・クリスティアン・ アンデルセン	1981-86	木口木版・紙	19.5×14.6	町田市立国際版画美術館	
66	柄澤齊	肖像 XXVII オディロン・ルドン	1981-86	木口木版・紙	21.3×15.5	町田市立国際版画美術館	
67	柄澤齊	肖像 XIX ハンス・クリスティアン・ アンデルセン 版本		シャムツゲ	17.6×13.2		
68	喜多川歌麿	《高名美人六家撰》より 《難波やおきた》 順序刷り 版本(複製)			40.2×27.2 (版の寸法)	町田市立国際版画美術館	
3 木でつくる							
●木彫のいま・むかし							
69	円空	不動明王坐像	1681頃	木	37.0×14.0×11.8	妙義神社	☆
70	円空	十二神将立像(天部)	1681頃	木	55.2×9.1×9.0	小幡八幡宮 (甘楽町歴史民俗資料館保管)	
71	木喰白道	仏像	不詳	木	35.3×8.5×4.9	宝福寺(板倉町教委保管)	
72	平櫛田中	森の行者	1916頃	木彫	高28.7	小平市平櫛田中館	
73	平櫛田中	鐘馗	1954	木彫・彩色	高58.0	小平市平櫛田中館寄託	
74	平櫛田中	気楽坊	1961	木彫	高19.5	小平市平櫛田中館寄託	
75	平櫛田中	気楽坊	1961	木彫・彩色	高19.5	小平市平櫛田中館寄託	
76	平櫛田中	良寛上人	1968	木彫・彩色	高26.5	小平市平櫛田中館寄託	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
77	佐藤朝山	冬眠	1928	木彫	10.5×22.3×25.0	個人蔵
78	宮本理三郎	ざくろ	1955-65頃	木彫・彩色	6.5×8.0×8.0	個人蔵
79	宮本理三郎	春日	1974	木彫・彩色	4.0×40.0×3.0	個人蔵
80	宮本理三郎	蕨(朴葉)	1991頃	木彫・彩色	5.0×28.5×12.5	個人蔵
81	宮本理三郎	子雀	1992	木彫・彩色	7.0×11.0×7.5	個人蔵
82	宮本理三郎	蓮根	1992	木彫・彩色	6.5×32.0×5.5	個人蔵
83	横田七郎	筍	不詳	木彫	幅30.5	平塚市美術館
84	横田七郎	栗	1933頃	木彫	高6.5	平塚市美術館
85	横田七郎	栗	1933頃	木彫	高7.0	平塚市美術館
86	横田七郎	めざし	不詳	木彫	1.0×13.4×10.4	個人蔵
87	横田七郎	蟹	不詳	木彫	2.5×18.0×6.5	個人蔵
88	舟越 桂	森へ行く日	1984	楠に彩色、大理石、ゴム、 チューブ	79.0×49.0×24.0	
89	舟越 桂	言葉を聞く山	1997	楠に彩色、大理石、ブリキ	90.0×66.0×40.0	西村画廊
90	舟越 桂	言葉をつかむ手	2004	楠に彩色、大理石	98.0×62.0×42.0	
91	上原三千代	下仁田ーおじい	2003	檜に漆、彩色	79.0×59.0×64.0	個人蔵
92	上原三千代	下仁田ーおばあ	2003	檜に漆、彩色	83.0×50.0×56.0	個人蔵
93	上原三千代	おじいのトルソ	2003	檜に漆、白土、彩色	91.0×36.0×21.0	高崎市美術館
94	上原三千代	おばあのトルソ	2003	檜に漆、白土、彩色	75.0×34.0×19.0	高崎市美術館
95	上原三千代	下仁田小	2003	檜に漆、白土、彩色	66.0×28.0×14.0	勝田道久氏蔵
●木との対話から						
96	デイヴィッド・ナッシュ	ファミリー・トゥーリー-1971-1981 ／ミズナラとの20日間、光徳、 日本、1982年2月	1982	エッチング、コンテ・紙	74.6×102.6	栃木県立美術館 ☆
97	デイヴィッド・ナッシュ	ミズナラとの20日間	1982	鉛筆、コンテ、パステル・紙	97.0×188.5	栃木県立美術館 ★
98	デイヴィッド・ナッシュ	裂箱	1982	ミズナラ	60.5×58.0×58.0	栃木県立美術館
99	デイヴィッド・ナッシュ	捻箱	1982	ミズナラ	127.0×137.0×131.0	栃木県立美術館
100	デイヴィッド・ナッシュ	門	1982	ミズナラ	250.0×180.0×143.0	東京都現代美術館
101	デイヴィッド・ナッシュ	歩く梯子	1984	ニレ	218.0×190.0×64.0	栃木県立美術館
102	戸谷成雄	景体のパロック	2002	間伐材、灰、アクリル	8点組 200.0×55.0×39.0、 200.0×73.0×61.0、 200.0×48.0×39.0、 200.0×69.0×52.0、 200.0×59.0×57.0、 200.0×64.0×32.0、 200.0×52.0×42.0、 200.0×73.0×54.0、	
103	戸谷成雄	射影体	2004	間伐材、灰、アクリル	181.8×76.0×227.3	
104	戸谷成雄	森化IX	2004	間伐材、灰、アクリル	2点組 160.0×30.0×30.0、 160.0×30.0×36.0	
105	岡部玄	ココニイマス	2004	流木、針金他		
106	深井隆	逃れゆく思念ー森羅ー	2000	樟、金箔	148.0×315.0×125.0	
107	深井隆	逃れゆく思念ー月・そよぐー	2003	樟、金箔	145.0×60.0×62.0	
108	深井隆	月の庭ー言葉を聞くためにー	2004	樟、金箔	3点組 95.0×300.0×50.0、 267.0×65.0×55.0、 20.0×120.0×120.0	
109	深井隆	逃れゆく思念ー時の風にー	2004	樟、金箔	135.0×165.0×100.0	

※作品の保全のため、会期中展示替えを行った。各作品の展示期間は、リスト末尾に次のように表示する。

○=6月26日-7月19日、●=7月21日-8月8日、◎=8月11日-9月5日／☆=6月26日-8月1日、★=8月3日-9月5日

◎印刷物・会場作成物

●図録 A5変形(21.5×17.3cm)48頁

内容：

あいさつ(館長 木島俊介)

はじめに

木とはなにか

図版(解説：学芸員 伊藤佳之、神尾玲子)

1 木とわたしたちの暮らし

・あそぶ・つかう

・いのりのかたち—小正月のツクリモノから—
コラム 木の「世界」について

2 木でえがく

・絵と彫刻のあいだ 木のレリーフ

・木版のあじわい

コラム 版木のはなし

3 木でつくる

・木彫のいま・むかし

コラム 木と紙のはなし

・木との対話から

おわりに

木についてもっと知るためには(参考文献)

出品作家略歴

出品作品・資料リスト

編集・発行：群馬県立館林美術館

制作：印象社

●ジュニアガイド A3、四つ折り

●ポスター B2

●ちらし A4

●パネル

挨拶パネル2枚(館長挨拶和文、英文)

展示解説パネル7枚

木の解説パネル10枚

●会場配布用作品・資料リスト

◎主要関連記事(長文記事は末尾に*)

[新聞等]

●朝日新聞

5.28 「企画展覧会「木でつくる美術」制作補助ボランティア募集」<ぐんまマリオン>

7.8 「群馬県立館林美術館 木でつくる美術」<夕刊マリオン>

7.23 「県立館林美術館の催し(木でつくる美術関連)」<ぐんまマリオン>

8.14、8.28

「木でつくる美術」(群馬県立館林美術館)<ぐんまマリオン>

8.30 「企画展示「木でつくる美術」ボランティア」<ぐんまマリオン>

●朝日ぐんま

8.6 「木でつくる美術」*<美術探訪>

●おおたタイムス

7.10 「木でつくる美術展 県立館林美術館で開催中」*

●信濃毎日新聞

7.6 「群馬県立館林美術館は「木でつくる美術」<展覧会 県外では>

●下野新聞

7.1、7.8 「群馬県立館林美術館 木でつくる美術」<展示館だより>

●上毛新聞

5.19 「流木ドームを作いませんか 制作ボランティア募集 館林美術館」*

6.14 「流木で館内つなぐ 館林美術館で造形作家 高校生らと一緒に制作」*

6.19、7.16、8.13

「館林美術館企画展「木でつくる美術」<ゆうまちゃんの掲示板>

6.25、7.9

「企画展「木でつくる美術」<週末の主な観光 イベント>

6.26 「版画や円空仏109点 きょうから県立館林美術館「木でつくる美術」展」*

6.30 「流木ドームわくわく 40人協力し公開制作 岡部玄さんのインスタレーション「木でつくる美術」展より館林美術館」*<プリズム21>

7.1、8.18

「館林美術館「子供ギャラリートーク」(木でつくる美術)」<ゆうまちゃんの掲示板>

7.7、8.7

「館林美術館企画展「木でつくる美術」作品解説会」<ゆうまちゃんの掲示板>

7.14 「創作体験の参加者ら募集 県立館林美術館」(創作体験コーナー)*

7.26 「自らのイメージ刻む 県立館林美術館 作家招き木彫に挑戦」*

7.31 「木の魅力に触れて 彫刻家の戸谷さん指導 鉦彫りに挑戦 県立館林美術館でワークショップ」*

8.1 「体験する夏休み 県の5文化施設 絵本作りや造形遊び 子供対象に企画」*

8.6、8.27

「木でつくる美術 県立館林美術館」<気になる情報ばれっと>

8.11 「館林美術館企画展関連「みんなのアトリエ」」<ゆうまちゃんの掲示板>

8.13 「木でアートしよう 県立館林美術館 動物、置物など創作」*<東毛>

8.14 「木の魅力に触れる 県立館林美術館 ワークショップに20人」*

8.29 「ベニヤ使いパズル造り 館林美術館で小学生ら体験」*

●上毛新聞シャトル(館林ニュース)

6.27、7.11、7.25、8.8、8.22、9.5

「県立館林美術館「木でつくる美術」<MUSEUM>

7.16、7.19、7.24、7.26、7.30、8.2、8.6、8.10、8.13、8.16、8.20、8.23、8.27、8.30、9.3 「「木でつくる美術」展」<出かけてみませんか 情報BOX>

8.20 「「気になる木」をスケッチ 県立館林美術館ワークショップ」*

●上毛スポーツ

7.9 「県立館林美術館「木でつくる美術」<県内美術館・博物館>

7.30 「木でつくる美術関連行事 県立館林美術館」<気になる情報ばれっと>

●新美術新聞

7.11 「木でつくる美術」<親子で憩う美術館 夏休み展覧会・ワークショップ!>

●東京新聞

6.4 「制作補助ボランティア」<お楽しみウィークリー 募集>

7.2 「木でつくる美術」<お楽しみウィークリー 展覧会>

8.20 「ボランティア(展示撤収)」<お楽しみウィークリー 募集>

●まいにち

6月、7月

「木でつくる美術」<イベント・インフォメーション 美術館>

●毎日新聞

7.7、7.14、7.21、8.25

「館林美術館(館林市)「木でつくる美術」<群馬のミュージアム>

8.4 「温かみと味わい 木でつくる美術 県立館林美術」<見る 聴く 遊ぶ 群馬>

●群馬よみうり あみーご

6.26 「県立館林美術館 木でつくる美術」<雨の日は美術館へ>

[定期刊行物]

●足利漫画人

7、8月号

「県立館林美術館情報」(「木でつくる美術」など)<マガジン・ネットワーク>

●ガテン

7.21 「木をテーマにした展覧会 ワークショップや創作体験もあるぞ」<INFORMATION>

●ギャラリー

6月号「木でつくる美術」<exhibition spot 6>

7、8月号

「群馬県立館林美術館 木でつくる美術」<全国美術展[美術館&画廊]スケジュール&マップ>

●グラフぐんま

8月号「木でつくる美術」<ギャラリー>

●ぐんま広報

8月号「館林美術館企画展「木でつくる美術」」<お知らせ>

•ぐんま情報誌 からっ風

7・8月号

「群馬県立館林美術館 木でつくる美術」<Art Museum 2004 美術館情報>

•月刊ぶらざ

6、7、8、9月号

「木でつくる美術」<TOWN情報 ぎゃらり〜>

•広報いたくら

7月号「「木でつくる美術」ただいま開催中!」<くらしの情報>

•広報たてばやし

8.1 「親子で楽しく“体験”の1日」<フォト・トピック>

•広報めいわ

8月号「企画展示「木でつくる美術」関連事業参加者募集」<くらしの情報>

•博物館研究

Vol. 39 No.6、7、8

「木でつくる美術」<もよおし>

•美術手帖

7月号「木でつくる美術」<そのほか注目の展覧会から>

•プリンツ21

8月号「木でつくる美術」<Present & Information>

•マイ・リトル・タウン

7、8月号

「群馬県立館林美術館 企画展示「木でつくる美術」」<美術・展示>

•渡良瀬通信

6、7、8月号

「木でつくる美術」<Watarase Information 美術館>

•B-CLIP

6月号「企画展示 木でつくる美術」<県内プレイガイド>

•BM/美術の杜

Vol.1 「木でつくる美術」<Exhibition Previews>

•Deli-J

6、7月号

「木でつくる美術 群馬県立館林美術館」<いべんと伝言板>

•Signs & Displays

6月号「木でつくる美術」<催事情報>

◎放送

[テレビ]

•群馬テレビ

7.5 12:00-12:05 <GTV県政ガイド>

7.5 19:30-20:00 <ぐんま21>

7.8 10:30-11:00 <ぐんま21>(再放送)

7.9 12:00-12:05 <GTV県政ガイド>

7.16 17:30-18:00 <GTVニュース ジャストナウ>

•NHK総合

8.2 11:10-11:20 <こんにちはいっと6けん>

9.2 17:30-17:45 <首都圏ネットワーク>

[ラジオ]

•エフエム群馬

7.14 10:45-11:00 <ぐんま情報トッピング>

7.14 17:47-17:51 <FM県政ガイド>

8.18 10:45-11:00 <ぐんま情報トッピング>

8.18 17:47-17:51 <FM県政ガイド>

•エフエム太郎

7.2 8:20-8:25 <ぐんまいきいき情報>

7.9 8:20-8:25 <ぐんまいきいき情報>

◎関連事業

•ワークショップ

7.24-25「鉦彫り」

講師：戸谷成雄氏(出品作家)

対象：小学生以上(小学校3年生以下は保護者同伴)

8.7 「木のいろ、木のあじ、木のにおいー建具職人と味わう木の魅力」

講師：有賀恵一氏(家具職人)

対象：小学生以上(小学校3年生以下は保護者同伴)

8.8 「美術館観察日記ー「気になる木」さがし」

講師：当館学芸員

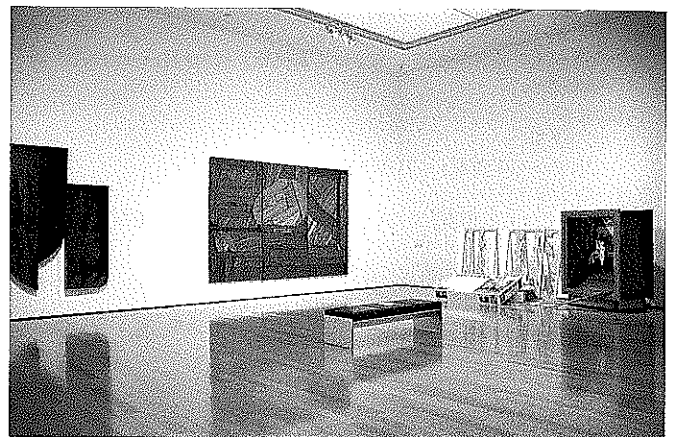
対象：小学生以上(小学校3年生以下は保護者同伴)

•創作体験コーナー みんなのアトリエ

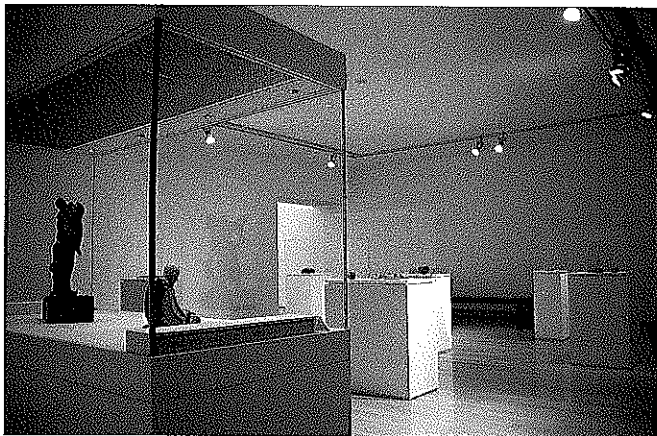
7.22、7.29、8.5、8.12、8.19、8.26



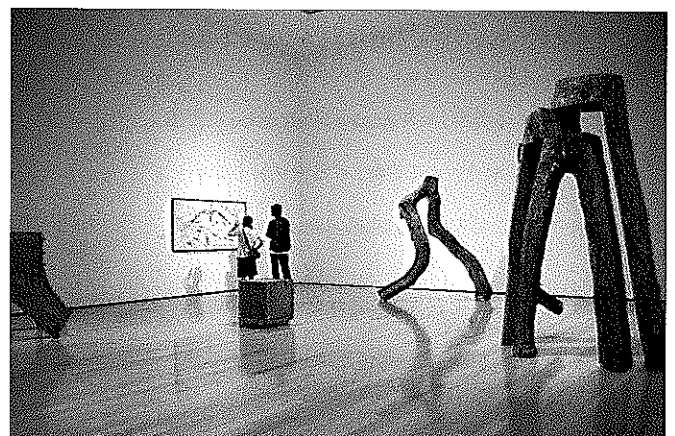
展示室1



展示室2



展示室3



展示室4

3. 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展—人間・都市・動物—

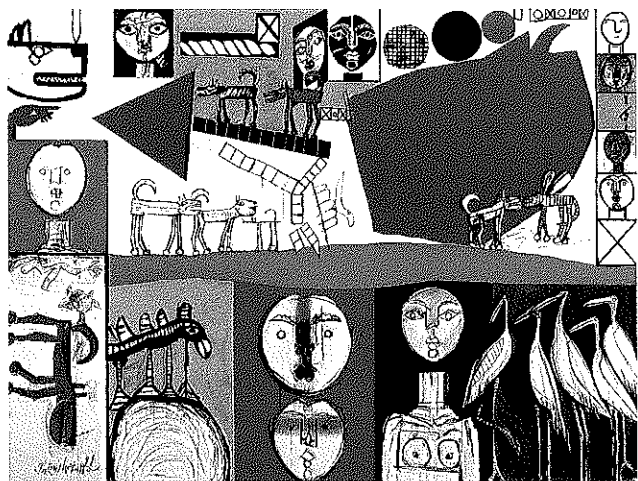
会期 平成16年9月18日(土)～11月14日(日)
 会場 展示室2、3、4
 主催 群馬県立館林美術館
 読売新聞東京本社
 美術館連絡協議会
 協賛 花王株式会社
 特別協力 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
 財団法人ミモカ美術振興財団
 観覧料 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

20世紀を代表する洋画家、猪熊弦一郎(1902-1993)の生誕100周年を記念し、回顧展を開催した。油彩、アクリルを中心に、素描も含めた81点をほぼ年代順に展示し、猪熊弦一郎自身が収集した民芸品などのコレクションも併せて展示した。丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の所蔵品を中心とした本展は、初期から晩年までどる大回顧展となり、同館、茨城県つくば美術館、川越市立美術館を巡回した。最終会場の当館では、展

覧会のサブタイトルおよび章立てを独自に行い、当館所蔵の猪熊作品《猫と二人の子供》《猫と魚》《馬と鳥》も、当館のみ特別に出品した。なお、展覧会全体の監修を木島俊介(当館館長)が務めた。

猪熊弦一郎は、香川県高松市に生まれ、丸亀など香川県の瀬戸内海沿岸地域で育ち、1921年に上京、翌年東京美術学校(現・東京芸術大学)西洋画科に入学している。在学中から帝展に入選を重ね、人物像を中心に順調な制作活動を行った。その後色彩の鮮やかさを増したパリ時代の作品、戦中・戦後の日本で制作した作品、1955年から約20年滞在したニューヨークで描いた抽象的作品、画面に猫や鳥などが現れ、具象性を回復していった晩年の作品と、様々な作風の作品を制作している。

猪熊弦一郎は、その長い画歴を通じて、質の高い作品を生み出し続けた希有な作家であり、全画業を辿る今回の展覧会は、その幅広い魅力を知り得るまたとない機会であった。また、油彩作品が見たいという来館者のニーズに応えることが出来た。



生誕100周年記念

猪熊弦一郎回顧展

—人間・都市・動物—

2004年9月18日[土]—11月14日[日]

群馬県立館林美術館

・猪熊弦一郎
 1902年(明治35年)香川県高松市に生まれる。1921年(大正10年)東京美術学校(現・東京芸術大学)西洋画科に入学。在学中から帝展に入選を重ね、人物像を中心に順調な制作活動を行った。その後色彩の鮮やかさを増したパリ時代の作品、戦中・戦後の日本で制作した作品、1955年から約20年滞在したニューヨークで描いた抽象的作品、画面に猫や鳥などが現れ、具象性を回復していった晩年の作品と、様々な作風の作品を制作している。

・主催
 群馬県立館林美術館
 読売新聞東京本社
 美術館連絡協議会

・協賛
 花王株式会社

・特別協力
 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
 財団法人ミモカ美術振興財団

・観覧料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・問い合わせ
 群馬県立館林美術館 企画課 0286-22-1111

・開館時間
 9月18日(土)～11月14日(日) 10:00～17:00
 9月17日(金) 10:00～17:00
 9月18日(土)～11月14日(日) 10:00～17:00
 9月17日(金) 10:00～17:00

・休館日
 9月16日(木) 休館
 9月17日(金) 休館
 9月18日(土)～11月14日(日) 休館
 9月17日(金) 休館

・入館料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

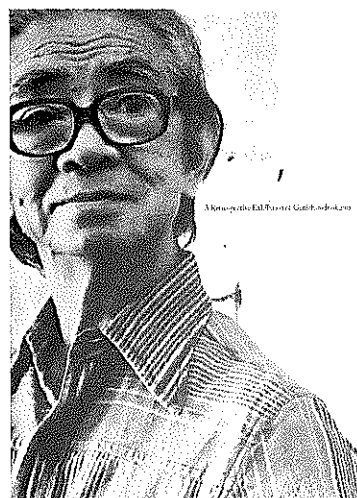
・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

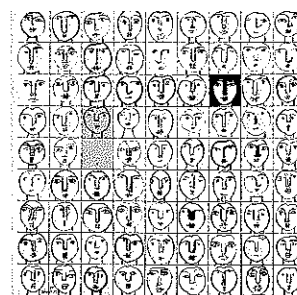
・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金

・貸出料
 一般800(640)円、大高生400(320)円
 ()内は20名以上の団体割引料金



図録



生誕100周年記念

猪熊弦一郎回顧展

—人間・都市・動物—

ジュニアガイド

ジュニアガイド

出品目録

No. 作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
東京美術学校へ				
1 自画像	1921	油彩・カンヴァス	53.5×45.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
2 婦人像	1926	油彩・カンヴァス	116.8×91.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
帝展から新制作派協会へ				
3 眠れる女	1927	油彩・カンヴァス	116.8×90.9	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
4 座像	1929	油彩・カンヴァス	145.0×112.0	香川県文化会館
5 青衣	1930	油彩・カンヴァス	71.3×49.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
6 水差しを持てる女	1930	油彩・カンヴァス	145.5×112.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
7 コンポジション	1930	油彩・カンヴァス	181.7×257.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
8 パレットを持つ女	1931	油彩・カンヴァス	90.8×65.3	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
9 二人	1931	油彩・カンヴァス	160.1×129.2	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
10 画室	1932	油彩・カンヴァス	180.3×290.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
11 画室	1933	油彩・カンヴァス	180.0×275.0	東京国立博物館 ※館林会場不出品
12 灰色の服	1933	油彩・カンヴァス	145.5×112.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
13 海と女	1935	油彩・カンヴァス	180.1×288.7	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
14 馬と裸婦	1936	油彩・カンヴァス	182.3×291.5	愛知県美術館
パリ滞在				
15 ニースの女	1939	油彩・カンヴァス	92.0×60.4	香川県文化会館
16 鳥と少女	1939	油彩・カンヴァス	80.3×60.6	高松市美術館
17 S君の像	1939	油彩・カンヴァス	81.5×65.3	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
18 妻と手袋	1939	油彩・カンヴァス	80.8×60.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
19 ジブシーの子供達	1939-40	油彩・カンヴァス	80.3×60.4	高松市美術館
20 マドモアゼル M	1940	油彩・カンヴァス	81.2×65.4	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
戦中・戦後				
21 赤い上着	1940	油彩・カンヴァス	72.7×60.5	香川県文化会館
22 葉をくわえた女	1940	油彩・カンヴァス	65.0×46.0	香川県文化会館
23 長江埠の子供達	1941	油彩・カンヴァス	130.5×194.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
24 ダムのある風景	1945頃	油彩・カンヴァス	60.5×72.7	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
25 緑陰	1946	油彩・カンヴァス	93.8×62.5	高松市美術館
26 絵を描くN氏	1950	油彩・カンヴァス	92.0×117.5	香川県文化会館
27 六つの顔	1950	油彩・カンヴァス	92.0×117.5	香川県文化会館
28 パレリーナの夢想	1950	油彩・カンヴァス	131.0×162.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
29 二人の裸婦	1951	油彩・カンヴァス	116.5×91.0	香川県文化会館
30 猫と住む人	1952	油彩・カンヴァス	130.8×193.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
31 人と猫 I	1953	油彩・カンヴァス	79.3×99.0	香川県文化会館
32 月と猫達	1953	油彩・カンヴァス	80.0×100.0	香川県文化会館
33 馬と道化	1955	油彩・カンヴァス	117.0×91.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
ニューヨーク				
34 HANIWA 1	1956	油彩・カンヴァス	106.4×175.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
35 Pine Tree 1	1956	油彩・カンヴァス	178.0×91.2	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
36 Calm	1956	油彩・カンヴァス	157.0×91.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
37 星座	1958	油彩・カンヴァス	200.5×180.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
38 御神楽	1961	油彩・カンヴァス	203.2×178.0	香川県文化会館
39 Greeting of Neighborhood	1962	油彩・カンヴァス	152.5×127.2	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
40	無重力地帯	1962-63	油彩・カンヴァス	203.0×178.0	東京国立近代美術館
41	Confusion and Order	1964	油彩・カンヴァス	203.0×177.5	東京国立近代美術館
42	ENTRANCE (A)	1964	油彩・カンヴァス	198.0×178.0	東京国立近代美術館
43	ヴォイス(マンハッタン)	1965	油彩・カンヴァス	213.0×292.0	京都国立近代美術館
44	CITY PLANNING	1965	アクリル・カンヴァス	200.7×292.3	高松市美術館
45	マンハッタン A	1966	油彩・カンヴァス	204.3×153.2	愛知県美術館
46	The City (Green No.4)	1968	アクリル・カンヴァス	203.0×152.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
47	City Planning Yellow No.1	1968	アクリル・カンヴァス	152.0×153.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
48	驚く可き風景 (B)	1969	油彩・カンヴァス	111.8×193.5	東京国立近代美術館
49	Two Shores B	1970	アクリル・カンヴァス	203.7×178.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
50	風景 CX	1972	アクリル・カンヴァス	203.5×179.0	京都国立近代美術館
51	Landscape BY	1972	アクリル・カンヴァス	203.5×178.8	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
ハワイと日本					
52	Rainbow Z	1976	アクリル・カンヴァス	111.0×96.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
53	角と丸 BX	1977	アクリル・カンヴァス	190.0×175.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
54	ピンク 角	1977	アクリル・カンヴァス	119.9×85.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
55	飛び行く力	1978	アクリル・カンヴァス	136.3×122.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
56	地図の中の日曜日	1979	アクリル・カンヴァス	177.0×194.0	愛知県美術館
57	絵の中に住む絵	1980	アクリル・カンヴァス	200.0×250.0	香川県文化会館
58	夜を飛ば	1980	アクリル・カンヴァス	137.0×122.3	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
59	発芽時代	1985	アクリル・カンヴァス	90.5×126.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
60	体操と水	1987	アクリル・カンヴァス	136.0×121.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
61	二つの門	1987	アクリル・カンヴァス	152.0×121.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
62	顔31	1989	アクリル・カンヴァス	130.4×97.2	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
63	顔80	1989	アクリル・カンヴァス	194.0×194.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
64	顔犬 鳥	1991	アクリル・カンヴァス	194.0×259.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
65	裸子1 顔13 鳥2	1991	アクリル・カンヴァス	127.5×96.2	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
66	鳥犬 顔隣人	1992	アクリル・カンヴァス	194.0×130.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
67	或晴れた一日	1992	アクリル・カンヴァス	136.0×122.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
68	風車と鳥	1993	アクリル・カンヴァス	137.0×122.0	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
69	飛ぶ日のよここび	1993	アクリル・カンヴァス	137.3×122.1	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
70	ダボとカガシ	1993	アクリル・カンヴァス	120.8×101.4	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
素描					
71	素描 1	不詳	鉛筆・紙	28.2×37.2	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
72	素描 2	不詳	木炭、インク・紙	36.4×29.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
73	素描 3	不詳	インク・紙	38.1×29.2	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
74	素描 4	不詳	鉛筆・紙	37.6×28.7	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
75	素描 5	不詳	鉛筆・紙	27.2×36.7	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
76	素描 6	不詳	鉛筆・紙	31.1×20.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
77	素描 7	不詳	鉛筆・紙	30.9×20.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
78	素描 8	不詳	鉛筆・紙	31.1×20.5	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
特別出品					
	猫と二人の子供	1952	油彩・カンヴァス	90.7×72.5	群馬県立館林美術館
	猫と魚	1953-54	油彩・カンヴァス	60.5×50.0	群馬県立館林美術館
	馬と鳥	1955	グワッシュ・紙	59.5×42.5	群馬県立館林美術館

資料名	材質	収集地	所蔵
猪熊弦一郎旧蔵コレクション			
人形(カチナドール)大	木(コットンウッド)、羽毛	アメリカ、サンタフェ	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
人形(カチナドール)中	木(コットンウッド)、羽毛	アメリカ、ニューヨーク	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
人形(カチナドール)小	木(コットンウッド)、羽毛	アメリカ、サンタフェ	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
おもちゃ(車)	金属(青)	アメリカ、アリゾナ	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
おもちゃ(車)	金属(黒)	アメリカ、ニューヨーク	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
おもちゃ(Lehmann, Express)	ブリキ	不詳	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
おもちゃ(Lehmann, Ostrich)	ブリキ	不詳	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
置物(鳥) 74点	木に着色	アメリカ、ハワイ?	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
オルゴール	金属、陶器	フランス、パリ	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
人形	木	不詳	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
犬の看板	金属、木	不詳	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
器(ガラスの調味料入れ)	ガラス	フランス、パリ	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
置物(デコイ)	木	アメリカ、ニューヨーク	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
置物(キャンドルスタンド)	金属	不詳	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
置物(キャンドルスタンド)	木、ろう	不詳	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
置物(帽子のマネキン)	紙	フランス、パリ	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
置物 砂時計(オレンジ)	ガラス、砂	不詳	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
置物 砂時計(ブルー)	ガラス、砂	不詳	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
置物(マッチホルダー)	真鍮	フランス、パリ	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
道具(卵のパッケージ)	木、ワイヤー、プラスチック	不詳	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
道具(卵のパッケージ) 2点	紙、木、麻(ひも)	アメリカ、ニューヨーク	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

◎印刷物・会場作成物

●図録 A4(29.6×21.6cm)148頁

内容:

ごあいさつ

目次

「猪熊弦一郎とニューヨーク」(木島俊介)

「小さな三角の石で部屋をうずめるとき」(ジョージ R. エリス)

「猪熊弦一郎《海と女》の頃」(安藤輝美)

カタログ

年譜

文献一覧

展覧会歴

作品リスト

編集:丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

財団法人ミモカ美術振興財団

発行:丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

財団法人ミモカ美術振興財団

読売新聞社

美術館連絡協議会

翻訳:マーサ・マクリントク

高橋茅香子

デザイン:桑畑吉伸

制作:アイメックス・ファインアート

●ジュニアガイド A3、四つ折り

●ポスター B2

●チラシ A4

●パネル

挨拶パネル2枚(主催者挨拶和文、英文)

章解説パネル7枚

●会場配布用作品リスト

◎主要関連記事(長文記事は末尾に*)

[新聞等]

●朝日新聞

10.7 「群馬県立館林美術館 猪熊弦一郎回顧展」<マリオン>

10.23、11.6

「群馬県立館林美術館 猪熊弦一郎回顧展」<群馬マリオン 沿線美術館情報>

11.6 「群馬県立館林美術館 猪熊弦一郎回顧展」<群馬マリオン 沿線美術館情報 ミュージアム>

●朝日 ぐんま

11.5 「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物～未知なるモノひたむきに追究」* <美術探訪>

●太田タイムス(週刊館林タイムス)

9.11 「生誕百周年記念 猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物～ 県立館林美術館」*

●信濃毎日新聞

10.5 「群馬県立館林美術館は「猪熊弦一郎回顧展」<展覧会 首都圏>

●下野新聞

9.9、10.21

「県立館林美術館 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展」<展示館だより>

●上毛新聞

8.31、9.15、9.20

「館林美術館「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展」<ゆうまちゃん」の掲示板>

10.4 「館林美術館「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物～」作品解説会」

9.17、10.29、11.12

「県立館林美術館「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展」<気になる情報 ばれっと 展覧会 県内美術館・博物館>

9.17 「企画展「猪熊弦一郎回顧展」<週末の主な観光イベント>

9.18 「きょうから県立館林美術館 猪熊弦一郎の作風追う生誕100周年で

回顧展」*

10.11 「館林美術館 猪熊弦一郎 大川美術館 村上肥出夫 対称的な2つの都市像」<文化>

●上毛新聞シャトル(館林ニュース)

9.6、9.10、9.14、9.17、9.20、9.24、9.27、10.1、10.4、10.8、10.15、10.18、10.25、10.29、11.1、11.5、11.8、11.12

「生誕100周年記念「猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物」<出かけてみませんか情報BOX>

9.19、10.3、10.17、10.31

「県立館林美術館「猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物」<mUSEum GUNMA>

10.10 「青年期の具象→晩年の抽象 変遷の本質に迫る「猪熊弦一郎回顧展」来月14日まで 県立館林美術館 記念講演会受講者を募集」*

●新美術新聞

7.21 「猪熊弦一郎回顧展 生誕100周年記念」*

●東京新聞

9.16、9.30、10.14、10.28

「群馬県立館林美術館 生誕100周年記念猪熊弦一郎回顧展」<ゆめ・ぼっけ 美術館・博物館>

10.29 「猪熊弦一郎回顧展」<お楽しみウィークリー 展覧会>

●毎日新聞

9.29、10.6、10.23、10.27、11.3、11.10

「館林美術館(館林市)「猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物～」<見る 聴く 遊ぶ 群馬 Gallery 見る 群馬のミュージアム>

10.1 「館林市・猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物～」<ぐんま ワイド>

●読売新聞

9.18 「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展 切れ味与えるサイン《自画像》」<ぐんま ニュースと話題> (県立館林美術館学芸員 中田宏明)

9.19 「洋画家・猪熊弦一郎 生誕100年 回顧展 館林で開幕 80点展示」* <ぐんま ニュースと話題>

9.25 「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展 空に向かい広がる構図《海と女》」* <ぐんま ニュースと話題> (県立館林美術館学芸員 中田宏明)

10.2 「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展 線描主体に特異な魅力《マドモアゼルM》」* <ぐんま ニュースと話題> (県立館林美術館学芸員 中田宏明)

10.15 「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展 喧噪をリズムの線で《ヴォイス(マンハッタン)》」* <ぐんま ニュースと話題> (県立館林美術館学芸員 中田宏明)

●群馬よみうり あみーご

9.25 「猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物 県立館林美術館」<イベント・インフォメーション 展示>

10.15 「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展 亡き妻の面影追う抽象形態《顔80》」* <ぐんま ニュースと話題> (県立館林美術館学芸員 中田宏明)

[定期刊行物]

●足利漫我人

9、10月号

「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物～」* <県立館林美術館情報>

11月号「『アンコール企画』群馬県立館林美術館(館林市)」* <さんかくがご案内する～今月の美術館>

●一枚の繪

10月号「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物～ 群馬県立館林美術館(群馬県・館林市)」*

●家庭画報

11月号「『生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物』<今月のイベントRANDOMNOTE今日は何する?どこ行く?>

●ギャラリー

9、10、11月号

「群馬県立館林美術館 生誕100周年記念猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物～(～11/14)」<全国美術展[美術館&画廊]スケジュール&マップ>

10月号 展覧会広告掲載

●教育ぐんま

9月号 「館林美術館「生誕百周年記念 猪熊弦一郎回顧展」

- ぐんま情報誌 からっ風
9・10、11・12月号
「群馬県立館林美術館 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展－人間・都市・動物－」＜Art Museum 2004 美術館情報＞
- 月刊ぶらざ
9、10、11月号
「群馬県立館林美術館 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物」＜TOWN情報 ぎやらり～＞
- 広報たてばやし
11.1 「群馬県立館林美術館－館林市－自分のスタイルで自由に芸術を楽しむ空間」＊＜阿毛広域インフォメーション106＞
- 広報めいわ
9月号「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展」＜くらしの情報＞
- 上州風
6.30 「猪熊弦一郎「顔犬鳥」＝県立館林美術館」＜MATSURI information＞
- すたんぴーど
11月号「群馬県立館林美術館 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展－人間・都市・動物－」＜今月のアート＞
- 日経マスタース
9月号「生誕100周年記念『猪熊弦一郎回顧展』－人間・都市・動物－」
- 博物館研究
Vol.39 No.8、9、10
「群馬県立館林美術館 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展－人間・都市・動物－」＜もよおし＞
- 美術の窓
10月号「生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展－人間・都市・動物－」
- まいにち
9.29 「群馬県立館林美術館（館林市）猪熊弦一郎回顧展」＜MUSEUM 美術館＞
- マイ・リトル・タウン
9、10、11月号
「群馬県立館林美術館 生誕100周年記念「猪熊弦一郎回顧展」～人間・年（ママ）・動物～」＜美術・展示＞
- 渡良瀬通信
9、10、11月号
「群馬県立館林美術館 猪熊弦一郎回顧展「人間・都市・動物」」＜Watarase Information＞
- B-CLIP
9月号「猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物～」＜県内プレイガイド＞
- Deli-J
10、11月号
「館林市 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展 群馬県立館林美術館」
- Vien
10月号「猪熊弦一郎回顧展」＜Vien Trend Calender＞
- 〔その他〕
- 知っ得ガイド群馬県
「企画展「猪熊弦一郎回顧展～人間・都市・動物 館林美術館」」

- 記念講演会
10.17 「猪熊弦一郎の世界－人間・都市・動物－」
講師：木島俊介（当館館長）

◎放送

〔テレビ〕

- 群馬テレビ
10月 17:30-18:30 ＜GTVニュースジャストN＞

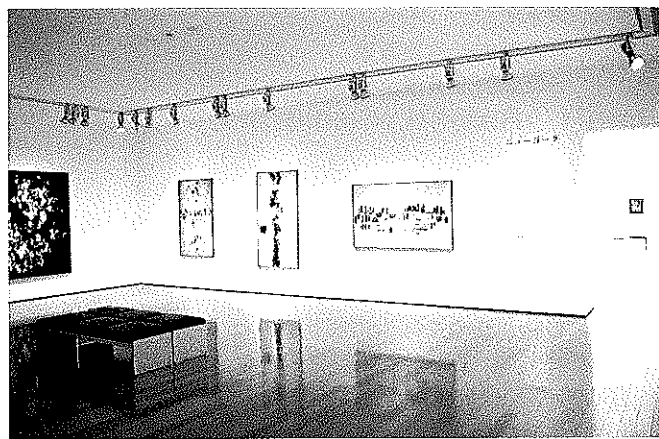
〔ラジオ〕

- エフエム群馬
9.29 10:40-10:45 ＜ぐんま情報トッピング＞
9.29 17:47-17:51 ＜FM県政ガイド＞
- エフエム太郎
9.31 8:20-8:25 ＜ぐんまいきいき情報＞

◎関連事業



展示室2



展示室3



展示室3



展示室4

からだ－個性の描出とフォルムの追求

会期 平成16年11月27日(土)～平成17年4月3日(日)

会場 展示室2

主催 群馬県立館林美術館

観覧料 一般200(160)円、大高生100(80)円

()内は20名以上の団体割引料金

人の顔かたちやその姿を描き出すことは、古来、芸術家の飽くなき関心の的となってきた。そのなかで、20世紀のモダニズムの美術はフォルムの追求を通し、からだを単純な形に還元し、分解し、また再構成する挑戦を重ねている。一方、人間の本质を問うこの主題への取り組みは、作家それぞれの人間観を表明する、またとない契機ともなっている。

この特別展示は、群馬県のコレクションをこの「からだ」の表現という視点から見ものである。今回の展示では、「からだ」の表現のありかたに、フォルムや色彩をどのように分析し、構築するか、というモダニズムの命題と、人体表現における大きな原動力である、モデルの人間性の探求や、人間存

在とはいかなるものであるかを思索する内面的な描写という、二つの切り口を設定して、展示を構成した。

まず、「フォルムの追求と個性の描出」のセクションでは、19世紀末から20世紀前半の西洋絵画を対象とし、ルノワールの薔薇色の頬を輝かせる少女の像に始まり、パスキンやフジタの描く、20世紀初めのエコール・ド・パリのミューズたちを取り上げた。続いて、日本の洋画については、太平洋戦争を区切りとした。まず、「日本近代洋画に見る「からだ」の表現－明治末から昭和戦前期」として、エコール・ド・パリと同じ頃に活躍した湯浅一郎や、安井曾太郎の取り組んだ光とヴォリュームによる写実的な身体表現に焦点を当てた。続く、「日本近代洋画に見る「からだ」の表現－1950年代、1960年代」において、戦後日本が生み出した、洗練された構成や絵肌の中に日本の情緒を漂わせる山口薫や、明快な色や幾何学的構成のうちに諧謔味をにじませる1960年代末の鶴岡政男の作品など、多彩な「からだ」の表現を紹介した。



ポスター



出品目録

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	読書するふたり	1877	油彩・カンヴァス	32.4×24.8	群馬県立近代美術館
2	アルベール・マルケ	赤い背景の裸婦	1913	油彩・ボード	46.0×65.0	群馬県立近代美術館
3	レオナルド・フジタ	人形を抱く少女	1923	油彩・カンヴァス	73.4×54.3	群馬県立近代美術館
4	ジュール・パスキン	丸椅子に座る長い髪の娘	1924	油彩・カンヴァス	81.0×64.5	群馬県立近代美術館
5	湯浅一郎	画室	1901-03	油彩・カンヴァス	132.0×68.5	群馬県立近代美術館
6	安井曾太郎	足を洗う女	1913	油彩・カンヴァス	116.0×89.0	群馬県立近代美術館
7	前田寛治	姉妹	1927	油彩・カンヴァス	145.5×97.0	群馬県立近代美術館
8	高島達四郎	婦人像	1927	油彩・カンヴァス	82.0×73.0	群馬県立近代美術館
9	清水刀根	窓辺裸婦	1928	油彩・カンヴァス	97.0×130.3	群馬県立近代美術館
10	中村節也	裸婦と鳥籠	1928	油彩・カンヴァス	90.9×116.7	群馬県立近代美術館
11	田中佐一郎	裸婦三像	1931	油彩・カンヴァス	163.5×131.9	群馬県立近代美術館
12	山口薫	緑衣横臥婦人像	1931頃	油彩・カンヴァス	53.0×41.0	群馬県立近代美術館
13	塚本茂	千人針を縫う	1943	油彩・カンヴァス	117.0×90.0	群馬県立近代美術館
14	福沢一郎	虚脱	1948	油彩・カンヴァス	116.7×90.9	群馬県立近代美術館
15	鶴岡政男	夜の群像	1949	油彩・板	130.5×162.0	群馬県立近代美術館
16	鶴岡政男	落下する人形	1954	油彩・カンヴァス	91.0×72.5	群馬県立近代美術館
17	山口薫	ノートル・ダム	1954	油彩・カンヴァス	99.5×91.7	群馬県立近代美術館
18	脇田和	午睡	1959	油彩・カンヴァス	72.7×90.9	群馬県立近代美術館
19	鶴岡政男	涙する人	1968	油彩・カンヴァス	2枚組各162.0×130.3	群馬県立館林美術館

◎印刷物・会場作物

- ポスター B2
- ちらし A4
- パネル
- 章解説パネル3枚

◎主要関連記事(長文記事は末尾に*)

[新聞等]

•朝日新聞

1.13 「群馬県立館林美術館 からだ」<マリオン>

1.22 「群馬県立館林美術館 からだ」<ぐんまマリオン>

•朝日ぐんま

3.18 「特別展示「からだ」～個性の描出とフォルムの追求～画家を魅了してやまない主題」*<美術探訪>

•下野新聞

12.2、12.23

「群馬県立館林美術館 からだ～個性の描出とフォルム」<展示館だより>

•上毛新聞

11.15 「特別展示「からだ～描出とフォルムの追求～」」(※)

11.22 「特別展示「からだ～描出とフォルムの追求～」」(※)

11.25、12.20

「館林美術館特別展示「からだ～個性の描出とフォルムの追求～」」<ゆうまちゃんの掲示板>

12.3、1.7

「特別展示「からだ～個性の描出とフォルムの追求」」<週末の主な観光イベント>

12.3、12.24、1.21、2.11、3.4、3.18

「からだ～個性の描出とフォルムの追求」<気になる情報 ぱれっと>

12.24 「特別展示「からだ～個性の描出とフォルムの追求」」<週末の主な観光イベント>

1.17 「「人体」をテーマに 県立館林美術館と高崎市タワー美術館」*

•上毛新聞シャトル(館林ニュース)

11.19、11.29、12.3、12.6、12.10、12.17、12.20

「特別展示「からだ～描出とフォルムの追求」」(※)<出かけてみませんか 情報BOX>

11.26 「特別展示「からだ～描出とフォルムの追求～」」「サンデー・ギャラリートーク」<出かけてみませんか 情報BOX>

12.12、1.16

「県立館林美術館「からだ～個性の描出とフォルムの追求」<museum>

12.26、1.30、2.13、2.27、3.27

「からだ～個性の描出とフォルムの追求」<museum>

1.1、1.7、1.10

「「小室翠雲～富士を描く～」」「オマージュ・ミケランジェロ、デューシャン、ボイスに捧ぐ」「現代の彫刻Ⅲ」「からだ～個性の描出とフォルムの追求」「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」<出かけてみませんか 情報BOX>

1.14、1.17、1.21、1.24、1.28、1.31、2.4、2.7、2.11、2.18

「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」「現代の彫刻Ⅲ」「特別展示「からだ～個性の描出とフォルムの追求」」<出かけてみませんか 情報BOX>

1.18 「特別展と2つのテーマ展示」*

2.21、2.25、2.28、3.4、3.7、3.11

「現代の彫刻Ⅲ」「特別展示「からだ～個性の描出とフォルムの追求」」<出かけてみませんか 情報BOX>

3.18、3.21、3.25、3.28、4.1

「現代の彫刻Ⅲ」「特別展示「からだ～個性の描出とフォルムの追求」」「現代の絵画」「志村ふくみの染織」<出かけてみませんか 情報BOX>

•館林タイムス

1.1 「からだ～個性の描出とフォルムの追求 県立館林美術館」(※)

1.8 「館林美術館「からだ」展」

1.15 「お詫びと訂正」 *1.1記事タイトルの誤字について

•毎日新聞

12.22、1.12、1.19、1.26、2.2、2.9、2.16、2.23、3.2、3.9、3.16、3.23

「からだ～個性の描出とフォルムの追求」<群馬のミュージアム>

1.12 「からだ～個性の描出とフォルムの追求」<美術展>

•まいにち

11.30 「群馬県立館林美術館「からだ～個性の描出とフォルムの追求～」」<イベント・インフォメーション>

12.21 「群馬県立館林美術館「からだ～個性の描出とフォルムの追求～」

「現代の彫刻Ⅲ」「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」<イベント・インフォメーション>

•読売新聞

2.23 「群馬県立館林美術館 からだ 個性の描出とフォルムの追求」<

シティライフ>

•群馬よみうり あみーご

11.28 「特別展「からだ～個性の描出とフォルムの追求」 県立館林美術

館」<event information>

[定期刊行物]

•足利漫我人

12、1、2、3月号

「県立館林美術館「からだ～個性の描出とフォルムの追求～」」

•教育ぐんま

1月号 「特別展示「からだ～個性の描出とフォルムの追求～」」

•ギャラリー

12、1、2、3月号

「からだ～個性の描出とフォルムの追求」<全国美術展「美術館&画廊」スケジュール&マップ>

•ぐんま情報誌 からっ風

11・12、1・2、3・4月号

「特別展示 からだ～個性の描出とフォルムの追求」<Art Museum 2005 美術館情報>

•月刊ぶらざ

12月号「群馬県立館林美術館「からだ～個性の描出とフォルムの追求」」<12月のTOWN情報>

2月号「群馬県立館林美術館「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」

「志村ふくみの染織」「現代の絵画」「からだ～個性の描出とフォルムの追求」「GMAT探検隊」「美術館のうらがわ探検」<2月のTOWN情報>

3月号「群馬県立館林美術館「志村ふくみ」「現代の絵画」「からだ」

<3月のTOWN情報>

4月号「群馬県立館林美術館「現代の彫刻Ⅲ」「からだ」「群馬の風景」

「志村ふくみ」「現代の絵画」<4月のTOWN情報>

•広報めいわ

11月号「特別展示「からだ～描出とフォルムの追求～」」

3月号「個性の描出とフォルムの追求」「志村ふくみの染織」「現代の絵画」<展示のご案内>

•上州風

冬号 「からだ～個性の描出とフォルムの追求」<ミュージアム>

•すたんぴーど

2月号「特別展示「からだ」～個性の描出とフォルムの追求」<Monthly Art Information>

•博物館研究

Vol. 39 No.11、12

「からだ～個性の描出とフォルムの追求」

Vol. 40 No.1

「北関東の日本画」「からだ～個性の描出とフォルムの追求」

「美術講座「アーティストとその時代」」「志村ふくみの染織」

Vol. 40 No.2

「からだ～個性の描出とフォルムの追求」

「志村ふくみの染織」

•美連協ニュース

2005. 2月号

-
- ブラリ
 - 12月号「からだ～個性の描出とフォルム」＜プレイガイド＞
 - ほっとHOTぐんま
 - No.007「からだ～個性の描出とフォルムの追求～」
 - マイ・リトル・タウン
 - 1、2、3月号
 - 「特別展示「からだ」個性の描出とフォルムの追求」
 - 渡良瀬通信
 - 12、1月号
 - 「からだ～個性の描出とフォルムの追求～」 「現代の彫刻Ⅲ」
 - 「小室翠雲展」 「オマージュ展」
 - 2月号 「からだ～個性の描出とフォルムの追求～」 「現代の彫刻Ⅲ」
 - 「北関東の日本画」 「イギリスのモダニズム」
 - 3月号 「からだ～個性の描出とフォルムの追求～」 「現代の彫刻Ⅲ」
 - Delit
 - 2月号 「からだ 個性の描出とフォルムの追求 群馬県立館林美術館」
 - ＜Event Guide＞
 - GUNMA街からの通信
 - Vol. 245
 - 「特別展 個別の描出とフォルムの追求 からだ」＜ART＞

◎放送

[テレビ]

- 群馬テレビ
- 1.5 19:30-20:00 <ぐんま21>

[ラジオ]

- エフエム太郎
- 11.26 8:20-8:25 <ぐんまいきいき情報>
- 12.3 8:20-8:25 <ぐんまいきいき情報>

第1期

展示室1

「現代の彫刻Ⅰ」 4月17日(土)～6月13日(日)

第2期

展示室1

「現代の彫刻Ⅱ」 9月18日(土)～11月14日(日)

第3期

展示室1

「現代の彫刻Ⅲ」 11月27日(土)～4月3日(日)

展示室2

「群馬の風景／新収蔵作品」(特別展示「からだ」と同時開催) 11月27日(土)～4月3日(日)

展示室3

「小室翠雲－富士を描く－」 11月27日(土)～1月10日(月)

「北関東の日本画」 1月13日(木)～2月20日(日)

「志村ふくみの染織」 2月23日(水)～4月3日(日)

展示室4

「オマージュ－ミケランジェロ、デュシャン、ボイスに捧ぐ－」 11月27日(土)～1月10日(月)

「イギリスのモダニズム」 1月13日(木)～2月20日(日)

「現代の絵画」 2月23日(水)～4月3日(日)

◎印刷物・会場作成物(第3期のみ)

- ちらしA4 (特別展示「からだ」と共通)
- パネル
- 解説パネル8枚

◎主要関連記事(長文記事は末尾に*)

[新聞等]

- 朝日新聞
- 1.21 「美術講座「アーティストとその時代」」*
- 朝日ぐんま
- 2.18 「北関東の日本画 7作家による7点を展示」
- 上毛新聞
- 11.23、12.9、1.7、2.8、3.7
「館林美術館「サンデー・ギャラリートーク」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 11.24、12.19
「館林美術館テーマ展示「小室翠雲-富士を描く-」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 11.26 「館林美術館テーマ展示「オマージュ・ミケランジェロ、デュシャン、ボイスに捧ぐ-」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 12.12、1.12、2.2、3.17、4.2
「館林美術館「子どもギャラリートーク」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 12.18 「館林美術館テーマ展示「オマージュ・ミケランジェロ、デュシャン、ボイスに捧ぐ-」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 12.20 「館林美術館が講座参加募る」<ぶんか短信>
- 12.23、1.8
「館林美術館美術講座「アーティストとその時代」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 1.8 「巨匠に捧げた版画60点 10日まで館林美術館」*
- 1.9 「館林美術館テーマ展示「北関東の日本画」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 1.12 「美術講座の受講者募集 30日から県立館林美術館」
- 1.13 「館林美術館テーマ展示「イギリスのモダニズム」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 1.17 「県立館林美術館 2つのテーマ展 来月20日まで」*
- 1.24、2.18
「館林美術館ワークショップ「美術館ウォッチング」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 1.28 「美術講座「アーティストとその時代」<週末の主な観光イベント>
- 2.4、3.1
「館林美術館美術講座「アーティストとその時代」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 3.11 「館林美術館テーマ展示「現代の絵画」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 3.15 「館林美術館テーマ展示「志村ふくみの染織」<ゆうまちゃんの掲示板>
- 3.16 「志村ふくみさん 鮮やか染織展」*
- 上毛新聞シャトル
- 11.26 「特別展示「からだ〜描出とフォルムの追求〜」「サンデー・ギャラリートーク」<出かけてみませんか 情報BOX>
- 12.5 「県立館林美術館で特別展示 繊細な色合い 味わって」*
- 12.12、1.16
「県立館林美術館「からだ〜個性の描出とフォルムの追求」<museum>
- 12.24 「小室翠雲-富士を描く-」「現代の彫刻Ⅲ」「特別展示「からだ〜個性の描出とフォルムの追求〜」「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」<出かけてみませんか 情報BOX>
- 1.1、1.7、1.10
「「小室翠雲-富士を描く-」「オマージュ・ミケランジェロ、デュシャン、ボイスに捧ぐ」「現代の彫刻Ⅲ」「からだ〜個性の描出とフォルムの追求」「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」<出かけてみませんか 情報BOX>
- 1.14、1.17、1.21、1.24、1.28、1.31、2.4、2.7、2.11、2.18

「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」「現代の彫刻Ⅲ」
「特別展示「からだ〜個性の描出とフォルムの追求」<出かけてみませんか 情報BOX>

- 1.18 「特別展と2つのテーマ展示」*
- 2.21、2.25、2.28、3.4、3.7、3.11
「現代の彫刻Ⅲ」「特別展示「からだ〜個性の描出とフォルムの追求」<出かけてみませんか 情報BOX>
- 3.18、3.21、3.25、3.28、4.1
「現代の彫刻Ⅲ」「特別展示「からだ〜個性の描出とフォルムの追求」」「現代の絵画」「志村ふくみの染織」<出かけてみませんか 情報BOX>
- まいにち
- 12.21 「群馬県立館林美術館「からだ〜個性の描出とフォルムの追求-」「現代の彫刻Ⅲ」「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」<イベント・インフォメーション>

[定期刊行物]

- ぶらざ
- 2月号 「群馬県立館林美術館「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」「志村ふくみの染織」「現代の絵画」「からだ〜個性の描出とフォルムの追求」「GMAT探検隊」「美術館のうらがわ探検」<2月のTOWN情報>
- 3月号 「群馬県立館林美術館「志村ふくみ」「現代の絵画」「からだ」<3月のTOWN情報>
- 4月号 「群馬県立館林美術館「現代の彫刻Ⅲ」「からだ」「群馬の風景」「志村ふくみ」「現代の絵画」<4月のTOWN情報>
- ぐんま広報
- 1月号 「館林美術館テーマ展示「イギリスのモダニズム」
- 2月号 「館林美術館美術講座「アーティストとその時代」
- 3月号 「志村ふくみの染織」
- 広報めいわ
- 3月号 「個性の描出とフォルムの追求」「志村ふくみの染織」「現代の絵画」<展示のご案内>
- 博物館研究
- Vol. 40 No.1
「北関東の日本画」「からだ〜個性の描出とフォルムの追求」「美術講座「アーティストとその時代」」「志村ふくみの染織」
- Vol. 40 No.2、3
「からだ〜個性の描出とフォルムの追求」「志村ふくみの染織」
- 渡良瀬通信
- 12、1月号
「からだ〜個性の描出とフォルムの追求-」「現代の彫刻Ⅲ」「小室翠雲展」「オマージュ展」
- 2月号 「からだ〜個性の描出とフォルムの追求-」「現代の彫刻Ⅲ」「北関東の日本画」「イギリスのモダニズム」
- 3月号 「からだ〜個性の描出とフォルムの追求-」「現代の彫刻Ⅲ」

◎放送

[テレビ]

- 群馬テレビ
- 1.5 19:30-20:00 <ぐんま21>

[ラジオ]

- エフエム群馬
- 1.28 10:40-10:45 「イギリスのモダニズム」<ぐんま情報トッピング>
- 1.28 17:47-17:51 「イギリスのモダニズム」<FM県政ガイド>
- 3.11 10:40-10:45 「志村ふくみの染織」<ぐんま情報トッピング>
- 3.11 17:47-17:51 「志村ふくみの染織」<FM県政ガイド>
- エフエム太郎
- 12.21、12.28
8:20-8:25 「美術講座「アーティストとその時代」参加者募集のお知らせ」<ぐんまいきいき情報>
- 3.4 8:20-8:25 「テーマ展示「志村ふくみの染織」のお知らせ」<ぐんまいきいき情報>

現代の彫刻I

平成16年4月17日(土)～6月13日(日) 展示室1

No. 作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1 フランソワ・ボンボン	ほろほろ鳥	1910-12	ブロンズ	19.8×23.4×10.7	群馬県立館林美術館
2 フランソワ・ボンボン	雌豚	1918-25	ブロンズ	11.0×20.0×5.5	群馬県立館林美術館
3 フランソワ・ボンボン	ヒグマ	1918-26	ブロンズ	9.2×15.8×7.0	群馬県立館林美術館
4 フランソワ・ボンボン	雉鳩	1919	ブロンズ	24.0×8.7×9.5	群馬県立館林美術館
5 フランソワ・ボンボン	パン	1923頃	ブロンズ	26.0×29.0×12.0	群馬県立館林美術館
6 フランソワ・ボンボン	シロクマ	1923-33	大理石	23.6×47.2×13.4	群馬県立館林美術館
7 フランソワ・ボンボン	大黒豹	1930-31	ブロンズ	25.0×81.0×14.0	群馬県立館林美術館
8 パーバラ・ヘップワース	アポロン	1951頃	スチール・ロッド	高さ158.5	群馬県立館林美術館
9 アーブラハム＝ダーフィット・クリスティアン	清らかな人 X	1982 (1986鑄造)	ブロンズ	166.2×57.8×28.0	群馬県立館林美術館
10 イサム・ノグチ	リス	1984-88	ブロンズ板	61.0×48.0×39.0	群馬県立館林美術館
11 パリー・フラナガン	仔象	1984	ブロンズ	174.5×104.1×62.2	群馬県立館林美術館
12 ジム・ダイン	キング・パロット	1995	ブロンズ	216.0×122.0×112.0	群馬県立館林美術館
13 マリア・ルゴッシー	Dream	1995	合わせガラス、 サンドブラスト、 ブロンズ	29.5×38.9×18.8	群馬県立館林美術館
14 マリア・ルゴッシー	Power of Nature VI	1994-96	合わせガラス、 サンドブラスト	51.8×29.1×20.2	群馬県立館林美術館
15 スタニスラフ・リベンスキー、 ヤロスラヴァ・プリフトヴァ	鳥	1997	ガラス	72.0×123.0×25.0	群馬県立館林美術館
16 スタニスラフ・リベンスキー、 ヤロスラヴァ・プリフトヴァ	鳥	1997	ガラス	72.0×123.0×25.0	群馬県立館林美術館
17 森亮太	対位(1)	1975	御影石	30.5×108.0×64.0	群馬県立近代美術館
18 森亮太	対位(2)	1975	大理石	15.0×53.0×35.0	群馬県立近代美術館
19 森村均	水平の十字形	1983	真鍮、鉛、アルミ ニウム	30.0×200.0×200.0	群馬県立近代美術館
20 保田春彦	立ち上がる幕舎	1992	鉄	206.5×212.3×122.0	群馬県立近代美術館



現代の彫刻 II

平成16年9月18日(土)～11月14日(日) 展示室1

No. 作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1 フランソワ・ボンボン	ラクダ	1906-30	ブロンズ	15.6×23.0×6.0	群馬県立館林美術館
2 フランソワ・ボンボン	ほろほろ鳥	1910-12	ブロンズ	19.8×23.4×10.7	群馬県立館林美術館
3 フランソワ・ボンボン	雌豚	1918-25	ブロンズ	11.0×20.0×5.5	群馬県立館林美術館
4 フランソワ・ボンボン	ヒグマ	1918-26	ブロンズ	9.2×15.8×7.0	群馬県立館林美術館
5 フランソワ・ボンボン	雉鳩	1919	ブロンズ	24.0×8.7×9.5	群馬県立館林美術館
6 フランソワ・ボンボン	シロクマ	1923-33	大理石	23.6×47.2×13.4	群馬県立館林美術館
7 フランソワ・ボンボン	バン	1923頃	ブロンズ	26.0×29.0×12.0	群馬県立館林美術館
8 フランソワ・ボンボン	フクロウ	1923	ブロンズ	17.7×7.9×8.2	群馬県立館林美術館
9 フランソワ・ボンボン	立って頭を下げて いるインドの牝鹿	1927-28	ブロンズ	12.5×20.8×8.0	群馬県立館林美術館
10 フランソワ・ボンボン	大黒豹	1930-31	ブロンズ	25.0×81.0×14.0	群馬県立館林美術館
11 チャーナ・オルロフ	鳥	1924	ブロンズ	100.5×32.2×30.0	群馬県立館林美術館
12 イサム・ノグチ	リス	1984-88	ブロンズ板	61.0×48.0×39.0	群馬県立館林美術館
13 ジム・ダイン	キング・パロット	1995	ブロンズ	216.0×122.0×112.0	群馬県立館林美術館
14 バリー・フラナガン	仔象	1984	ブロンズ	174.5×104.1×62.2	群馬県立館林美術館
15 マリア・ルゴッシー	Dream	1995	合わせガラス、 サンドブラスト、 ブロンズ	29.5×38.9×18.8	群馬県立館林美術館
16 マリア・ルゴッシー	Power of Nature VI	1994-96	合わせガラス、 サンドブラスト	51.8×29.1×20.2	群馬県立館林美術館
17 アーブラハム＝ダーフィット・ クリスティアン	清らかな人 XI	1982	ブロンズ	51.8×28.6×21.8	群馬県立館林美術館
18 スタニスラフ・リベンスキー、 ヤロスラヴァ・プリフトヴァ	鳥	1997	ガラス	72.0×123.0×25.0	群馬県立館林美術館
19 高橋清	親和 No.4	1974	大理石	77.0×70.0×51.0	群馬県立近代美術館
20 土谷武	無題	1972	軟鋼	105.0×75.0×160.0	群馬県立館林美術館
21 土谷武	蝶 I	1993	軟鋼	147.0×130.0×160.0	群馬県立館林美術館
22 保田春彦	立方体分割のための習作	1918	真鍮、ニッケル メッキ	36.0×36.2×36.0	群馬県立近代美術館
23 保田春彦	立方体試作	1971	真鍮、ニッケル メッキ、石	18.5×21.0×21.0	群馬県立近代美術館
24 保田春彦	ソフィットA	1977	銅	31.5×31.5×31.5	群馬県立近代美術館

現代の彫刻 Ⅲ

平成16年11月27日(土)～平成17年4月3日(日) 展示室1

No. 作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1 フランソワ・ボンボン	ラクダ	1906-30	ブロンズ	15.6×23.0×6.0	群馬県立館林美術館
2 フランソワ・ボンボン	ほろほろ鳥	1910-12	ブロンズ	19.8×23.4×10.7	群馬県立館林美術館
3 フランソワ・ボンボン	雌豚	1918-25	ブロンズ	11.0×20.0×5.5	群馬県立館林美術館
4 フランソワ・ボンボン	ヒグマ	1918-26	ブロンズ	9.2×15.8×7.0	群馬県立館林美術館
5 フランソワ・ボンボン	雉鳩	1919	ブロンズ	24.0×8.7×9.5	群馬県立館林美術館
6 フランソワ・ボンボン	シロクマ	1923-33	大理石	23.6×47.2×13.4	群馬県立館林美術館
7 フランソワ・ボンボン	パン	1923頃	ブロンズ	26.0×29.0×12.0	群馬県立館林美術館
8 フランソワ・ボンボン	フクロウ	1923	ブロンズ	17.7×7.9×8.2	群馬県立館林美術館
9 フランソワ・ボンボン	立って頭を下げて いるインドの牝鹿	1927-28	ブロンズ	12.5×20.8×8.0	群馬県立館林美術館
10 フランソワ・ボンボン	大黒豹	1930-31	ブロンズ	25.0×81.0×14.0	群馬県立館林美術館
11 アリステイード・マイヨール	ヴィーナスの誕生	1918 (1992鋳造)	ブロンズ	120.0×53.0×32.0	群馬県立近代美術館
12 イサム・ノグチ	リス	1984-88	ブロンズ板	61.0×48.0×39.0	群馬県立館林美術館
13 ジム・ダイン	キング・パロット	1995	ブロンズ	216.0×122.0×112.0	群馬県立館林美術館
14 バリー・フラナガン	仔象	1984	ブロンズ	174.5×104.1×62.2	群馬県立館林美術館
15 マリア・ルゴッシー	Dream	1995	合わせガラス、 サンドブラスト、 ブロンズ	29.5×38.9×18.8	群馬県立館林美術館
16 マリア・ルゴッシー	Power of Nature VI	1994-96	合わせガラス、 サンドブラスト	51.8×29.1×20.2	群馬県立館林美術館
17 アーブラハム＝ダーフィット・ クリスティアン	清らかな人 XI	1982	ブロンズ	51.8×28.6×21.8	群馬県立館林美術館
18 スタニスラフ・リベンスキー、 ヤロスラヴァ・プリフトヴァ	鳥	1997	ガラス	72.0×123.0×25.0	群馬県立館林美術館
19 清水九兵衛	affinity B	1974	アルミニウム	27.0×120.0×110.0	群馬県立近代美術館
20 高橋清	親和 No.4	1974	大理石	77.0×70.0×51.0	群馬県立近代美術館
21 土谷武	蝶 I	1993	軟鋼	147.0×130.0×160.0	群馬県立館林美術館
22 保田春彦	立方体分割のための習作	1970	真鍮、ニッケル メッキ	36.0×36.2×36.0	群馬県立近代美術館
23 保田春彦	立方体試作	1971	真鍮、ニッケル メッキ、石	18.5×21.0×21.0	群馬県立近代美術館
24 保田春彦	ソフィットA	1977	銅	31.5×31.5×31.5	群馬県立近代美術館

群馬の風景／新収蔵作品

平成16年11月27日(土)～平成17年4月3日(日) 展示室2

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵	展示 期間
1	川瀬巴水	上州法師温泉	1933	木版・紙	36.4×24.3	群馬県立近代美術館	B
2	川瀬巴水	榛名湖	1935	木版・紙	24.1×36.5	群馬県立近代美術館	B
3	川瀬巴水	前橋敷島河原	1942	木版・紙	24.1×36.7	群馬県立近代美術館	B
4	金山平三	嬌恋村	1935-45	油彩・カンヴァス	45.5×65.1	群馬県立館林美術館	
5	椿貞雄	妙義山	1945	油彩・カンヴァス	33.2×53.2	群馬県立近代美術館	
6	横堀角次郎	田植えもすみて	1944	油彩・カンヴァス	45.5×53.2	群馬県立近代美術館	
7	四方田草炎	溪流	1945-52頃	木炭・紙	152.9×96.1	群馬県立近代美術館	A
8	四方田草炎	鳥と溪流	1945-52頃	墨、鉛筆、淡彩・紙	72.2×106.0	群馬県立近代美術館	A
9	四方田草炎	霧積	1945-52頃	墨、淡彩・紙	86.1×75.0	群馬県立近代美術館	A
10	四方田草炎	風景	1945-52頃	墨、木炭、淡彩・紙	62.3×100.9	群馬県立近代美術館	B
11	四方田草炎	風景	1945-52頃	墨、鉛筆・紙	78.9×121.4	群馬県立近代美術館	C
12	四方田草炎	春雪	1945-52頃	墨、淡彩・紙	74.2×108.5	群馬県立近代美術館	C
13	山口薫	森	1936	油彩・カンヴァス	72.7×60.6	群馬県立館林美術館	
14	山口薫	水田を飛ぶカーチス式軽飛行機	1964	油彩・カンヴァス	130.5×162.0	群馬県立近代美術館	
15	司修	「帰郷」より わが故郷に帰れる日	1993	油彩・板	19.5×28.5	群馬県立近代美術館	
16	司修	「帰郷」より まだ上州の山は見えずや。	1993	油彩・板	14.2×14.2	群馬県立近代美術館	
17	司修	「帰郷」より 母なき子供等は眠り泣き	1993	油彩・板	14.0×14.0	群馬県立近代美術館	
18	司修	「帰郷」より ひそかに皆わが憂愁を探れるなり。	1993	油彩・板	14.2×14.2	群馬県立近代美術館	
19	司修	「帰郷」より さびしくまた利根川の岸に立たんや。	1993	油彩・板	17.2×37.5	群馬県立近代美術館	
20	司修	「帰郷」より 人の憤怒を烈しくせり。	1993	油彩・板	35.1×25.0	群馬県立近代美術館	
21	司修	「中学の校庭」	1993	油彩・板	14.0×14.1	群馬県立近代美術館	
22	司修	「才川町」	1993	油彩・板	29.5×24.3	群馬県立近代美術館	
23	司修	「新前橋駅」	1993	油彩・板	9.2×9.2	群馬県立近代美術館	
24	司修	「大渡橋」	1993	油彩・板	39.5×38.0	群馬県立近代美術館	
25	司修	「広瀬川」より われらの生涯を釣らんとして。	1993	油彩・板	18.0×30.0	群馬県立近代美術館	
26	司修	「国定忠治の墓」	1993	油彩・板	29.9×29.9	群馬県立近代美術館	

新収蔵作品

26	トム・シャノン	ドルフィン・ファイ	2003	木、磁石、ワイヤー	154.0×226.0×86.0	群馬県立館林美術館	
27	山口薫	水田を拓く	1956	油彩・カンヴァス	100.0×80.5	群馬県立館林美術館	
28	野見山暁治	その時	1997	油彩・カンヴァス	194.0×131.0	群馬県立館林美術館	
29	脇田和	花苑	2001	油彩・カンヴァス	97.0×130.0	群馬県立館林美術館	

*展示期間：

A 11月27日(土)～1月10日(月)

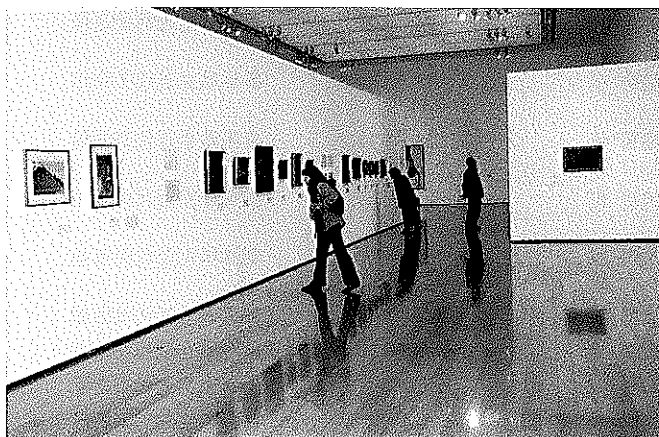
B 1月13日(木)～2月20日(日)

C 2月23日(水)～4月3日(日)

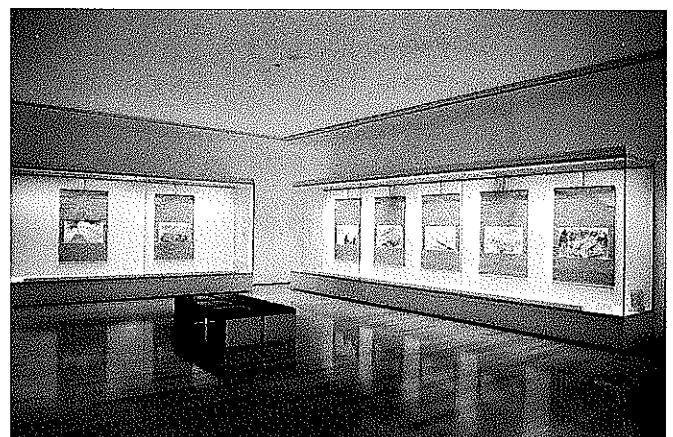
小室翠雲－富士を描く－

平成16年11月27日(土)～平成17年1月10日(月) 展示室3

作者名	作品名	制作年	技法材質・形状	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
小室翠雲	登嶽所見十二題 (1) 馬返 (2) 白霞 (3) 虹挂 (4) 初霜 (5) 雲海 (6) 絶嶺 (7) 月影 (8) 奥宮 (9) 万年雪 (10) 石室 (11) 太郎坊 (12) 御殿場	1928	紙本墨画淡彩・軸	各45.0×74.0	群馬県立近代美術館



群馬の風景



小室翠雲－富士を描く－

北関東の日本画

平成17年1月13日(木)～2月20日(日) 展示室3

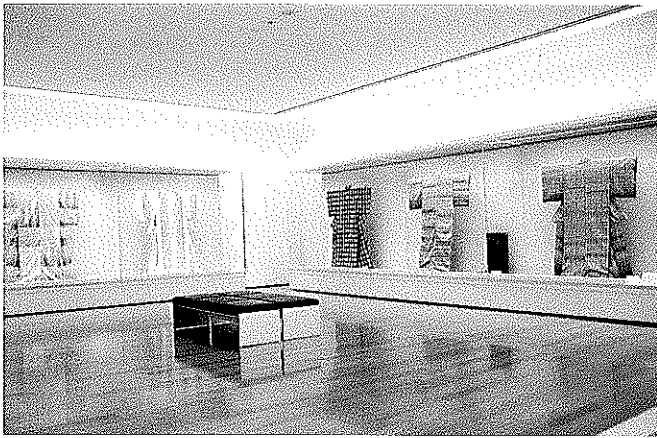
No.	作者名	作品名	制作年	技法材質・形状	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1	小川芋銭	蓬丘仙賓	1934	紙本墨画淡彩・軸	75.0×112.0	群馬県立近代美術館
2	小杉放菴	松下人	1935	紙本着色・二曲一隻屏風	149.5×164.0	栃木県立美術館
3	森田恒友	野松	1932	絹本墨画淡彩・軸	58.5×71.0	群馬県立近代美術館
4	岸浪百艸居	西園清人樹	1932	紙本着色・六曲一双屏風	各147.2×315.4	館林市立資料館
5	石川寒巖	山中書屋図	1929頃	紙本着色・軸	96.5×79.3	栃木県立美術館
6	酒井三良	梨畑	1923	絹本着色・軸	82.5×101.2	群馬県立館林美術館
7	大山魯牛	落漠	1928	紙本着色・二曲一隻屏風	169.0×166.0	足利市立美術館



志村ふくみの染織

平成17年2月23日(水)～4月3日(日) 展示室3

No.	作者名	作品名	制作年	技法材質・形状	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1	志村ふくみ	竹影	1981	紬織着物	167.8×66.6	群馬県立近代美術館
2	志村ふくみ	湖畔の秋	1981	紬織着物	170.8×68.5	群馬県立近代美術館
3	志村ふくみ	藍濃淡格子	1981	紬織着物	166.5×66.0	群馬県立近代美術館
4	志村ふくみ	雪の藤原	1982	紬織着物	167.2×67.5	群馬県立近代美術館
5	志村ふくみ	流砂	1983	紬織着物	166.8×68.5	群馬県立近代美術館
6	志村ふくみ	五節	1984	紬織着物	167.0×69.0	群馬県立近代美術館
7	志村ふくみ	沈める寺	1991	紬織着物	167.3×66.5	群馬県立近代美術館
8	志村ふくみ	花垣	1999	紬織着物	171.0×67.0	群馬県立近代美術館
9	志村ふくみ	磐余	1981	紬織シヨール	196.0×39.0	群馬県立近代美術館
10	志村ふくみ	生絹格子	1984	紬織シヨール	200.7×47.5	群馬県立近代美術館
11	志村ふくみ	裂の筥より 「撫子」「花まつり」 「みわらび」「朱豎縞」 「紫白段」「梔子十字」	1984	紬織	20.8×19.3(台紙寸法)	群馬県立近代美術館
12	志村ふくみ	裂帖 (一)「青藍」「五節」 (二)「冬の薔薇」 「小裂 緑・黄・紫」 「小裂 紅・茜・蘇芳」	2000	紬織	29.0×28.0(台紙寸法)	群馬県立近代美術館



オマージュ・ミケランジェロ、デュシャン、ボイスに捧ぐー

平成16年11月27日(土)～平成17年1月10日(月) 展示室4

版画集『ミケランジェロ讃』1975 (出版: ミュンヘン、ブルックマン財団)

群馬県立近代美術館
*全13点中12点を展示

No. 作者名	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)
1 ホルスト・アンテス	リトグラフ・紙	67.0×53.2
2 ホルヘ・カステイリヨ	エッチング・紙	34.0×49.5
3 エミリオ・グレコ	エッチング・紙	49.5×32.7
4 レナート・グットウーゾ	リトグラフ・紙	49.7×69.5
5 デイヴィッド・ホックニー	エッチング・紙	46.2×66.7
6 ジャン・イブステギー	エッチング・紙	43.2×59.7
7 ジャコモ・マンズー	エッチング・紙	50.3×34.9
8 マリノ・マリーニ	エッチング・紙	59.0×42.5
9 アンドレ・マッソン	リトグラフ・紙	51.0×35.8
10 ヘンリー・ムーア	リトグラフ・紙	49.0×59.0
11 エドゥアルド・パオロツィ	エッチング・紙	58.9×49.4
12 フリッツ・ヴォトルーバ	エッチング・紙	35.0×49.7

版画集『マルセル・デュシャンへのオマージュ』1968-71 (出版: パリ、エディション・ジョルジュ・ヴィザ)

群馬県立近代美術館

No. 作者名	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)
1 ジョアン・ミロ	リトグラフ・紙	38.0×28.0
2 マン・レイ	エッチング、アクアチント・紙	19.0×15.5
3 ロベルト・マッタ・エチャウレン	リトグラフ、エンボス・紙	26.5×16.5
4 ドロテア・タニング	リトグラフ・紙	26.3×17.5
5 ハンス・リヒター	リトグラフ、コラージュ・紙	22.0×33.0
6 ラウル・ハウスマン	リトグラフ・紙	33.0×22.5
7 マックス・エルンスト	エッチング、アクアチント・紙	21.0×15.5
8 カミーユ・ブリアン	エッチング、アクアチント、ドライポイント・紙	19.0×14.0
9 ハンス・ベルメール	リトグラフ・紙	16.3×11.5
10 エンリコ・パイ	リトグラフ、エンボス・紙	29.5×24.3
11 ピエール・アレシンスキー	リトグラフ・紙	24.0×17.8
12 アルマン	リトグラフ・紙	34.3×26.0
13 マン・レイ	リトグラフ・紙	25.5×25.3



No. 作者名	作品名	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)
1 荒川修作	ヘレン・ケラー、あるいは ヨーゼフ・ボイスの肖像	リトグラフ・紙	61.2×81.5
2 ジェームズ・ブラウン	ホワイト・ウォーター	リトグラフ・麻布・紙	81.3×61.0
3 サンドロ・キア	両親のない子供のように	エッチング、ゴム印・紙	80.6×60.5
4 ヘニング・クリスチャンセン	スコットランド・シンフォニー/芸術へのレクイエム	レコード(2枚組)、楽譜	31.5×31.5
5 クリスト	5600m ² の梱包—ドクメンタ4、カッセルのためのプロジェクト	コロタイプ、シルクスクリーン、写真、マスキングテープ、ポリエチレン、麻糸・紙	80.0×60.0
6 フランチェスコ・クレメンテ	和解	エッチング、アクアチント、金箔・紙	60.0×80.0
7 トニー・クラッグ	パレット	プラスチック・木	74.0×57.0
8 エンツォ・クッキ	無題	エッチング、エンボス・紙	60.0×80.0
9 ヴァルター・ダーン	ヨーゼフ・ボイスとヴァルター・ダーンとミヒャエル・ルトコウスキー：対話1972年	シルクスクリーン・紙	61.0×79.5
10 マルティン・ディーズラー	通夜	エッチング、アクアチント・紙	79.5×56.5
11 ジリ・ゲオルグ・ドコウピル	邂逅	シルクスクリーン、水彩・紙	80.0×60.0
12 キース・ヘリング	ヨーゼフ・ボイスの肖像	シルクスクリーン・カンヴァス	80.0×60.0
13 ヨルグ・インメンドルフ	神々の弁証法	木版・紙	80.0×60.0
14 ドナルド・ジャッド	無題	木版・紙	60.0×80.0
15 ベール・キルケビー	無題	エッチング、アクアチント・紙	58.0×75.5
16 イミ・クネーベル	無題	リトグラフ・ボード、紙	80.0×60.0
17 ヤニス・クネリス	夜の新聞	新聞紙・紙	76.0×57.0
18 ソル・ルウィット	ピラミッド	シルクスクリーン・紙	61.0×81.3
19 リチャード・ロング	ウィンド・ストーン	オフセット、シルクスクリーン・紙	60.0×80.0
20 ロバート・ロンゴ	無題—ヨーゼフ・ボイスに捧ぐ	リトグラフ・紙	81.3×61.0
21 ロバート・メイプルソープ	十字架	リトグラフ・紙	81.3×61.0
22 ブルース・マクレーン	無題	シルクスクリーン・紙	80.0×60.0
23 ナム・ジュン・パイク	燃える帽子	シルクスクリーン・紙	60.2×80.2
24 ミンモ・パラディーノ	眠れる馬車 (1)	リノカット・紙	80.5×61.0
25 ミンモ・パラディーノ	眠れる馬車 (2)	木版・紙	81.5×60.5
26 ミンモ・パラディーノ	眠れる馬車 (3)	リトグラフ・紙	80.0×60.0
27 A. R. ベンク	ヨーゼフ・ボイスのための覚書	リトグラフ・紙	80.0×60.0
28 アルヌルフ・ライナー	オークの葉	エッチング・紙	79.5×60.0
29 ジュリアン・サルメント	無題	リトグラフ、コラージュ・紙	80.3×60.1
30 シンディー・シャーマン	無題	写真	81.3×59.5
31 エミリオ・ヴェドヴァ	向こうへ	エッチング、アクアチント・紙	79.5×59.5
32 アンディ・ウォーホル	追悼ヨーゼフ・ボイス	シルクスクリーン・紙	81.3×61.0

イギリスのモダニズム

平成17年1月13日(木)～2月20日(日) 展示室4

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
イギリスのモダニズム						
1	ヘンリー・ムーア	母と子	1938	ブロンズ	11.4×7.4×5.7	群馬県立館林美術館
2	ヘンリー・ムーア	三人の女性と子供(奉献)	1942	グワッシュ、カラーワックス、クレヨン・紙	34.2×50.0	群馬県立近代美術館
3	ヘンリー・ムーア	羊	1960	ブロンズ	19.8×24.0×11.3	群馬県立館林美術館
4	ヘンリー・ムーア	後ろ足で立つ馬	1972	ブロンズ	20.0×9.0×7.0	群馬県立館林美術館
5	ヘンリー・ムーア	立っている少女	1981	ブロンズ	23.7×5.9×7.6	群馬県立館林美術館
6	ヘンリー・ムーア	馬の頭部	1982	ブロンズ	13.6×12.0×6.5	群馬県立館林美術館
7	ヘンリー・ムーア	小さな人体	1983	ブロンズ	14.2×6.0×5.4	群馬県立館林美術館
8	ヘンリー・ムーア	羊連作	1972,74 (1975刊)		全16点	群馬県立近代美術館
		1 草原の羊	1974	エッチング・紙	18.6×25.0	
		2 羊の親子Ⅰ	1972	エッチング、ドライポイント・紙	14.4×20.5	
		4 羊の親子Ⅱ	1972	エッチング、ドライポイント・紙	13.9×18.5	
		3 羊の親子Ⅳ	1972	エッチング、ドライポイント・紙	14.4×20.5	
		5 太った子羊	1974	エッチング、ドライポイント・紙	18.6×25.0	
		6 二頭の羊	1972	エッチング、ドライポイント・紙	18.6×25.1	
		7 羊の頭	1974	エッチング、ドライポイント・紙	18.6×25.1	
		8 見事な羊	1974	エッチング・紙	18.5×25.1	
		9 刈りとりを待つ羊	1974	エッチング、ドライポイント・紙	20.3×24.7	
		10 羊の後姿	1972	エッチング・紙	21.0×18.8	
		11 刈られた羊	1974	エッチング、ドライポイント・紙	18.6×25.0	
		12 刈られた親羊と子羊	1974	エッチング、ドライポイント・紙	18.0×23.5	
		A 羊の親子Ⅲ	1972	エッチング、ドライポイント・紙	14.1×18.5	
		B 羊の家族	1974	エッチング・紙	20.5×24.7	
		C 羊のいる風景	1974	エッチング、アクアチント・紙	32.5×40.7	
		D 雪の中を行く羊	1974	エッチング、アクアチント・紙	31.7×40.8	
9	ヘンリー・ムーア	動物園の動物たち	1981-82 (1983刊)	エッチング・紙	全13点より10点	群馬県立館林美術館
		1 サイ			21.6×27.9	
		2 ラクダ			21.2×27.8	
		3 ハゲタカ			21.2×27.8	
		4 象			21.2×27.8	
		5 豹			25.0×19.5	
		6 シマウマ			21.2×27.8	
		7 野牛			21.2×27.6	
		8 ジャガー			21.3×27.8	
		9 レイヨウ			21.2×27.8	
		10 トラ			19.2×24.0	
10	ベン・ニコルソン	コンポジション 1947	1947	油彩、鉛筆、コンテ鉛筆・板	45.7×45.7	群馬県立館林美術館
11	ベン・ニコルソン	ギリシャ・トルコ風の形	1967	エッチング・紙	全10点+別刷り1点	群馬県立近代美術館
		1 二つのトルコ風の形			24.5×18.3	
		2 エーゲ海			18.5×30.3	
		3 トルコ風の日時計と木			34.0×22.5	
		4 トルコ風の日時計と円柱			21.4×23.5	
		5 エーゲ海Ⅱ			16.0×23.7	
		6 波打つトルコ風の形			25.2×15.5	
		7 パロス			26.2×26.2	
		8 円柱と木			29.8×20.6	
		9 トルコ風の形と葉			32.5×28.5	
		10 パトモス修道院			35.0×45.5	
		*円柱と木(別刷り)		エッチング、手彩色・紙	29.8×20.6	
12	ベン・ニコルソン	1968年1月1日(滑らかな小石)	1968	油彩、水彩・板	64.0×60.0	群馬県立近代美術館
13	パーバラ・ハップワース	球体のなかのうねり	1938	チーク材	22.0(径)	群馬県立近代美術館
14	パーバラ・ハップワース	アポロン	1951頃	スチール・ロッド	158.5(高さ)	群馬県立館林美術館

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
イギリスの版画						
15	エドワード・バーン＝ジョーンズ	フラワー・ブック	1882-98 (1905刊)	リトグラフ、手彩色・紙 全38点より21点	16.8(径)	群馬県立館林美術館
		1 (1) 霧の中の愛			16.8×17.0	
		2 (2) 黄金の糸			16.1×16.8	
		3 (3) ヤコブの梯子			15.1×15.5	
		4 (5) 天国のバラ			15.7×15.9	
		5 (6) 神の花			15.7×16.0	
		6 (7) 金の杯			15.9×16.2	
		7 (8) クサリヘビの舌			16.2×16.2	
		8 (12) 天国の梯子			16.4×16.4	
		9 (14) もつれた愛			16.6×16.7	
		10 (15) 魔法使いの樹			16.9×17.0	
		11 (16) 海の墓			16.5×17.0	
		12 (17) 黄金の挨拶			16.5×16.5	
		13 (19) 燃えるヒース			16.0×16.3	
		14 (20) ベツレヘムの星			16.8×16.9	
		15 (22) 風と共に			15.5×15.6	
		16 (23) 最愛の者よ目覚めよ			15.6×15.8	
		17 (26) 世界の驚異			16.1×16.2	
		18 (28) 悲しみの樹			16.0×15.8	
		19 (31) 我が家へようこそ			15.7×16.1	
		20 (36) 偽りのマーキュリー			15.7×15.7	
		21 (37) 炎の樹			16.1×16.3	
16	デイヴィッド・ホックニー	6つのグリム童話のための挿絵	1969 (1970刊)	エッチング、ドライポイント、 ソフトグラウンド・エッチング、 アクアチント・紙	全34点＋ 別刷り6点	群馬県立館林美術館
		A「ラプンツェル」より				
		1 (14) 魔法使いと赤ん坊ラプンツェル (別刷り版)			27.0×23.1	
		2 (14) 魔法使いと赤ん坊ラプンツェル(左)／(15) 成長したラプンツェル(右)			22.0×24.5	
		3 (16) ひとつ窓の塔(左)			33.5×15.0	
		4 (17) ラプンツェル、ラプンツェル、おまへの髪の毛下ろしておくれ(右)			25.8×24.8	
		B「こわがることをおぼえるために旅に出かけた少年の話」より				
		1 (18) 家			26.5×16.5	
		2 (21) 石のように立って幽霊を装う寺男 (別刷り版)			44.5×32.2	
		3 (23) とりつかれた城 (別刷り版)			34.2×20.5	
		4 (25) 飛びかかる黒猫 (別刷り版)			23.5×27.0	
		5 (27) 城の内部			25.5×26.3	
		C「リンクランクじいさん」より				
		1 (29) ガラスの山 (別刷り版)			44.0×32.5	
		2 (33) 王女の救出(左)／(34) 黄金(右) (「ルンペルシュティルツヒェン」より)			45.0×32.0	
		D「あめふらし」より				
		1 (2) 塔の中の王女 (別刷り版)			44.7×32.3	
		2 (4) 魚に隠れた少年			19.8×17.0	
		3 (5) 少年を探す王女(左)／(6) 森のある風景(右) (「めつけ鳥」より)			26.7×17.0	

現代の絵画

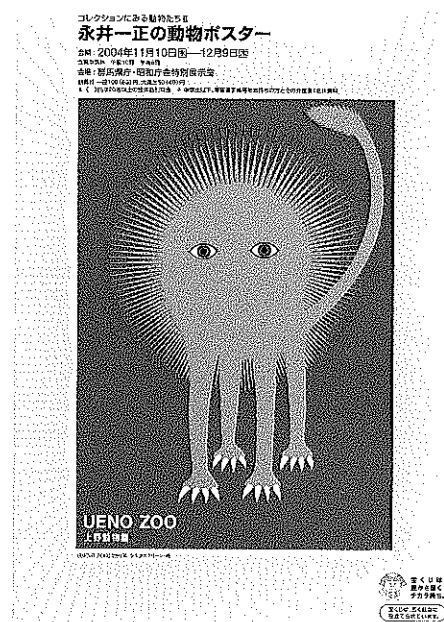
平成17年2月23日(水)～4月3日(日) 展示室4

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1	丸山直文	joule	1991	アクリル・綿布	259.0×183.0	群馬県立近代美術館寄託
2	山口啓介	花の心臓／被子植物の 空気柱	2003	顔料・樹脂・カンヴァス	270.0×181.0×4.5	群馬県立館林美術館
3	山口啓介	花の心臓／蕊柱	2003	顔料・樹脂・カンヴァス	270.0×181.0×4.5	群馬県立館林美術館寄託
4	押江千衣子	essential	1995	オイルパステル、油彩・ カンヴァス	194.0×388.0	群馬県立近代美術館寄託
5	靛島伸彦	Untitled (Penguin) 無題 (ペンギン)	2000	アクリル・カンヴァス	45.7×45.7	群馬県立近代美術館寄託
6	靛島伸彦	Pool 池	1999	アクリル・カンヴァス	42.7×41.0	群馬県立近代美術館寄託
7	靛島伸彦	Donkey ロバ	1999	アクリル・カンヴァス	45.5×45.5	群馬県立近代美術館寄託
8	靛島伸彦	On the grass 草原で	2000	アクリル・カンヴァス	46.0×44.5	群馬県立近代美術館寄託
9	靛島伸彦	On a plane 平原で	2001	アクリル・カンヴァス	45.9×45.8	群馬県立近代美術館寄託
10	靛島伸彦	Die Klangfarben melodie 音色豊かなメロディー	2000	アクリル・カンヴァス	45.4×45.4	群馬県立近代美術館寄託
11	靛島伸彦	Dog-Red 犬-赤	1999	アクリル・カンヴァス	45.5×45.5	群馬県立近代美術館寄託
12	小林孝亘	Stray Dog	1995	油彩・綿布張りパネル	170.0×170.0	群馬県立近代美術館寄託
13	小林孝亘	Cloud	1999	油彩・カンヴァス	283.0×350.0	群馬県立近代美術館寄託
14	モーリス・ルイス	ダレット・サフ	1958-59	アクリル・カンヴァス	232.0×343.0	群馬県立近代美術館
15	クロード・ヴィアラ	無題	1979	アクリル・軍用テント	205.4×599.0	群馬県立館林美術館
16	ジャン＝ミッシェル・ ムーリス	トスカニア1	1990	アクリル、パステル・カン ヴァス	200.0×200.0	群馬県立館林美術館
17	ジャン＝ミッシェル・ ムーリス	トスカニア4	1990	アクリル、パステル・カン ヴァス	200.0×62.0	群馬県立館林美術館
18	サム・フランシス	寒い春	1984	エッチング、アクアチント・ 紙	116.0×241.5	群馬県立近代美術館寄託
19	サム・フランシス	黄金の雨	1984	エッチング、アクアチント・ 紙	116.0×241.5	群馬県立近代美術館寄託
20	ホセ・マリア・シシリア	赤い花々I	1998	油彩、蠟・板	184.5×157.0	群馬県立館林美術館
21	ホセ・マリア・シシリア	赤い花々II	1998	油彩、蠟・板	184.5×157.0	群馬県立近代美術館
22	ホセ・マリア・シシリア	赤い花々VI	1988	油彩、蠟・板	184.5×157.0	群馬県立近代美術館



コレクションにみる動物たちII 永井一正の動物ポスター

会期 平成16年11月10日(水)～12月9日(木)
 会場 群馬県庁・昭和庁舎特別展示室
 主催 群馬県教育委員会文化課・群馬県立館林美術館
 助成 財団法人 地域創造
 観覧料 一般100(80)円、大高生50(40)円
 ()内は20名以上の団体割引料金



ちらし

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行きcm)
1	JAGDAポスター展“JAPAN”(花)	1987	オフセット・紙	103.0×72.8
2	JAGDAポスター展“JAPAN”(カメ)	1988	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
3	永井一正展(トラ)	1989	オフセット・紙	103.0×72.8
4	KAZUMASA NAGAI EXHIBITION(ヒツジ)	1991	シルクスクリーン・紙	103.2×72.6
5	JAGDA平和と環境のポスター展“I'm here.”	1992	シルクスクリーン・紙	103.0×72.6
6	永井一正デザインライフ(サル)	1993	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
7	JAGDA平和と環境のポスター展“I'm here.”(トラ)	1993	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
8	LIFE TO SHARE(人/ヒョウ)	1994	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
9	UENO ZOO	1994	シルクスクリーン・紙	103.0×72.6
10	LIFE TO SHARE(手/ゾウ)	1996	シルクスクリーン・紙	102.0×72.8
11	SAVE(赤/ウサギ)	1997	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
12	SAVE(オオカミ)	1998	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
13	COEXIST(LIFE)	2000	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
14	LIFE(きのこ/笠)	2001	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
15	LIFE(フクロウ)	2002	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
16	LIFE(ウマ)	2003	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8
17	第7回世界ポスタートリエンナーレトヤマ2003 作品募集	2003	オフセット・紙	103.0×72.8
18	第7回世界ポスタートリエンナーレトヤマ2003	2003	オフセット・紙	103.0×72.8

◎印刷物・会場作成物

- ちらし A3、二つ折り
- パネル
挨拶パネル1枚(主催者と文)
展示解説パネル4枚

◎主要関連記事

- [新聞等]
- 朝日ぐんま
12.3 「永井一正の動物ポスター」展「命」の神秘 手書きで表現

●上毛新聞

11.11 「動物ポスターに光る感性 県庁 永井一正さんの作品紹介」

◎放送

●エフエム群馬

11.16 10:40-10:45 <ぐんま情報トッピング>
 11.16 17:47-17:51 <FM県政ガイド>

F 観覧者数一覧表

コレクション展示 (特別展示を含む)

	有料観覧者						無料観覧者						
	個人			団体			有料 合計	小中 生	学校 団体	身体障 害者等	その他	無料 合計	観覧者 合計
	一般	大高生	小計	一般	大高生	小計							
永井一正の動物ポスター 4/1～4/4 4日	410	28	438	0	0	0	438	95	0	5	112	212	650
特別展示 からだ、 コレクション展示 11/27～3/31 99日 (展示は平成17年度 4月3日まで継続)	5,517	289	5,806	359	145	504	6,310	447	71	188	1,152	1,858	8,168
コレクション展示 計 103日	5,927	317	6,244	359	145	504	6,748	542	71	193	1,264	2,070	8,818

企画展示

20世紀版画芸術の精華 4/17～6/13 50日	4,348	292	4,640	207	210	417	5,057	460	690	186	1,684	3,020	8,077
木でつくる美術 6/26～9/5 62日	4,896	492	5,388	389	300	689	6,077	1,585	70	159	2,231	4,045	10,122
猪熊弦一郎回顧展 9/18～11/14 51日	2,822	194	3,016	315	267	582	3,598	267	358	160	3,393	4,178	7,776
企画展示 計 163日	12,066	978	13,044	911	777	1,688	14,732	2,312	1,118	505	7,308	11,243	25,975
合計	17,993	1,295	19,288	1,270	922	2,192	21,480	2,854	1,189	698	8,572	13,313	34,793

平成16年度の総観覧者数は、34,793人である。

昭和庁舎特別展示

永井一正の動物ポスター 11/10～12/9 30日	386
-------------------------------	-----

A 講演会

開催日	名称 演題	講師	会場	参加者数
4.25	記念講演会 「日常をとおして」	野田哲也 (東京芸術大学教授)	講堂	49
10.17	記念講演会 「猪熊弦一郎の世界－人間・都市・動物－」	木島俊介 (当館館長)	講堂	60

B 作品解説会・ギャラリートーク

1. 学芸員による作品解説会

開催日	展示の名称	解説者	会場	参加者数
4.28	20世紀版画芸術の精華	伊藤香織	展示室	15
5.18	20世紀版画芸術の精華★	伊藤香織	展示室	1
5.23	20世紀版画芸術の精華	伊藤香織	展示室	20
6.6	20世紀版画芸術の精華	伊藤香織	展示室	22
6.29	木でつくる美術★	伊藤佳之	展示室	1
7.11	木でつくる美術	伊藤佳之	展示室	11
7.27	木でつくる美術★	徳江庸行	展示室	7
8.11	木でつくる美術	伊藤佳之	展示室	8
8.22	木でつくる美術	伊藤佳之	展示室	34
9.28	猪熊弦一郎回顧展★	中田宏明	展示室	2
10.6	猪熊弦一郎回顧展	中田宏明	展示室	5
11.3	猪熊弦一郎回顧展	中田宏明	展示室	17

★印は教職員のための作品解説会

2. サンデー・ギャラリートーク

開催日	解説者	会場	参加者数
11.28	松下由里	展示室	7
12.12	松下和美	展示室	5
12.26	松下由里	展示室	12
1.9	中島幸子	展示室	10
1.23	松下由里	展示室	12
2.13	松下由里	展示室	3
2.27	中田宏明	展示室	2
3.13	松下由里	展示室	29
3.27	松下由里	展示室	7

3.子どもギャラリートーク

開催日	解説者	会場	参加者数
4.3	中島幸子	展示室	21
5.1	中田宏明	展示室	1
6.5	松下由里	展示室	6
8.21	伊藤佳之	展示室	6
9.4	伊藤香織	展示室	1
10.16	中田宏明	展示室	1
11.6	中田宏明	展示室	2
12.18	伊藤佳之	展示室	2
2.19	中田宏明	展示室	1
3.5	徳江庸行	展示室	2

※ 参加者のあった回のみ記した。



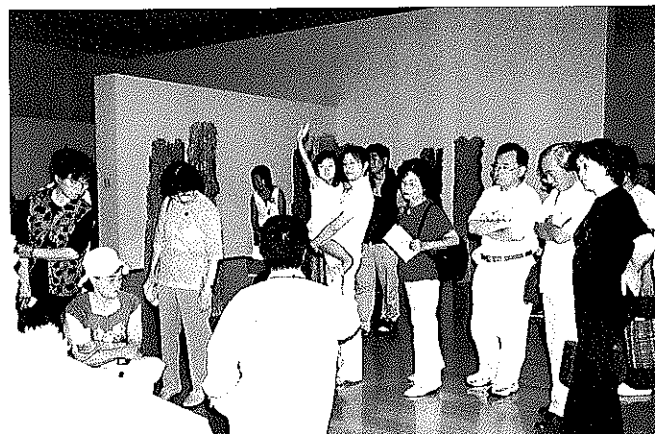
「20世紀版画芸術の精華」記念講演会



「猪熊弦一郎回顧展」記念講演会



学芸員による作品解説会



学芸員による作品解説会

C ワークショップ

開催日	名称	講師	会場	参加者数
5.15・16	1. 技法デモンストレーション 「版画のつくりかたを見る」	大沼正昭(版画家)、 久後育大(版画家) ほか	ワークショップ室、 展示室	179
7.24-25	2. 鉋彫り	戸谷成雄 (「木でつくる美術」展出品作家)	ワークショップ室、 展示室	6
8.7	3. 木のいろ、木のあじ、木のにおい ー建具職人と味わう木の魅力	有賀恵一(建具職人)	ワークショップ室、 展示室	19
8.8	4. 美術館観察日記ー「気になる木」さがし	伊藤佳之、中島幸子	ワークショップ室、 展示室、美術館周辺	3
12.4	5. ハクチョウ観察隊	伊藤佳之、中島幸子	多々良沼周辺、ワーク ショップ室、展示室	6

1.技法デモンストレーション「版画のつくりかたを見る」

版画家で創形美術学校教の大沼正昭ら4名の講師を招き、凸版(木版、リノリウム版)、凹版(銅版)、平版(リトグラフ)、孔版(シルクスクリーン)の版画制作の実際を公開した。

2.鉋彫り

展覧会の出品作家で彫刻家の戸谷成雄を講師に招き、杉の丸太を2日間かけて鉋や鑿で彫り、その行為から生まれた形やイメージをもとに身体と表現について考えを深めた。

3.木のいろ、木のあじ、木のにおいー建具職人と味わう木の魅力

展覧会の資料展示協力者で建具職人の有賀恵一を招き、「見る」「触れる」「嗅ぐ」「けずる」「たたく」などの五感を使って木の多様な特質について理解を深めた。

4.美術館観察日記ー「気になる木」さがし

展示室と美術館周辺の「木」や「木のできたたち」を観察してスケッチし、素材への関心と展覧会への理解を深めた。

5.ハクチョウ観察隊

美術館近くにある多々良沼に飛来する、ハクチョウや周辺の自然を観察した体験をもとに、オリジナルな風を制作した。



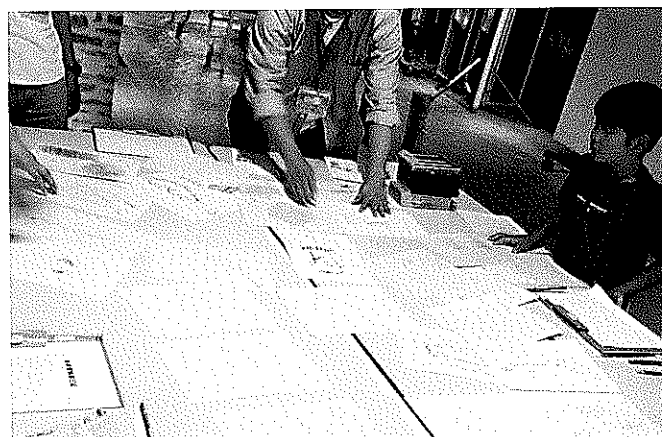
技法デモンストレーション「版画のつくりかたを見る」



鉋彫り



木のいろ、木のあじ、木のにおいー建具職人と味わう木の魅力



美術館観察日記ー「気になる木」さがし



ハクチョウ観察隊

D 創作体験コーナー みんなのアトリエ

展覧会「木でつくる美術」期間中に、木を使っていろいろなかたちを作る「創作体験コーナー みんなのアトリエ」を、7月22日～8月26日の毎週木曜日、計6回開催し、合計202名が参加した。

E 美術講座

1. 日本近代美術の誕生

開催日	名称	講師	会場	参加者数
10.10	「油画」の誕生－技法の側面から	歌田眞介(東京芸術大学名誉教授)	講堂	60
10.31	「日本美術」誕生－「美術」という概念、制度の成立	佐藤道信(東京芸術大学助教授)	講堂	52
11.7	「展覧会」の誕生－見世物の中の美術	木下直之(東京大学大学院教授)	講堂	44

2. アーティストとその時代

開催日	名称	講師	会場	参加者数
1.30	ホックニーとポップアート	徳江庸行	講堂	35
2.6	酒井三良と近代日本画	中島幸子	講堂	21
2.20	英国美術とモダニズム	松下由里	講堂	26
3.6	戦争と美術－福沢一郎の場合	伊藤佳之	講堂	21



創作体験コーナー みんなのアトリエ



美術講座「日本近代美術の誕生」

F ミュージアム・オリエンテーリング GMAT探検隊

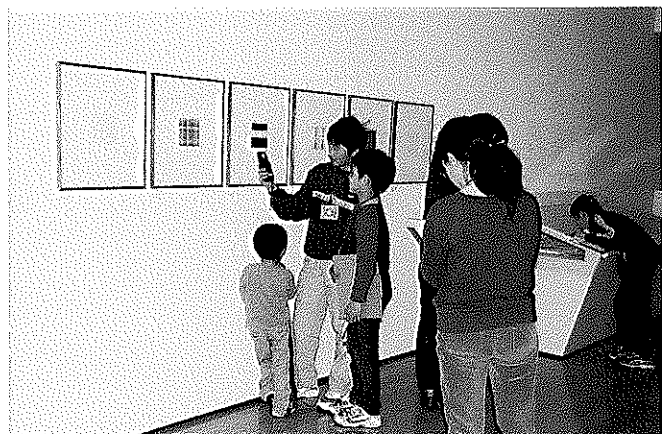
小学3年生から中学生まで対象に、クイズ形式のワークシートを使いながら美術館内を巡り、美術館と展示作品に親しんだ。

開催日	名称	講師	会場	参加者数
2.26	美術館のウォッチング	中島幸子	美術館	5
3.26	美術館のうらがわ探検	中島幸子	美術館	4

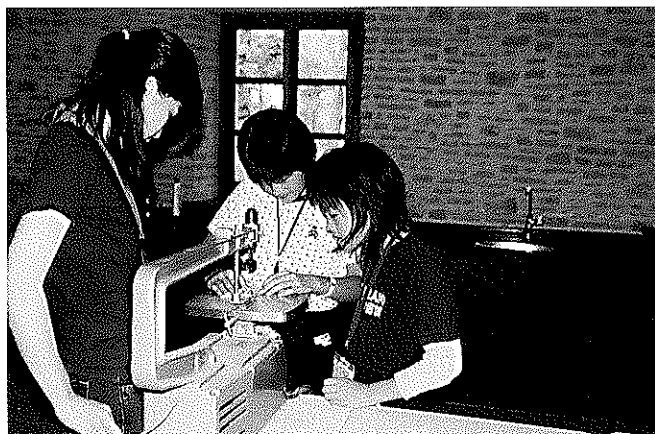
G 子どもミュージアム・スクール

昨年に引き続き、小学3年生から中学2年生までを対象に、美術鑑賞やワークショップなどの体験を月1回、年間を通して7回連続で行う「子どもミュージアム・スクール」を開催した。この事業は、多彩な美術の体験を継続的に行うことによって、美術館と美術作品に親しみ理解を深めることを目的としている。講師は、中島幸子ほか当館職員が担当した。

開催日	時間	名称 内容		参加者数
5.29	10:30-16:00	開校式、ワークショップ「凸凹世界を探検」、展覧会鑑賞、作品制作	美術館	13
6.26	10:30-16:00	ワークショップ「私流、木でつくる美術①」、展覧会鑑賞、作品制作	美術館、美術館周辺	20
7.31	10:30-16:00	ワークショップ「私流、木でつくる美術②」、展覧会鑑賞、作品制作	美術館	16
8.28	10:30-16:30	ワークショップ「ジグソーパズルづくり なかみはなんだろう」 講師：青木世一(出品作家)、展覧会鑑賞、作品制作	美術館	15
9.25	10:30-16:00	ワークショップ「猪熊弦一郎さんの世界にチャレンジ」、 「美術館探検」、展覧会鑑賞、作品制作	美術館	7
10.30	9:30-16:30	こんにちは美術館「群馬県立近代美術館をたずねる」、展覧会鑑賞	美術館、群馬県立近代美術館	9
11.27	10:30-16:00	ワークショップ「ハクチョウ観察隊-多々良の自然にふれる」 自然観察、展覧会鑑賞、作品制作、修了式	多々良沼周辺、美術館	12



GMAT探検隊「美術館のうらがわ探検」



子どもミュージアム・スクール

H 学校連携その他

当館では、学校との連携に力を入れた活動を目標としているため、学校からの要望に可能な限り応え、研究授業の受け入れや、学校の授業における連携などを行った。また、解説を希望する団体については、観覧前に概要説明を行った。

1. 学校との連携事業

開催日	名称	学校名、学年	講師	会場	参加者数
5.22	作品鑑賞	東京芸術大学美術学部芸術学科	伊藤香織	研修室、展示室	21
6.11	まち探検	館林市立第八小学校2年	中島幸子	講堂	16
6.13	作品鑑賞	大泉町立北中学校	伊藤香織	展示室	30（父兄含む）
6.15	作品制作補助 ボランティア	群馬県立西邑楽高等学校2年	伊藤佳之	展示室	20
8.26	職場体験	館林市立第二中学校2年	伊藤佳之	ワークショップ室	2
8.26	作品鑑賞	共愛学園高等学校美術部	伊藤佳之	研修室	15
8.27	作品鑑賞	大泉町立北中学校	伊藤佳之	展示室他	18
9.18	バリアフリー探検	館林市立第八小学校4年	古屋達夫	研修室	23
9.22	職場体験学習	群馬県立西邑楽高等学校2年	中島幸子	展示室、研修室他	11
10.14	総合学習	羽生市立南中学校3年	古屋達夫	展示室他	3
10.14	作品鑑賞	群馬県立館林女子高等学校	中島幸子	展示室	9

2. 研修等の受け入れ

開催日	名称	学校名、学年	講師	会場	参加者数
8.24	図画工作で自己確認の 態度を育てよう	群馬県総合教育センター研修	伊藤佳之、 松下和美	研修室、展示室	15

3. 団体観覧者への解説

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
団体数	3	5	5	10	9	9	11	5	6	2	3	3	71
人数	83	92	139	406	191	281	438	191	185	45	145	90	2,286



学校連携（作品制作補助ボランティア）

I 刊行物

(展覧会関連のものは、各展覧会の項に記載)

◎GMAT News (A4判、4頁、発行部数8,000部)

GMAT Newsは、企画展示やコレクション展示、講演、ワークショップ、ギャラリートークなどの館行事の紹介や、所蔵品の解説などによって内容を構成している。館の事業の広報をはかるとともに、美術及び美術館に対する県民の理解を深めることを目的として、年4回発行。

・GMAT News 11 平成16年6月1日発行

表紙 木でつくる美術 出品作品紹介 戸谷成雄《景体のパロッド》
企画展示のご案内 木でつくる美術、関連事業
所蔵作品のご紹介 アーブラハム＝ダーフィット・クリスティアン《清らかな人XI》
特別対談ご報告 永井一正とグラフィックアート
次回企画展示のご案内 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展
9月18日(土)～11月14日(月)
企画展示「木でつくる美術」制作補助ボランティア募集
友の会だより 友の会総会のお知らせ、オリジナルグッズができました！



・GMAT News 12 平成16年9月1日発行

表紙 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展－人間・都市・動物－
出品作品紹介 猪熊弦一郎《顔80》
企画展示のご案内 生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展－人間・都市・動物－、関連事業
特別展示のご案内 からだ－個性の描出とフォルムの追求
11月27日(土)～4月3日(日)
「20世紀版画芸術の精華」関連事業ご報告 版画技法デモンストレーション
「木でつくる美術」現地制作ご報告 岡部玄《ココニイマス》2004年
美術講座、ワークショップ参加者募集のお知らせ 美術講座「日本近代美術の誕生」、ワークショップ「ハクチョウ観察隊」
友の会だより 10月会員を募集します



・GMAT News 13 平成16年12月1日発行

表紙 特別展示 からだ－個性の描出とフォルムの追求－
出品作品紹介
ビエール＝オーギュスト・ルノワール《読書するふたり》
特別展示のご案内 からだ－個性の描出とフォルムの追求－
展示のご案内 北関東の日本画、現代の彫刻Ⅲ、小室翠雲－富士を描く－、志村ふくみの染織、オマージュ－ミケランジェロ、デュシャン、ボイスに捧ぐ－、イギリスのモダニズム、現代の絵画、群馬の風景(特別展示「からだ」と同時開催)、新収蔵作品(特別展示「からだ」と同時開催)
木でつくる美術 ワークショップの報告
美術講座のご案内 美術講座「近代日本美術の誕生」ご報告、美術講座「アーティストとその時代」参加者募集
友の会だより ニューイヤーコンサートのお知らせ、友の会入会について、オータムコンサートご報告

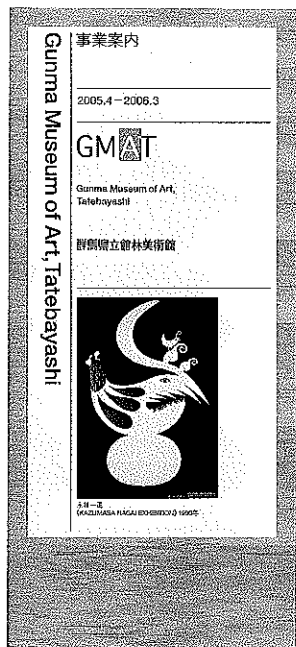


・GMAT News 14 平成17年3月1日発行

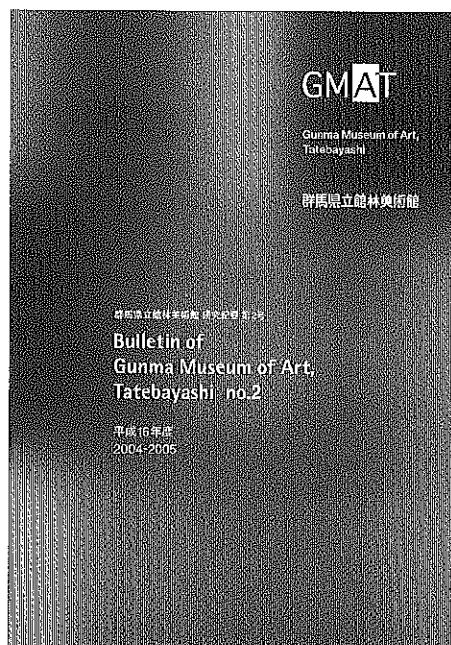
表紙 植物画の世界 出品作品紹介
ヨハン・ヴィルヘルム・ヴァインマン《花譜》
企画展のご案内 植物画の世界－高知県立牧野植物園所蔵作品を中心に－、関連事業
テーマ展示のご案内 志村ふくみの染織 2月23日(水)～4月3日(日)、現代の絵画 2月23日(水)～4月3日(日)
2004年度「子どもミュージアム・スクール」のご報告と2005年度参加者募集
関連講演会・ワークショップ参加者募集のお知らせ 講演会「日本の植物画の系譜」、ワークショップ「太田三郎 多々良ボタニー・プロジェクト」
友の会だより 4月会員を募集しています、ニューイヤーコンサートご報告



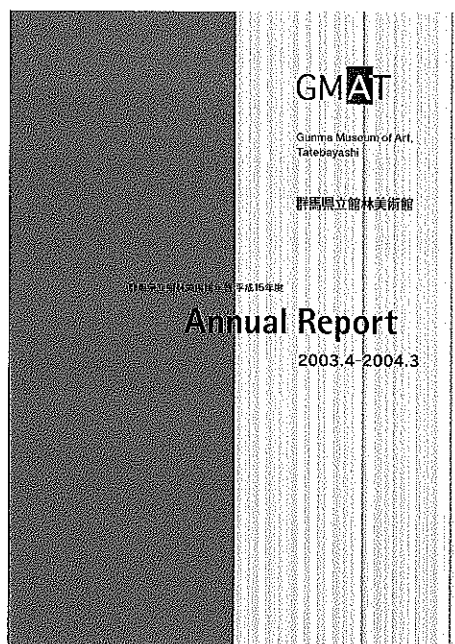
◎群馬県立館林美術館平成17年度事業案内
B4変形 4つ折り
平成17年3月発行
発行部数30,000部



◎群馬県立館林美術館平成16年度研究紀要
A4判 24頁
平成17年3月発行
発行部数700部



◎群馬県立館林美術館平成15年度年報
A4判 68頁
平成17年1月発行
発行部数900部



J ボランティア

企画展示「木でつくる美術」開催時に、以下のとおりボランティアを募集した。

期日	名称	人数
H16.6.12・15-25、9.6-9	岡部玄《ココニイマス》制作・撤収補助ボランティア	49
H16.7.22-8.26	「創作体験コーナー みんなのアトリエ」作業補助ボランティア	8

K 博物館実習

- 1.実習生 4名
 共立女子大学 文芸学部芸術学造形芸術コース 1名
 お茶の水女子大学 文芸学部人文学科哲学・倫理学・美術史コース 1名
 多摩美術大学 美術学部彫刻科 1名
 清泉女子大学 文学部文化史学科西洋美術史専攻 1名
- 2.実施期間 平成16年8月17～22日
- 3.実習内容

◎講義 ・美術館の概要 ・美術館活動と学芸員の役割 ・美術館の学芸業務 ・美術館の教育普及活動 ・美術館の施設管理・運営 ・美術館の環境管理 ・美術館の警備	◎実習作業 ・企画展、関連事業の見学 ・「創作体験コーナー みんなのアトリエ」補助 ・美術品の取り扱い ・監視体験 ・広報物の発送準備 ・図書整理 ・課題の作成「企画展をつくる」
---	--

L 友の会（群馬県立館林美術館友の会）

1. 運営会議
 - (1) 総会(6月26日)
 - (2) 理事会(6月26日)；会運営の方針等重要事項の審議
 - (3) 運営委員会5回(6月17日、6月26日、10月1日、10月22日、11月12日)；事業の運営企画等具体事項の協議
2. 美術館協力支援事業
 - (1) ミュージアム・ショップの運営(平成16年4月～平成17年3月)；展覧会図録、ポストカード、美術関係書籍その他の展示販売を通し、来館者へのサービスに努めた。
3. 会員対象事業
 - (1) 美術館情報の提供；5回。会員に対し、「GMAT News」、展覧会・美術館事業の広報資料を送付。
 - (2) ミュージアムツアーの開催；美術の鑑賞と会員相互の親睦を深めた。参加者数49名。
 訪問先；(財)セゾン現代美術館、(株)メルシャン軽井沢美術館
 - (3) オータムコンサート(10月8日)；音楽の鑑賞(二胡、ヴィオリラ(電子ピアノ))と会員相互の親睦を深めた。参加者数152名。
 出演者；馬 高彦、ヴィオリラクリスタル
 - (4) ニューイヤーコンサート(1月7日)；音楽の鑑賞(ソプラノ、ピアノ)と会員相互の親睦を深めた。参加者数84名。出演者；
 河内紀恵、朴 令鈴

所蔵資料

A 美術作品

1. 作品収蔵状況 平成17年3月31日現在

作家区分	県内作家			国内作家			外国作家			総計
収蔵方法	購入	寄贈	小計	購入	寄贈	小計	購入	寄贈	小計	
部門										
日本画	1	1	2	1	0	1	0	0	0	3
油彩その他	5	0	5	9	0	9	6	0	6	20
水彩・素描	10	0	10	3	0	3	8	0	8	21
版画	13	0	13	236	252	488	35	0	35	536
写真	0	0	0	18	0	18	2	0	2	20
彫刻	5	0	5	3	2	5	125	0	125	135
染織・工芸	5	0	5	3	0	3	4	0	4	12
計	39	1	40	273	254	527	180	0	180	747

2. 平成16年度 収蔵作品

平成16年度においては、日本画1点(寄贈 1点)、油彩その他5点(購入5点)、水彩・素描12点(購入12点)、版画111点(購入4点、寄贈107点)、写真18点(購入18点)、彫刻7点(購入7点)、染織・工芸5点(購入5点) の計159点を新たに収蔵した。以下、各区分ごとに日本人作家、外国人作家の順番に分け、前者は50音順、後者はアルファベット順に配列している。

各作品データは、以下の順に記す(版画等は、共通するデータを最初に記す)。

- ・ 作者名(生没年)
- ・ 作品名
- ・ 制作年(日本人作家の場合は元号も付す)
- ・ 技法・材質(・形状)
- ・ 寸法(平面作品は縦×横、立体作品は高さ×幅×奥行き、単位はcm、版画および写真作品は原則としてイメージサイズを示す)
- ・ サイン、年記、その他の記載事項(版画作品の場合は原則として限定番号を記す)
- ・ 発表展覧会および受賞記録
- ・ 受入種別(寄贈の場合は寄贈者名を併記)
- ・ 受入番号

<日本画>

小室翠雲 (1874~1945)
KOMURO Suiun
蒼松壽古図・梅花双喜図
1930(昭和5)年
絹本彩色・二曲一双屏風
各116.7×168.0

右隻: 右下に款記「蒼松壽古 于時庚午十一月初五 佳辰長興山莊中 翠雲 衛人」、白文重廓方印「貞印」、朱文方印「翠雲」

左隻: 左上に款記「梅花雙喜 翠雲 衛人寫」、白文重廓方印「貞印」、朱文方印「翠雲」

脇村祐子氏寄贈

640



<油彩その他>

伊庭靖子 (1967~)
IBA Yasuko

Untitled

1998(平成10)年

油彩・カンヴァス

183.0×393.0

作品(右)裏面に署名「Yasuko Iba

'98」

曖昧なる境界ー影像としてのアート

(O美術館、1993年)

購入

635



小杉放菴(未醒) (1881~1964)
KOSUGI Hoan (Misei)

秋果童子

1926(大正15)年

油彩・カンヴァス

71.4×51.5

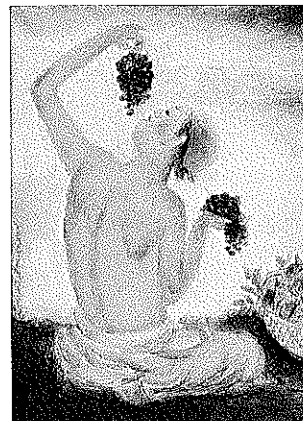
落款: 画面左「大正丙寅四月未醒作

秋果童子圖」

第1回聖徳太子奉讃美術展覧会(東京府美術館、1926年)

購入

589



鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao

眠る人

1976(昭和51)年

油彩・カンヴァス

33.0×45.5

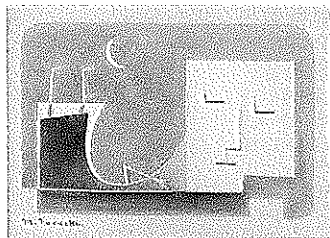
画面左下に署名「M. Tsuruoka」、

画面裏右に題名「眠る人」、署名

「鶴岡政男 Tsuruoka」

購入

591



鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao

春の野

1976(昭和51)年

油彩・カンヴァス

33.0×45.5

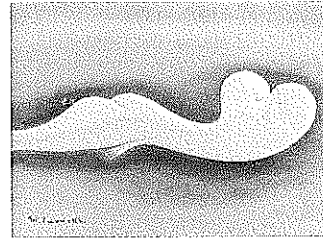
画面左下に署名「M. Tsuruoka」、

画面裏右に題名「春の野」、署名

「鶴岡政男」

購入

592



山口啓介 (1962~)
YAMAGUCHI Keisuke
花の心臓／被子植物の空気柱
2003(平成15)年
顔料、樹脂・カンヴァス
270.0×181.0×4.5
山口啓介展 空気柱 光の回廊
(高崎市美術館、2003年)
購入
616

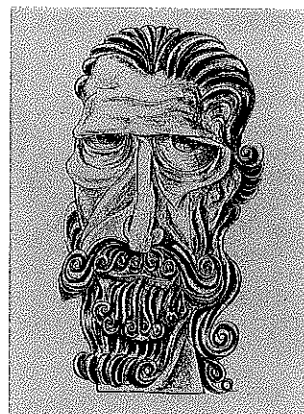


<水彩・素描>

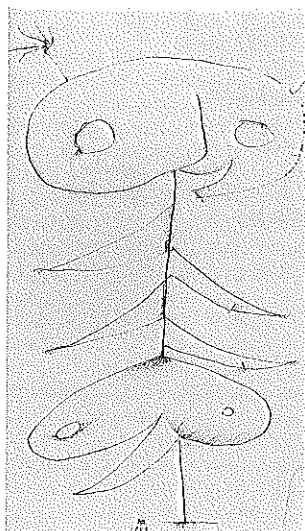
井上長三郎 (1906~1995)
INOUE Chozaburo
二人
1978(昭和53)年
水彩・紙(色紙)
27.0×24.0
画面左下に署名「C. INOUE」
購入
590



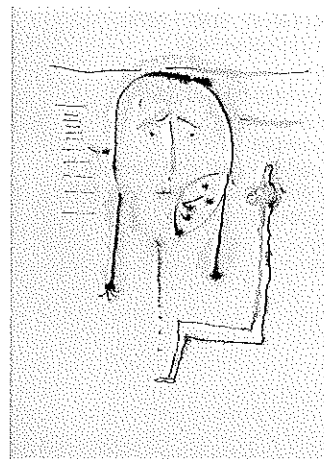
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
西方の聖
1935(昭和10)年頃
墨・紙
28.0×22.5
購入
593



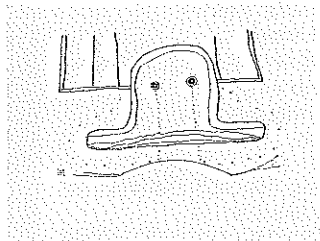
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
素描(1)
1953(昭和28)年
インク・紙
35.8×24.7
画面下中に署名モノグラム「MT」、
年記「1953」
購入
594



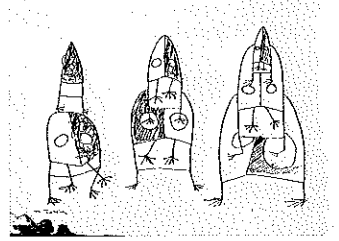
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
素描(2)
1950年代
インク・紙
27.5×19.8
購入
595



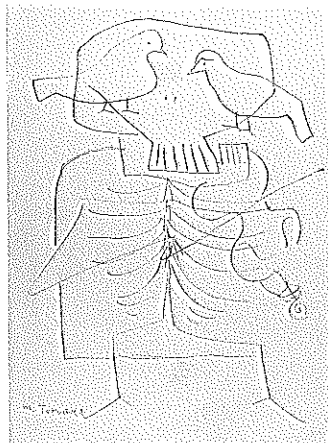
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
素描(3)
1950年代
インク・紙
13.8×18.2
画面左下に署名モノグラム「MT」
購入
596



鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
素描(4)
1950年代
インク・紙
19.0×26.0
画面左下に署名「M. Tsuruoka」
購入
597



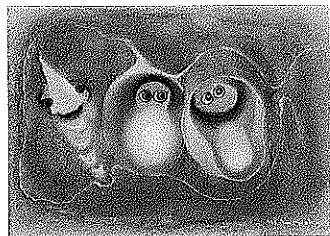
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
素描(5)
1950年代
インク・紙
35.7×26.3
画面左下に署名「M. Tsuruoka」
購入
598



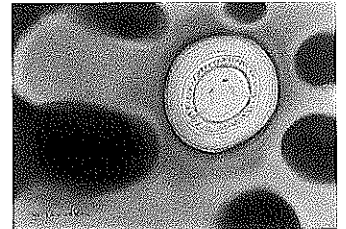
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
素描(6)
1950年代
墨・紙
19.2×13.5
画面右下に署名「M.T」
購入
599



鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
幼虫
1968(昭和43)年
パステル・紙
26.0×36.5
画面右下に署名「M. Tsuruoka」
購入
610



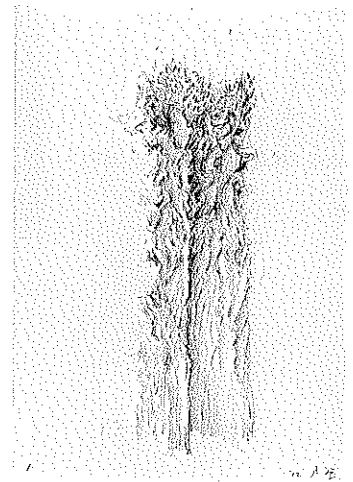
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
太陽
1968(昭和43)年頃
パステル・紙
27.0×38.3
画面左下に署名「M. Tsuruoka」
購入
611



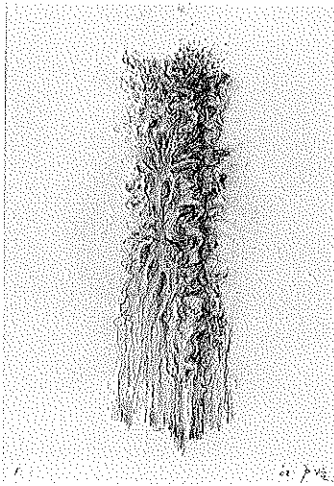
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
赤い蛇
1968(昭和43)年頃
パステル・紙
34.0×23.0
画面左上に署名「M. Tsuruoka」、画面
裏右に題名「赤い蛇」、署名「鶴
岡政男」
購入
612



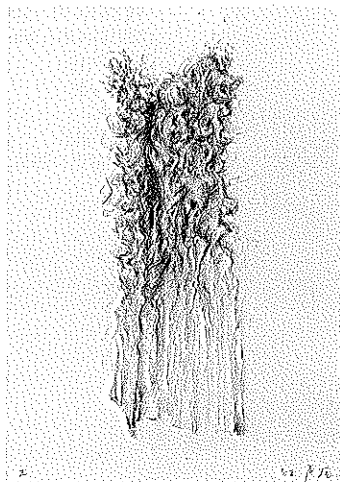
戸谷成雄 (1947~)
TOYA Shigeo
《景体のパロック》のため
のドローイング
2002(平成14)年
鉛筆・紙
各25.7×18.0
各画面右下隅に署名「02 戸谷」、左
下隅に通し番号1~8
《景体のパロック》を構成する彫刻8
体にA.B各2点のドローイングが対応)
個展(ケンジタキギャラリー、2002年)
購入
614



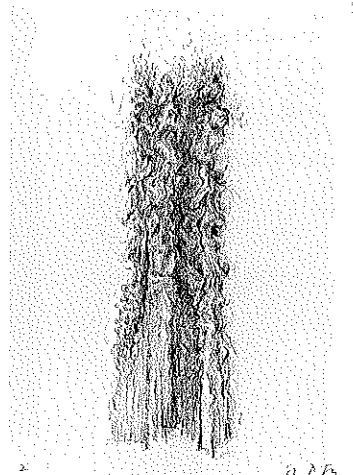
1 1A



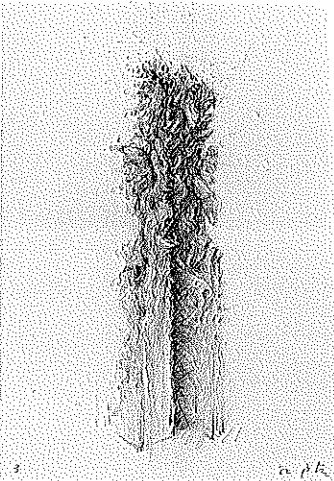
2 1B



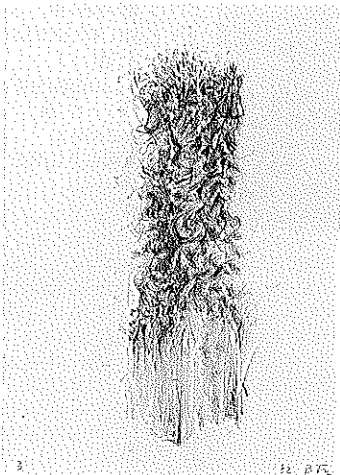
3 2A



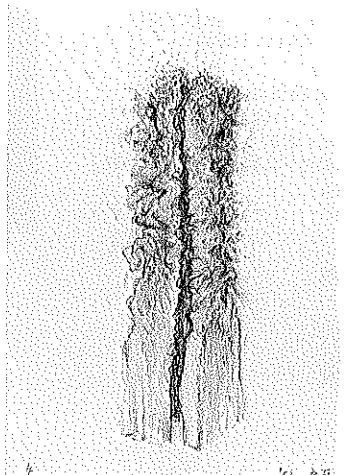
4 2B



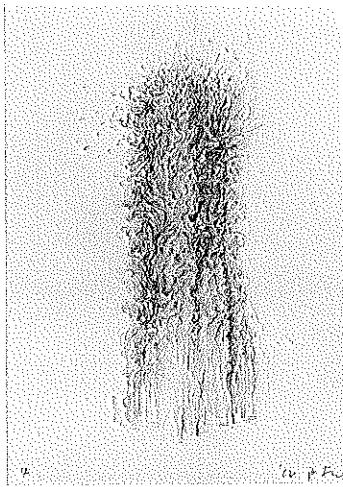
5 3A



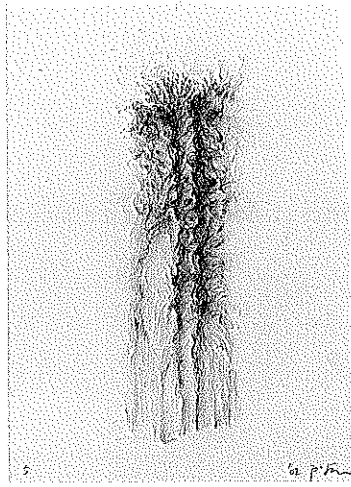
6 3B



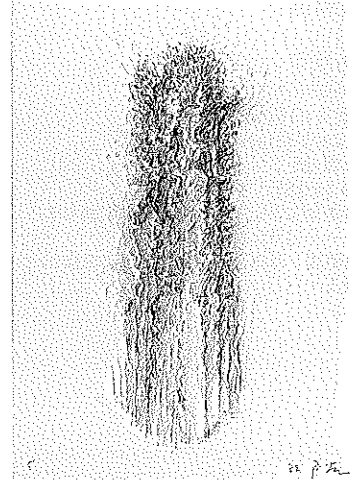
7 4A



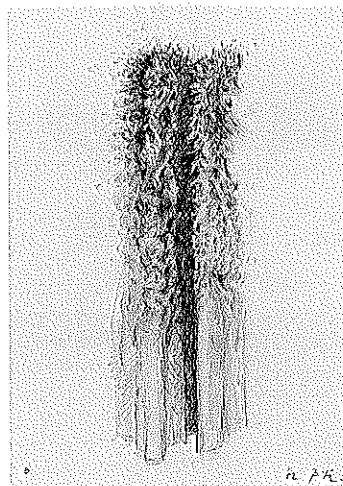
8 4B



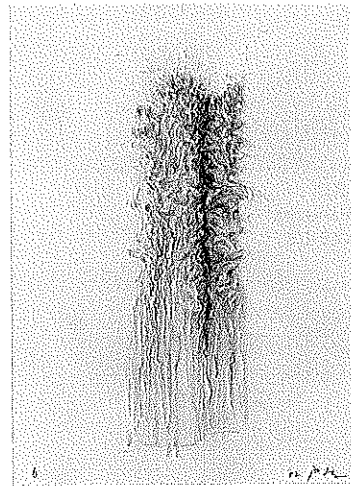
9 5A



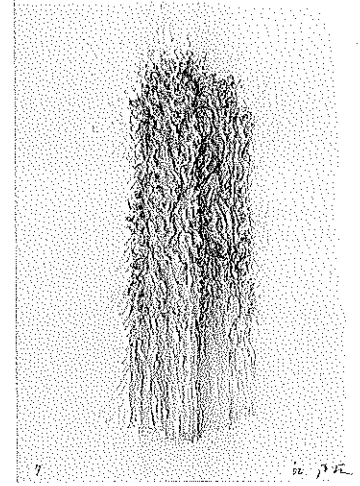
10 5B



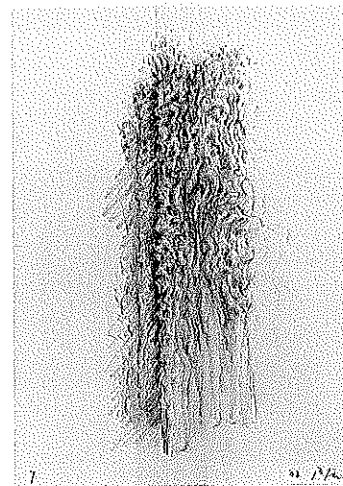
11 6A



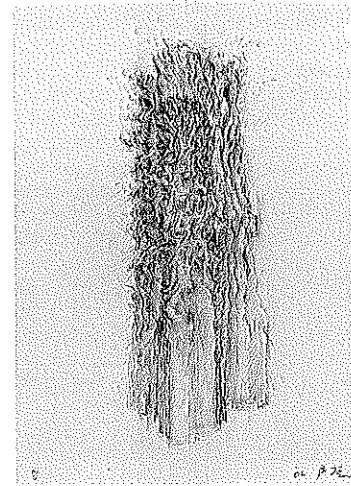
12 6B



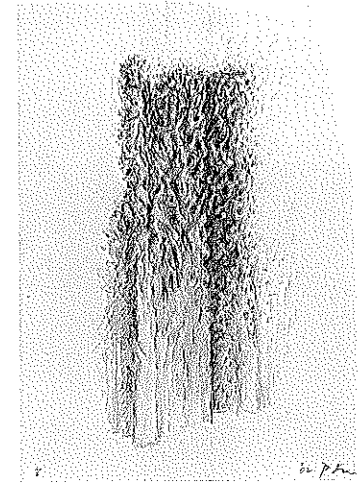
13 7A



14 7B



15 8A



16 8B

<版画>

柄澤齊 (1951~)
KARASAWA Hitoshi

樹々の家族
2002(平成14)年
木版・紙

19.0×22.0

各画面右下に署名、画面左下に刷り年月日、その日刷られた枚数のうち何番目であるかを示すエディション、シート左下に番号と題名

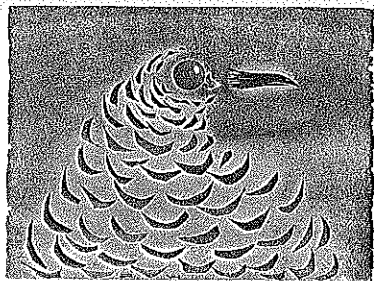
柄澤齊 木版画連作展 樹々の家族(シロタ画廊、2004年)

購入

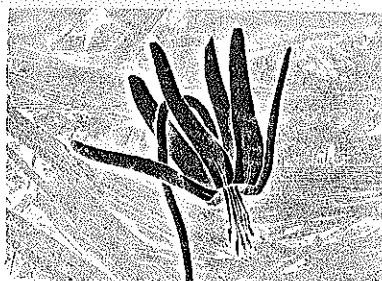
615



1. 樹々の家族
Karasawa
'04.5.4-3/5



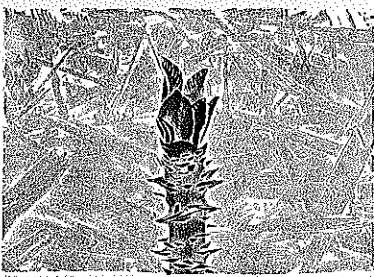
2. 羽化
Karasawa
'04.4.30-1/3



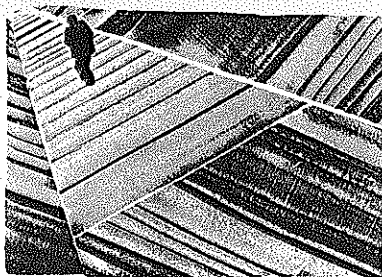
3. ゆきげ
H.Karasawa
'04.2.7-2/6



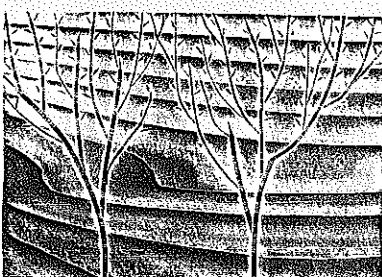
4. ダンス
Karasawa
'04.4.29-1/5



5. 芽ぶき
Karasawa
'04.2.7-3/3



6. 階段
Karasawa
'04.4.13-2/4



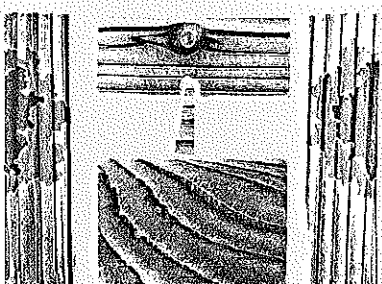
7. さみどり
Karasawa
'04.4.12-2/3



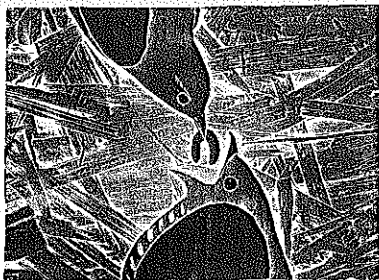
8. 予感
Karasawa
'04.4.26-1/4



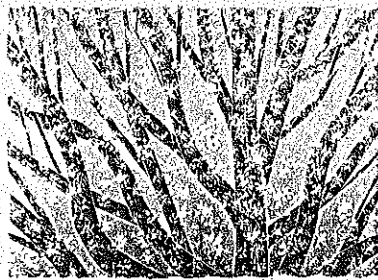
9. 射光
Karasawa
'04.4.9-2/6



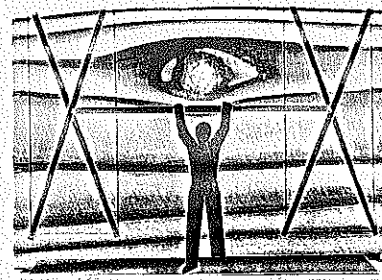
10. 真昼
Karasawa
'04.4.21-1/3



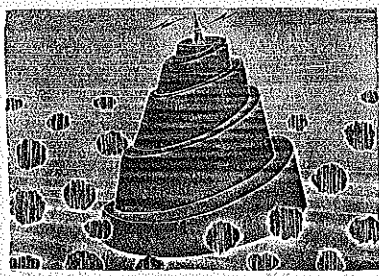
11. あーん
Karasawa
'04.4.26-1/4



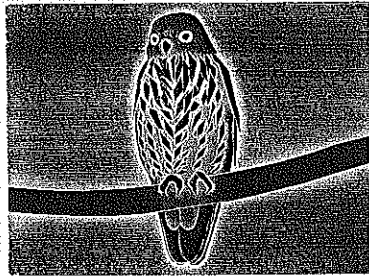
12. こぶし
Karasawa
'04.4.9-1/6



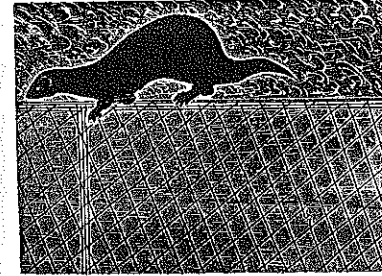
13. アンテナ
Karasawa
'04.4.25-1/3



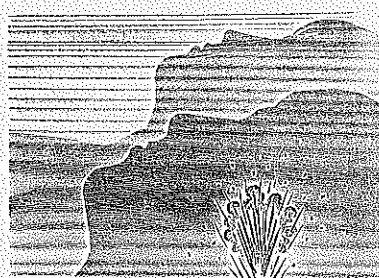
14. 塔
H. Karasawa
'04.1.25-3/4



15. ホッホ
Karasawa
'04.4.12-3/4



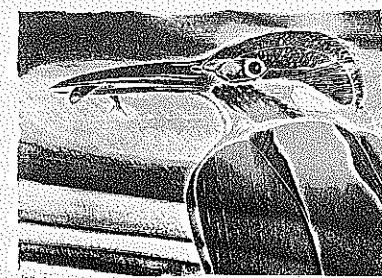
16. 影
Karasawa
'04.4.1-3/3



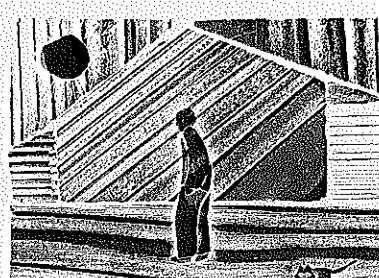
17. 山河
Karasawa
'04.5.9-4/5



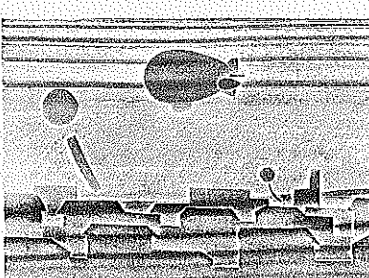
18. 雨あがり
Karasawa
'04.4.29-1/6



19. 嘴
Karasawa
'04.4.15-3/4



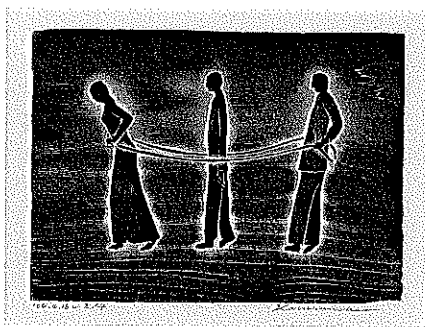
20. 黒猫
Karasawa
'04.4.26-1/3



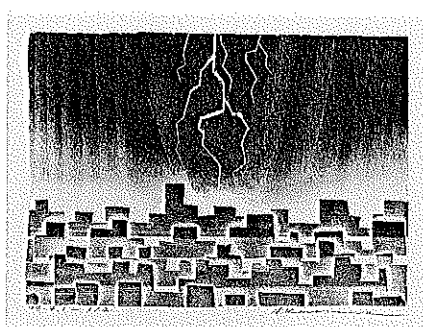
21. 昔日
Karasawa
'04.4.14-3/3



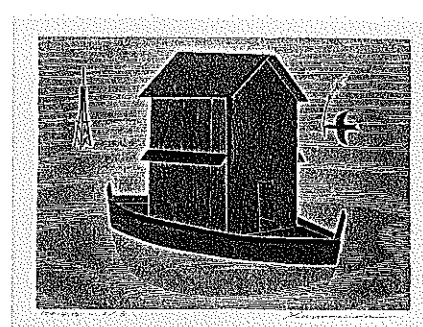
22. ポーター
H. Karasawa
'04.1.25-3/4



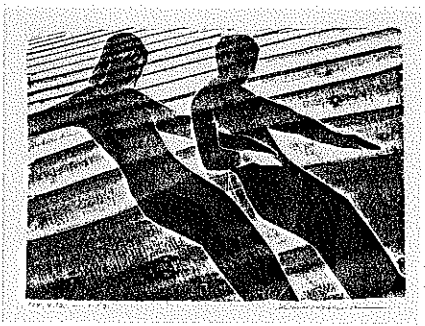
23. 何処へ
Karasawa
'04.4.16-2/4



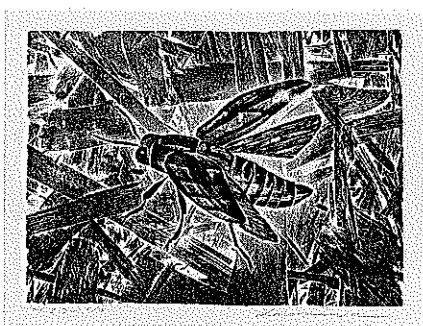
24. 六月
H.Karasawa
'04.4.1-3/4



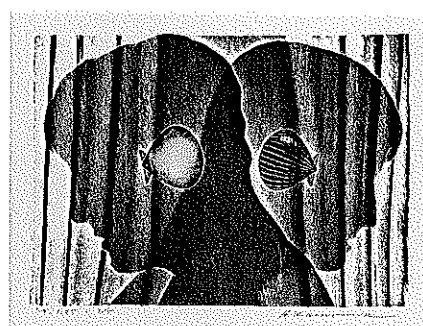
25. 洪水
Karasawa
'04.4.12-2/3



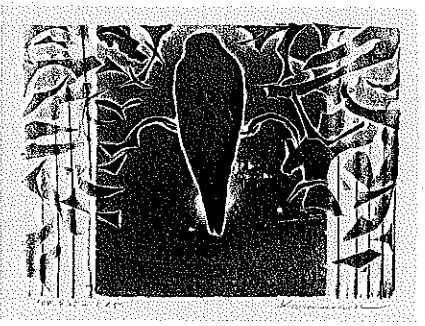
26. いざない
Karasawa
'04.4.12-1/3



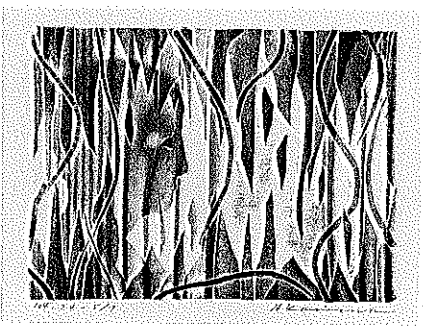
27. たまわし
Karasawa
'04.5.3-1/4



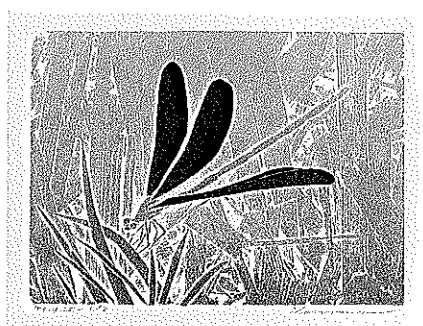
28. 会話
H.Karasawa
'04.1.25-3/5



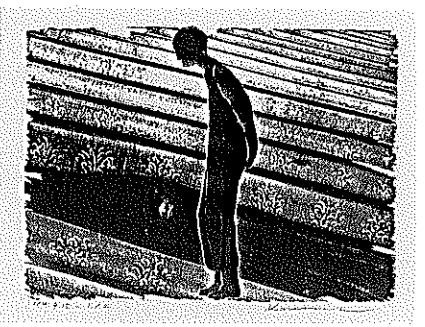
29. 夜想曲
Karasawa
'04.4.25-1/5



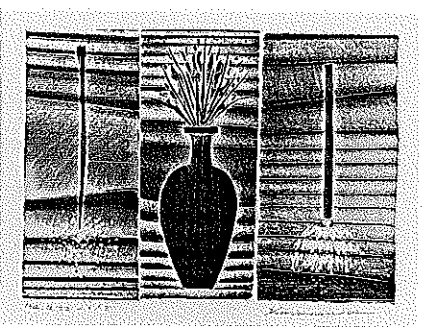
30. 夢のなかへ
H.Karasawa
'04.2.4-5/7



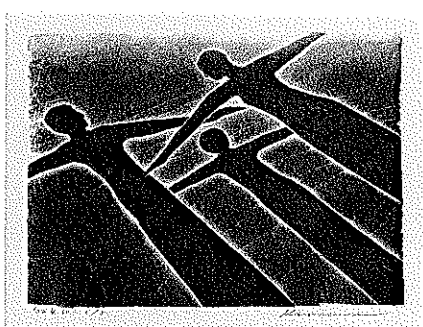
31. 水辺
Karasawa
'04.4.25-1/3



32. 圖丁
Karasawa
'04.4.15-1/4



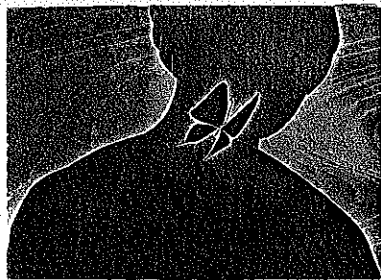
33. 花火
Karasawa
'04.4.22-1/3



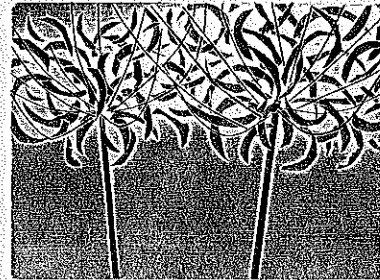
34. のびゆく影
Karasawa
'04.4.30-1/3



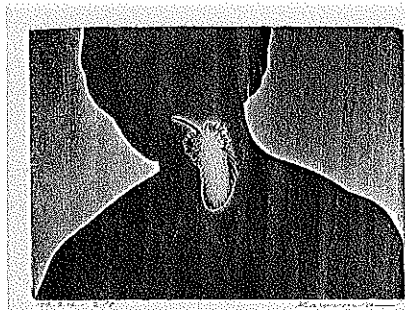
35. 夜の鳥
Karasawa
'04.4.14-2/5



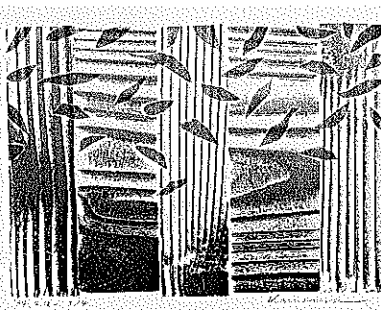
36. 翅
Karasawa
'04.4.20-3/4



37. ひがなばな
H.Karasawa
'04.1.29-3/6



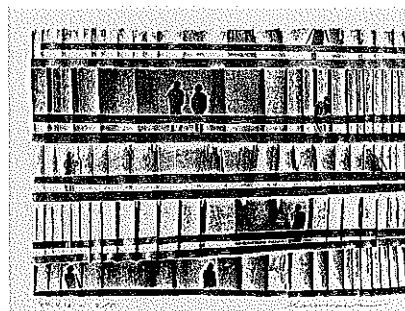
38. 羽毛
Karasawa
'04.4.14-2/5



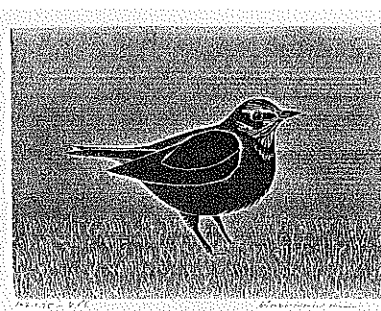
39. 晩夏
Karasawa
'04.4.16-3/4



40. 秋天
Karasawa
'04.4.12-4/4



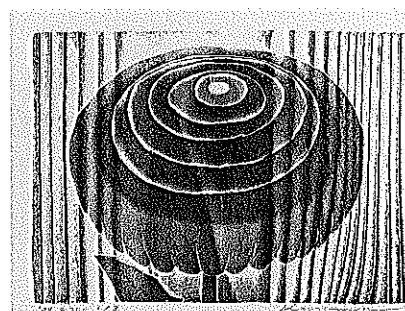
41. 回廊
Karasawa
'04.4.14-2/5



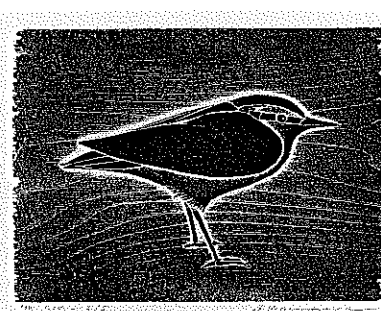
42. つぐみ
Karasawa
'04.1.25-5/6



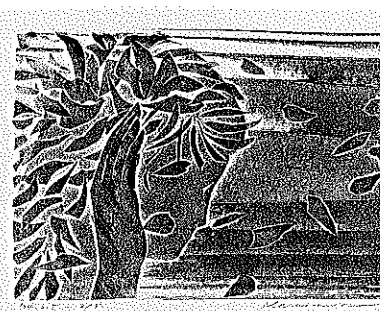
43. 環
Karasawa
'04.5.3-4/5



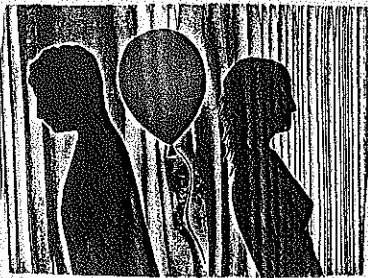
44. 一輪
Karasawa
'04.4.21-1/3



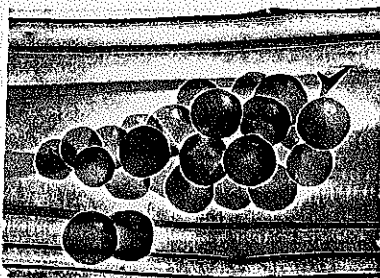
45. やぶさめ
H.Karasawa
'04.1.20-2/5



46. 風の音
Karasawa
'04.2.5-3/5



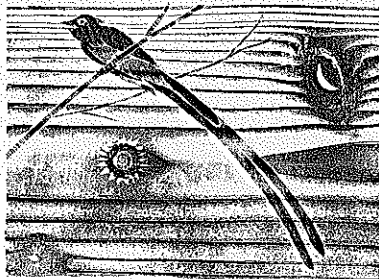
47. 約束
Karasawa
'04.4.26-4/4



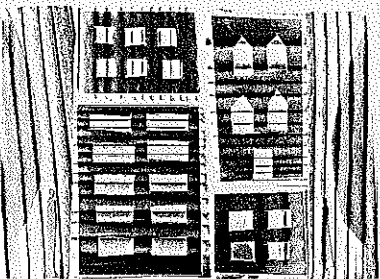
48. 果実
H.Karasawa
'04.2.4-2/5



49. 惑星たち
Karasawa
'04.4.14-4/4



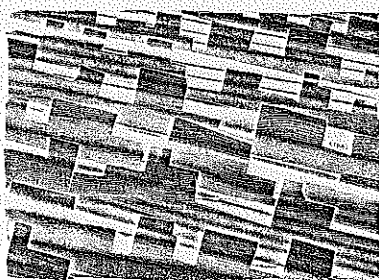
50. 月日星
Karasawa
'04.2.4-4/5



51. 待ち合わせ
Karasawa
'04.1.29-5/5



52. 落陽
Karasawa
'04.4.26-1/5



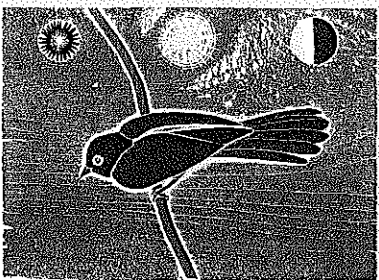
53. 蟹気楼
H.Karasawa
'04.2.7-2/3



54. 秋
H.Karasawa
'04.1.14-6/6



55. ディスタンス
H.Karasawa
'04.2.7-4/7



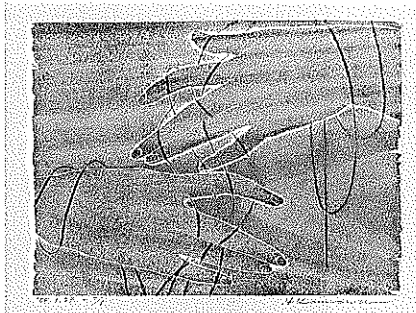
56. さんこうちょう
Karasawa
'04.2.4-3/4



57. 藍
Karasawa
'04.1.23-6/7



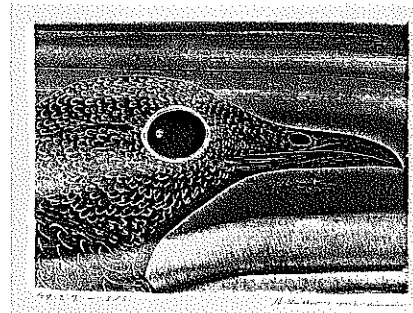
58. 追憶
Karasawa
'04.4.9-1/4



59. 脈
H.Karasawa
'04.1.24-3/7



60. メランコリア
Karasawa
'04.3.3-1/4

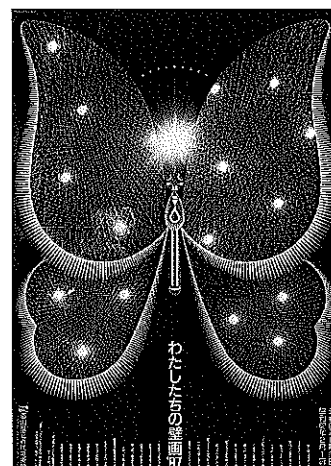


61. とらつぐみ
H.Karasawa
'04.2.7-3/6

永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
現代日本美術の動勢
ー 絵画PART1
1986(昭和61)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
641



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
わたしたちの壁画 '87
1986(昭和61)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
642



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
ヒロシマアピールズ
1987(昭和62)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
643



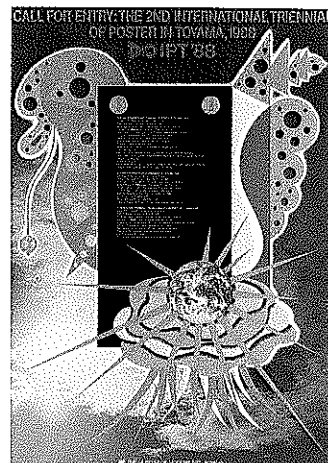
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
[北欧デザインの今日ー
生活のなかの形]展
1987(昭和62)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
644



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'88 富山の美術
1987(昭和62)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
649



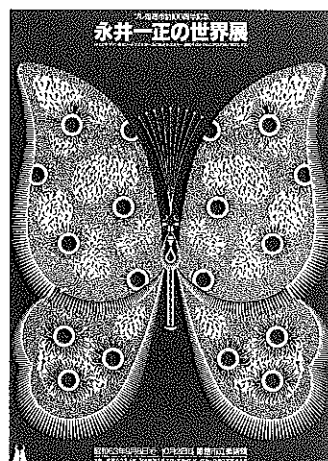
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第2回世界ポスタートリエン
ナーレトヤマ1988作品募集
(海外向け)
1987(昭和62)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
650



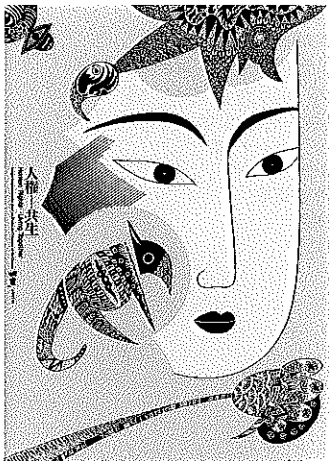
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第2回世界ポスタートリエン
ナーレトヤマ1988作品募集
1987(昭和62)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
651



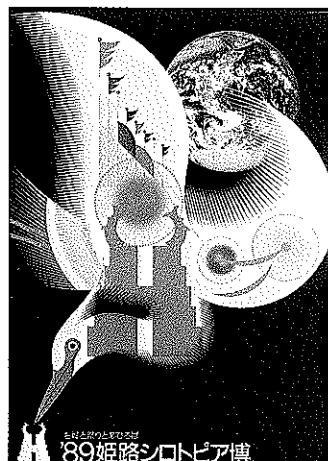
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
ブレ姫路市制100周年記念
永井一正の世界展
1988(昭和63)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
645



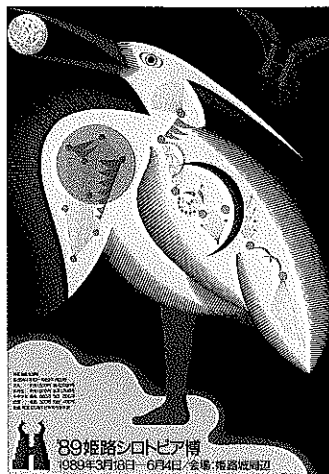
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
人権-共生
1988(昭和63)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
646



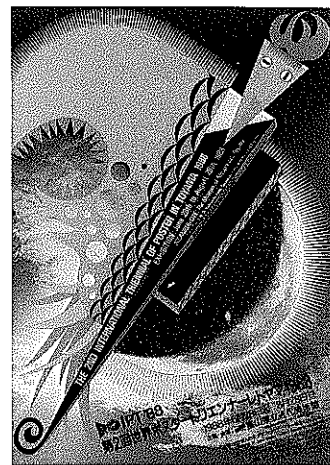
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'89 姫路シロトピア博
1988(昭和63)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
647



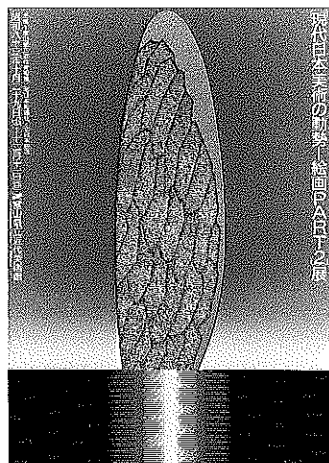
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'89 姫路シロトピア博
1988(昭和63)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
648



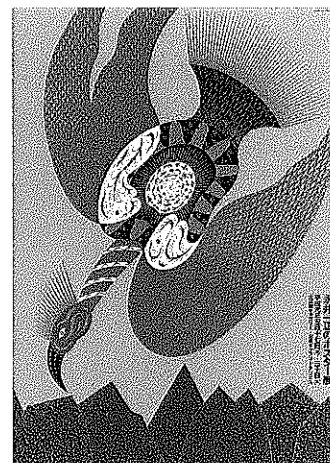
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第2回世界ポスタートリエン
ナーレトヤマ1988
1988(昭和63)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
652



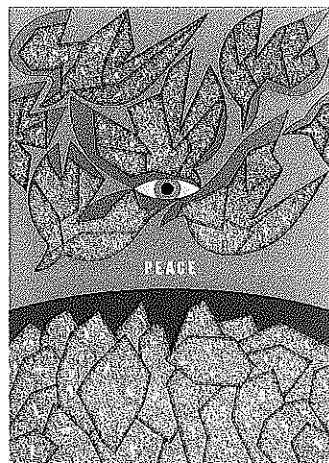
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
現代日本美術の動勢－絵画
PART2
1988(昭和63)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
653



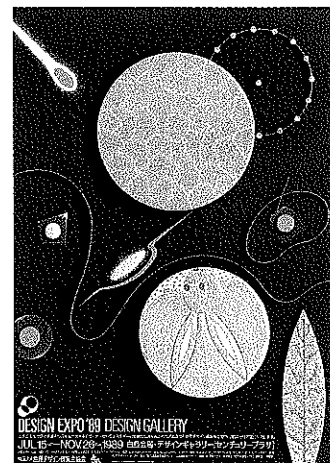
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
永井一正のポスター展
1989(平成元)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
654



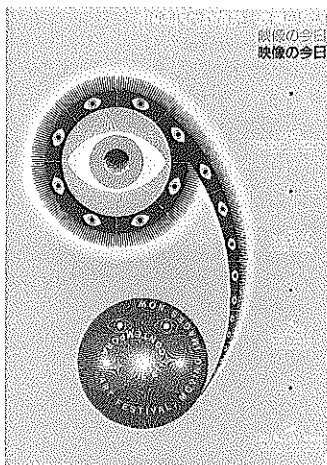
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
PEACE
1989(平成元)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
655



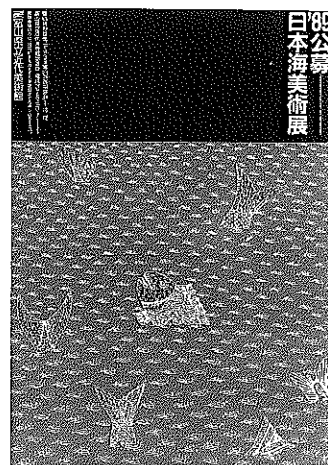
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
DESIGN EXPO '89 DESIGN
GALLERY
1989(平成元)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
656



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第4回現代芸術祭
—映像の今日
1989(平成元)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
657



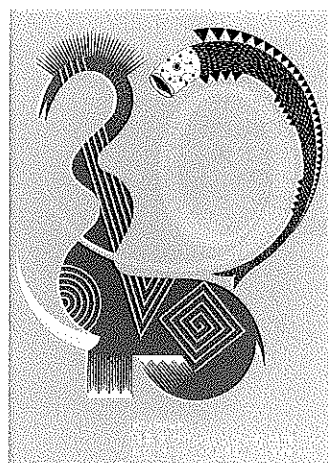
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'89 公募: 日本海美術展作品
募集
1989(平成元)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
658



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'89 公募: 日本海美術展
1989(平成元)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
659



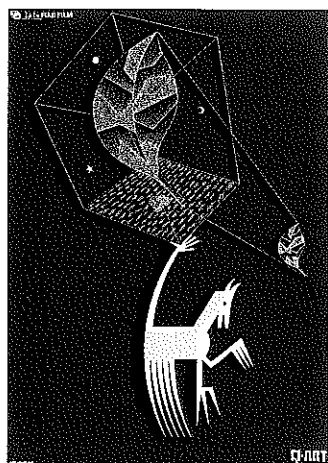
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
創立30周年記念 日本デザイン
センター作品展
1989(平成元)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
660



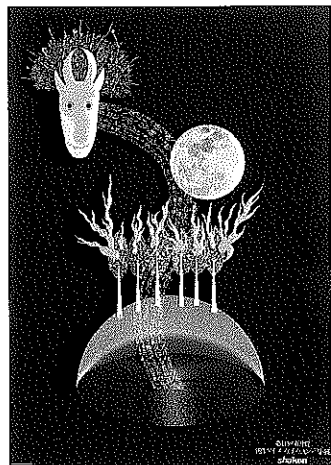
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
COMMUNICATIONS
TOKYO '90
1990(平成2)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
661



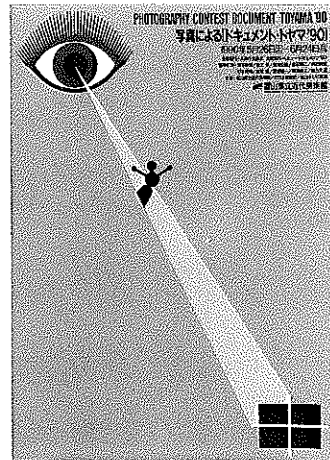
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
Q-ART FUJI FILM
1990(平成2)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
662



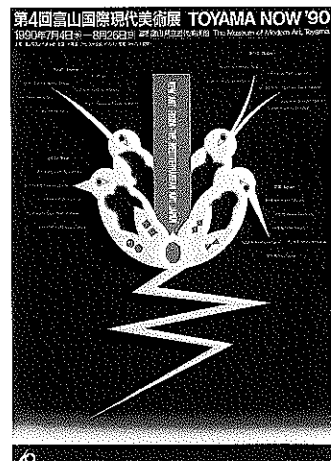
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第11回石井賞 創作タイプ
フェイス展 Shaken
1990(平成2)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
663



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
写真による[ドキュメント・
トヤマ'90]
1990(平成2)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
664



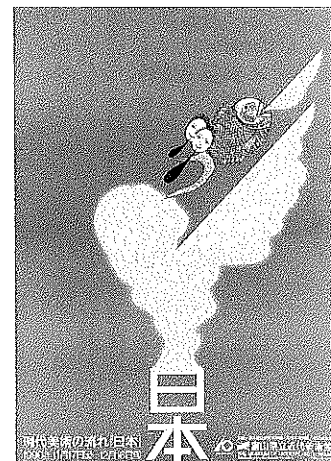
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第4回富山国際現代美術展
1990(平成2)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
665



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
現代美術の流れー富山
1990(平成2)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
666



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
現代美術の流れー日本
1990(平成2)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
667



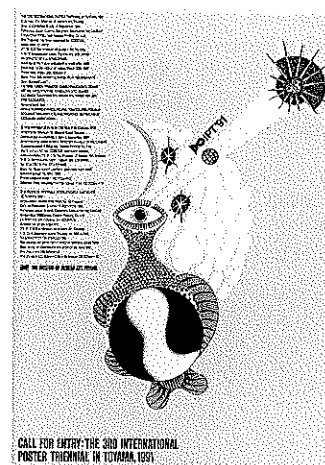
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
現代美術の流れー世界
1990(平成2)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
668



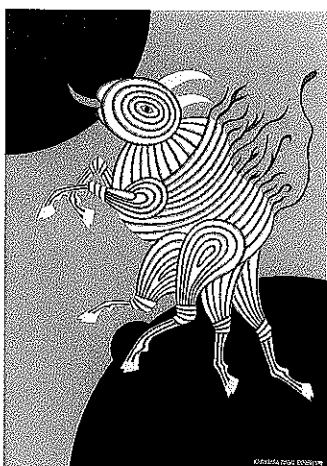
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第3回世界ポスタートリエ
ナーレトヤマ1991作品募集
1990(平成2)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
670



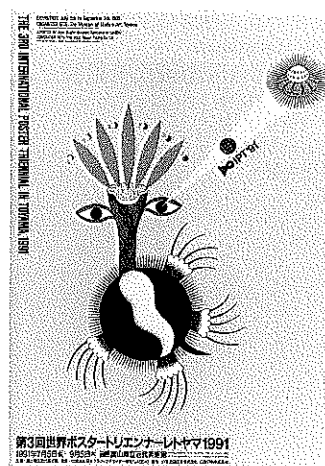
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第3回世界ポスタートリエ
ナーレトヤマ1991作品募集
(海外向け)
1990(平成2)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
671



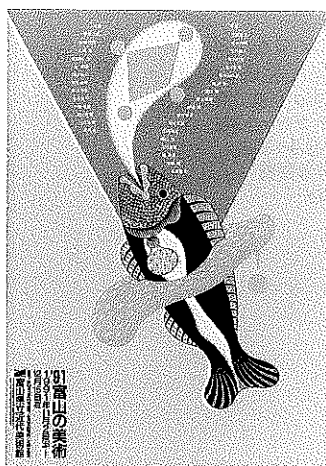
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
KAZUMASA NAGAI
EXHIBITION(シマウマ)
1991(平成3)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
669



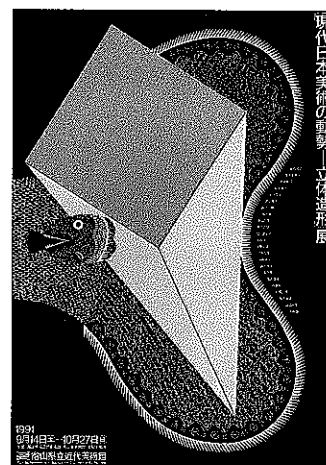
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第3回世界ポスタートリエ
ナーレトヤマ1991
1991(平成3)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
672



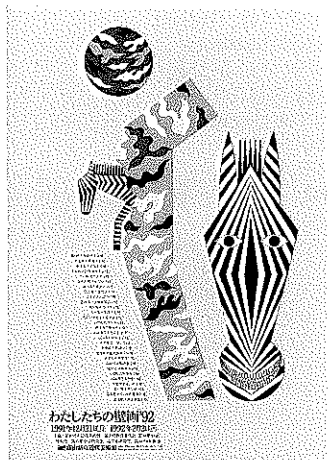
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'91 富山の美術
1991(平成3)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
673



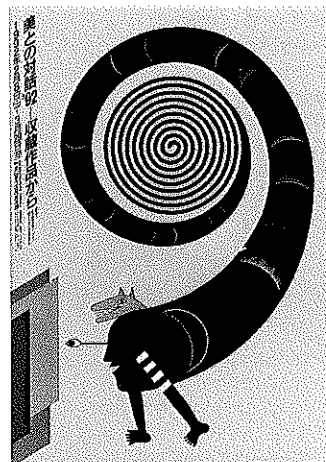
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
現代日本美術の動勢
— 立体造形
1991(平成3)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
674



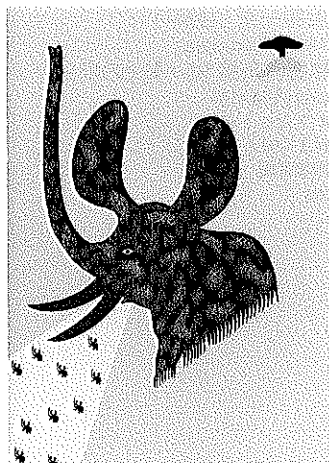
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
わたしたちの壁画 '92
1991(平成3)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
675



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
美との対話 '92ー収蔵作品から
1991(平成3)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
676



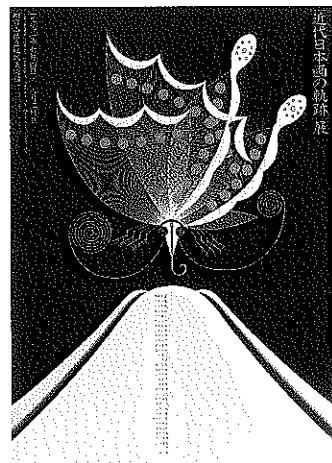
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
JAGDA 平和と環境の
ポスター展 "I'm here."
1992(平成4)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
677



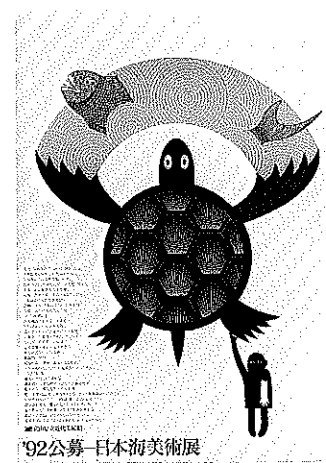
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
20世紀のヨーロッパ・
アメリカ版画
1992(平成4)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
678



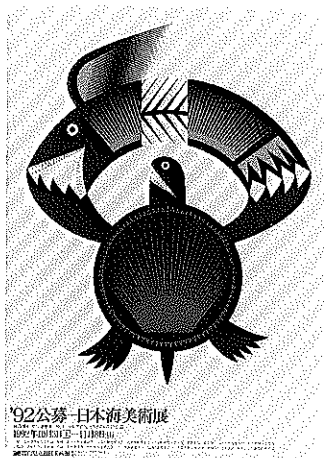
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
近代日本画の軌跡
1992(平成4)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
679



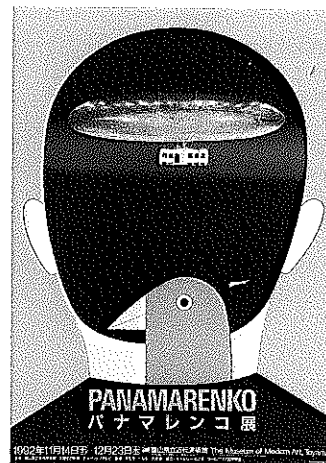
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'92 公募:日本海美術展作品
募集
1992(平成4)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
680



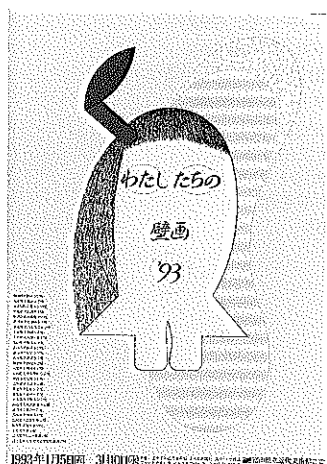
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'92 公募: 日本海美術展
1992(平成4)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
681



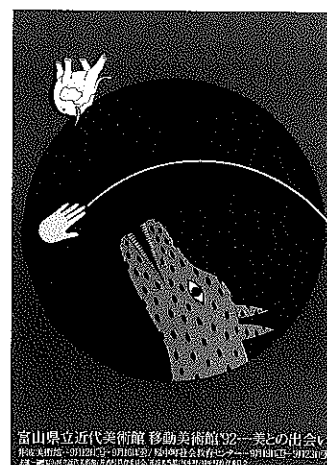
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
パナマレンコ展
1992(平成4)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
682



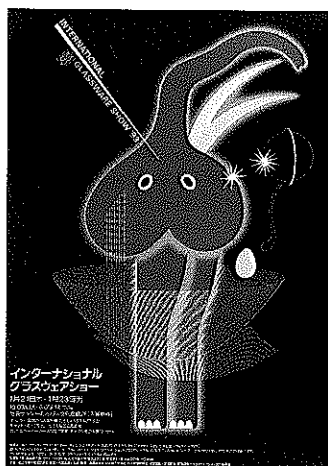
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
わたしたちの壁画 '93
1992(平成4)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
683



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
移動美術館 '92-美との出会い
1992(平成4)年
オフセット・紙
84.1×59.4
作者寄贈
684



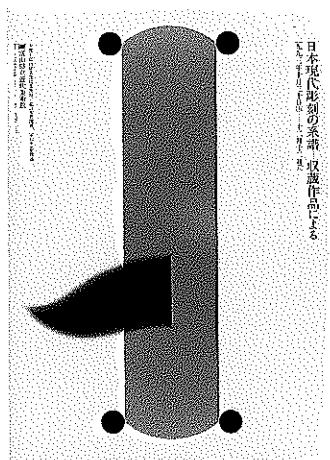
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
インターナショナル
グラスウェアショー
1992(平成4)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
685



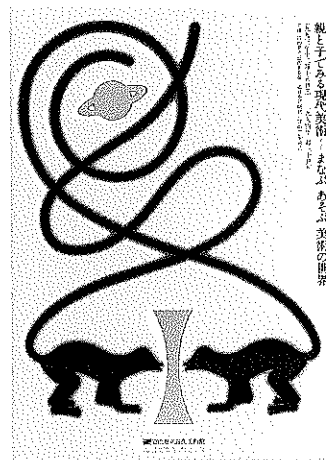
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第5回富山国際現代美術展
1993(平成5)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
686



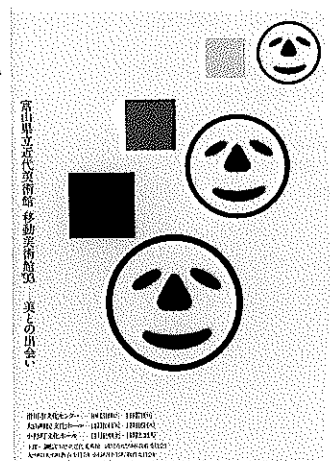
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
日本現代彫刻の系譜
—収蔵作品による
1993(平成5)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
687



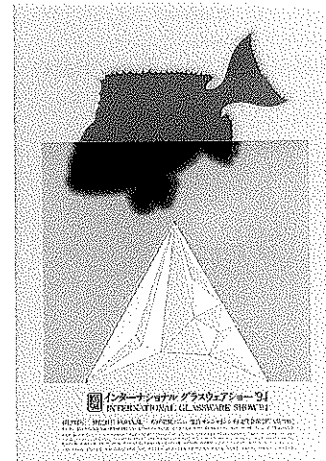
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
親と子で見る現代美術
—まなぶあそぶ美術の世界
1993(平成5)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
688



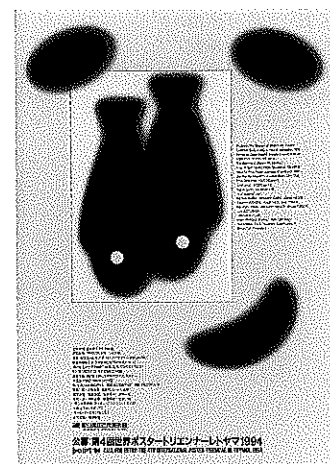
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
移動美術館 '93—美との出会い
1993(平成5)年
オフセット・紙
84.1×59.4
作者寄贈
689



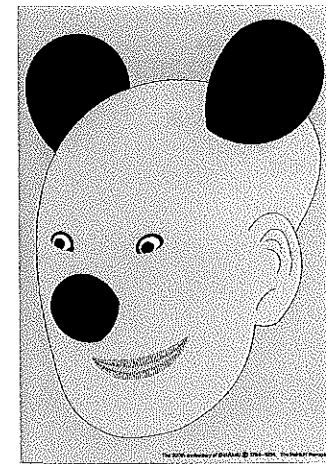
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
インターナショナル
グラスウェアショー '94
1993(平成5)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
690



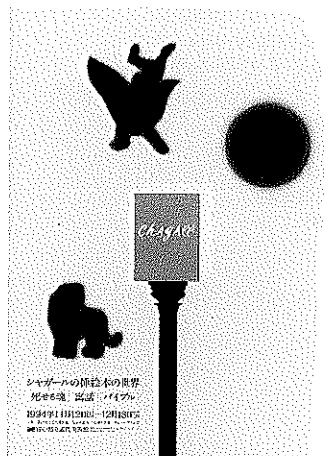
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第4回世界ポスタートリエン
ナーレトヤマ1994作品募集
1993(平成5)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
692



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
写楽出現200年
1994(平成6)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
691



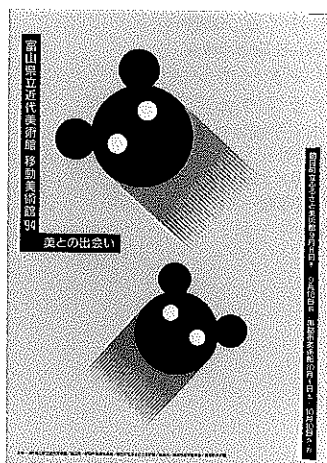
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
シャガールの挿絵本の世界
1994(平成6)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
693



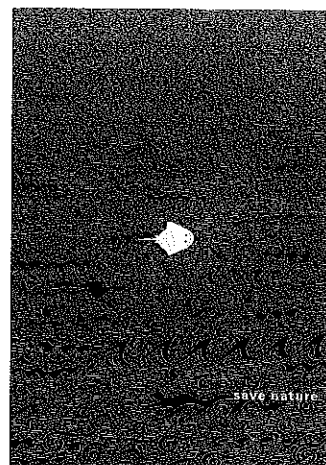
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'95 富山の美術
1994(平成6)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
694



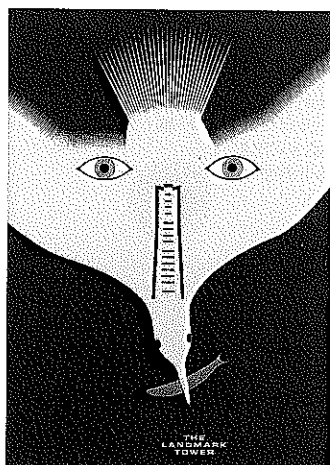
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
移動美術館 '94-美との出会い
1994(平成6)年
オフセット・紙
84.1×59.4
作者寄贈
695



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
save nature(エイ)
1995(平成7)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
696



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
THE LANDMARK TOWER
1995(平成7)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
697



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第9回CSデザイン賞作品募集
1995(平成7)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
698



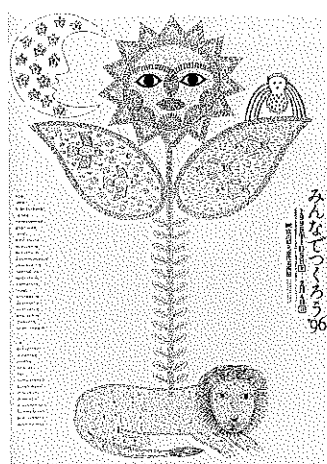
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'95 公募:日本海美術展作品
募集
1995(平成7)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
699



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'95 公募:日本海美術展
1995(平成7)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
700



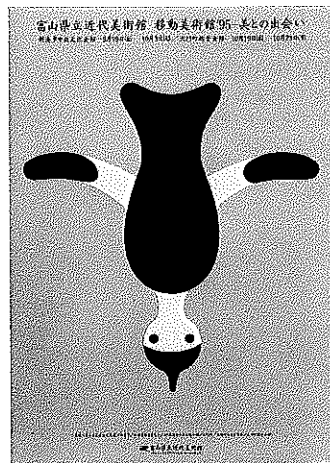
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
みんなでつくろう '96
1995(平成7)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
701



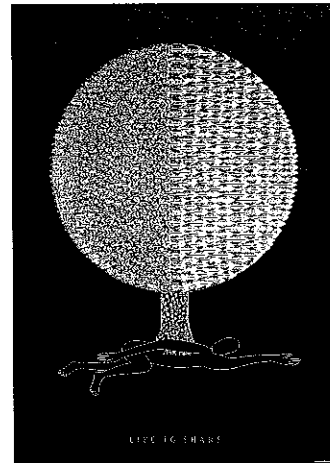
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
なぜ、から始める現代美術
1995(平成7)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
702



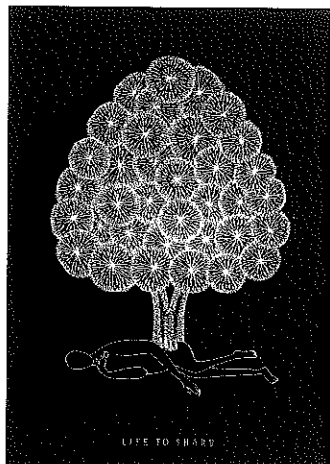
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
移動美術館 '95-美との出会い
1995(平成7)年
オフセット・紙
84.1×59.4
作者寄贈
703



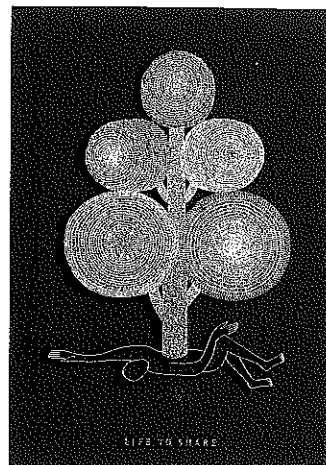
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE TO SHARE
1996(平成8)年
シルクスクリン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
704



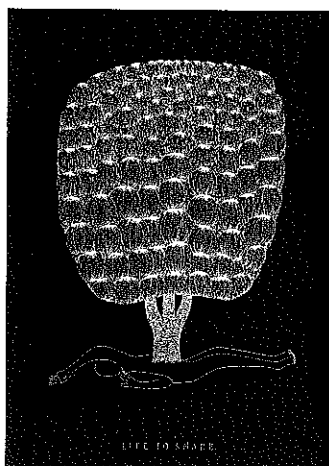
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE TO SHARE
1996(平成8)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
705



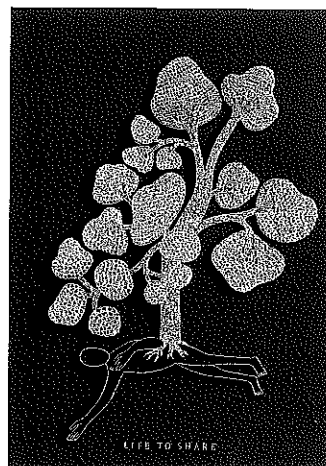
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE TO SHARE
1996(平成8)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
706



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE TO SHARE
1996(平成8)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
707



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE TO SHARE
1996(平成8)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
708



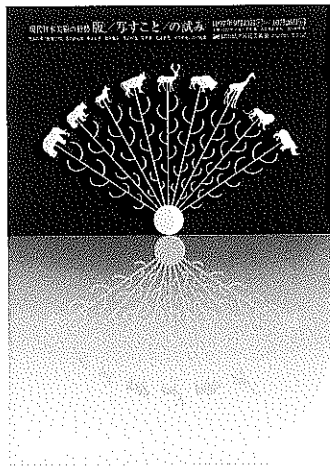
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第6回富山国際現代美術展
1996(平成8)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
709



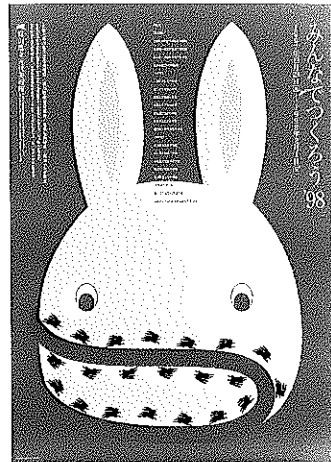
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
ZOORASIA
1997(平成9)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
710



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
現代日本美術の動勢－
版／写すこと／の試み
1997(平成9)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
711



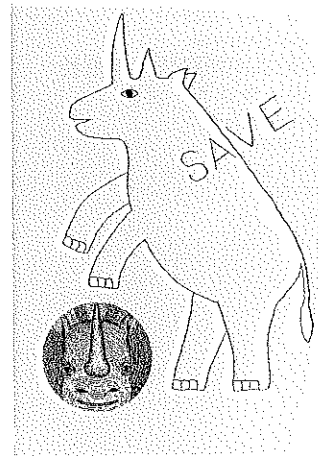
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
みんなでつくろう '98
1997(平成9)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
712



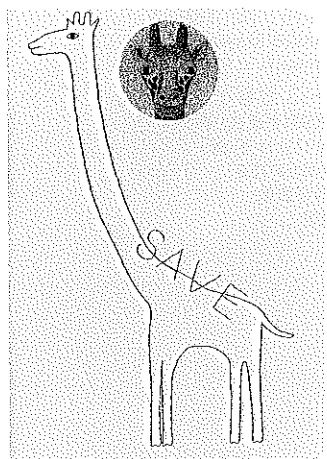
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
〈線〉をみる－収蔵作品から
1997(平成9)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
713



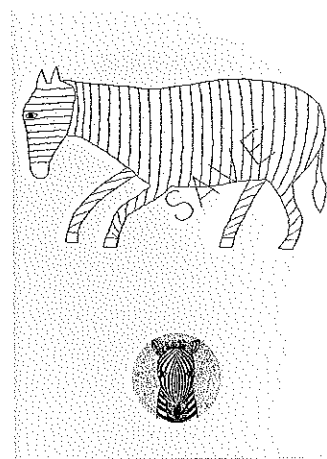
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
SAVE(サイ)
1998(平成10)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
714



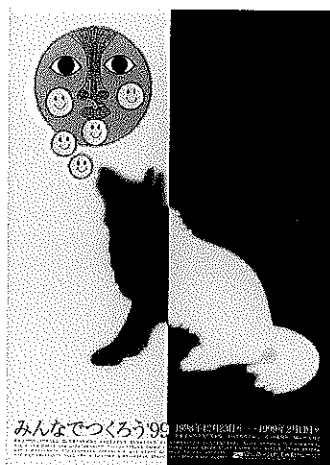
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
SAVE(キリン)
1998(平成10)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
715



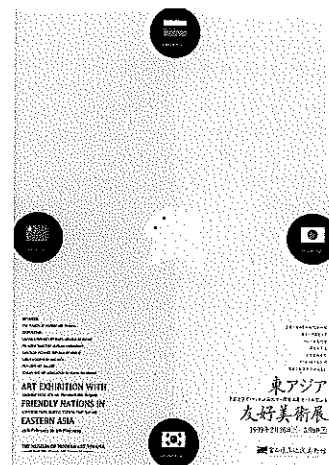
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
SAVE(シマウマ)
1998(平成10)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
716



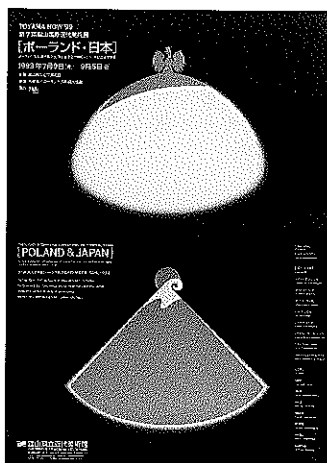
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
みんなでつくろう '99
1998(平成10)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
717



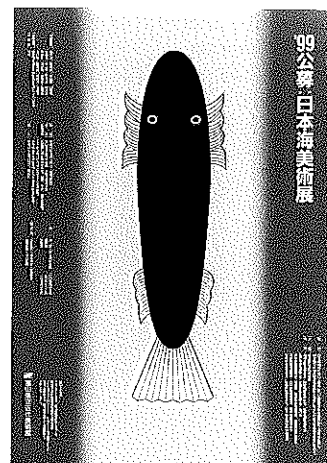
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
東アジア友好美術展
1998(平成10)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
718



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第7回富山国際現代美術展
ーポーランド・日本
1999(平成11)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
719



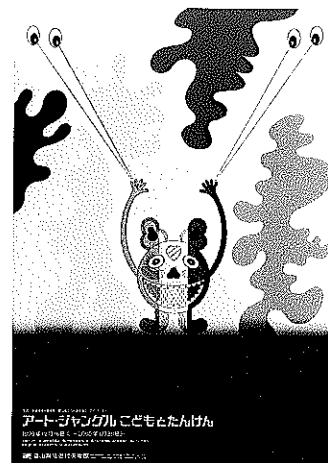
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'99 公募: 日本海美術展作品
募集
1999(平成11)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
720



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
'99 公募: 日本海美術展
1999(平成11)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
721



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
アート・ジャングル
ーこどもとたんけん
1999(平成11)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
722



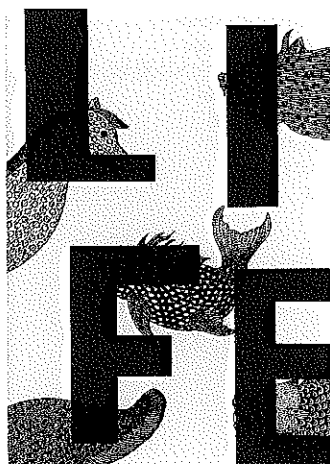
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第6回世界ポスタートリエ
ナーレトヤマ2000作品募集
1999(平成11)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
726



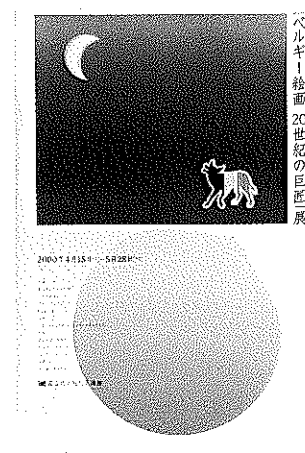
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
CO EXIST(BEING)
2000(平成12)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
723



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
CO EXIST(LIFE)
2000(平成12)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
724



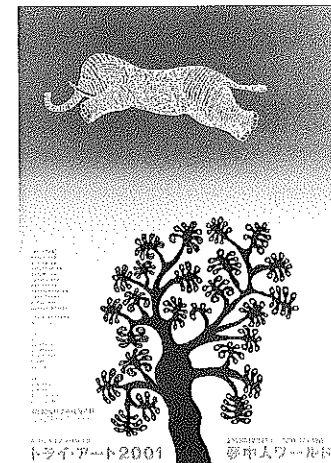
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
ベルギー絵画 20世紀の巨匠
2000(平成12)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
725



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第6回世界ポスタートリエ
ナーレトヤマ2000
2000(平成12)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
727



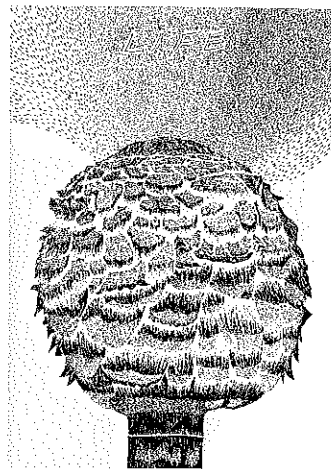
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
トライ・アート2001
夢中人ワールド
2000(平成12)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
728



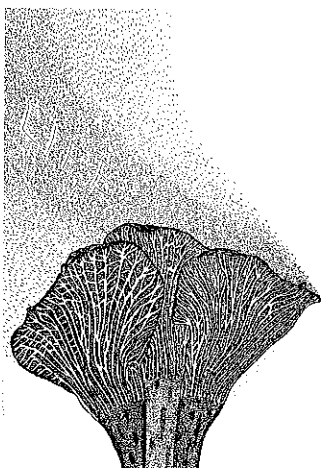
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(きのこ／笠)
2001(平成13)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
729



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(きのこ／球)
2001(平成13)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
730



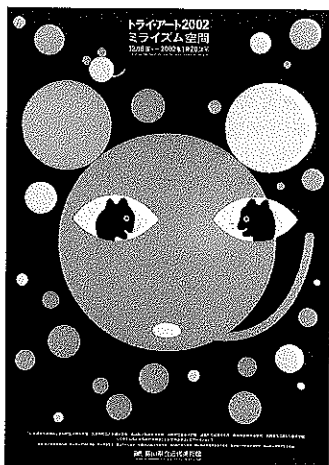
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(きのこ)
2001(平成13)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
731



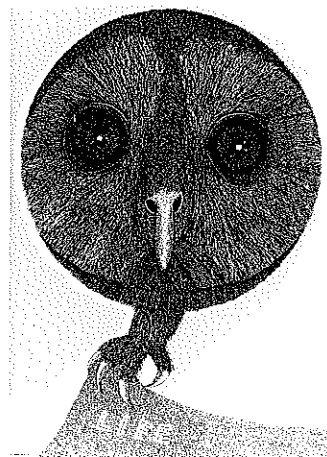
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
横尾忠則 二つの境域
2001(平成13)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
732



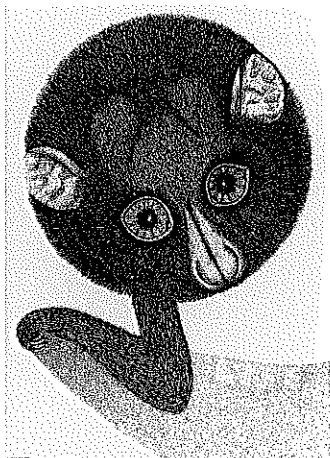
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
トライ・アート2002
ミライズム空間
2001(平成13)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
733



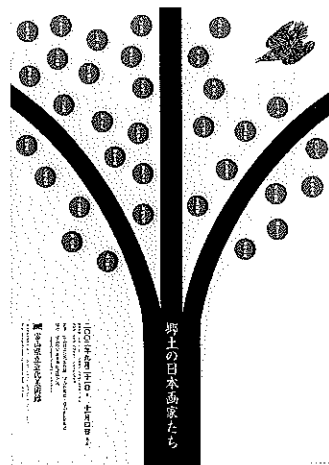
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(フクロウ)
2002(平成14)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
734



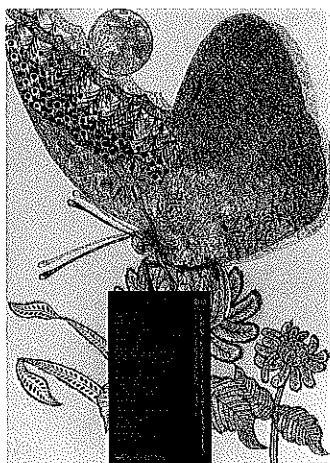
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(ポットー)
2002(平成14)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
735



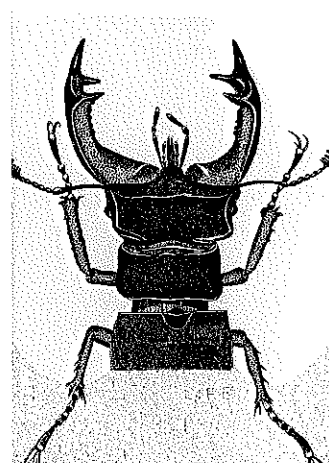
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
郷土の日本画家たち
2002(平成14)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
736



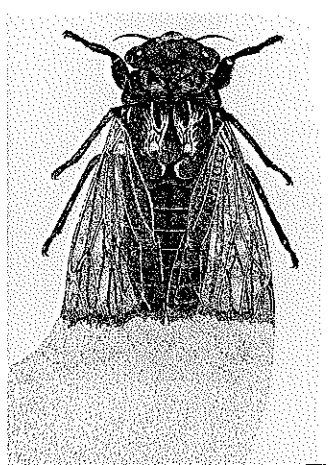
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第7回世界ポスタートリエン
ナーレトヤマ2003作品募集
2002(平成14)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
744



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(クワガタ)
2003(平成15)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
737



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(セミ)
2003(平成15)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
738



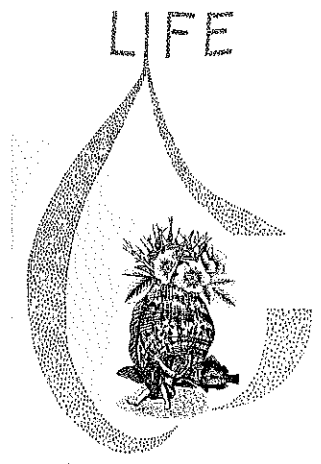
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(トリ)
2003(平成15)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
739



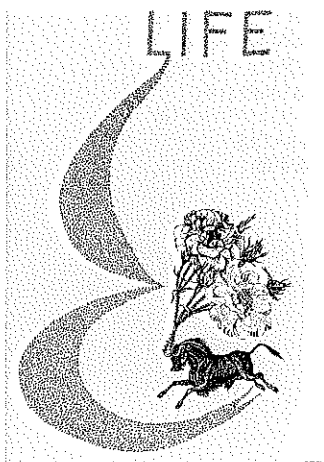
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(トカゲ)
2003(平成15)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
740



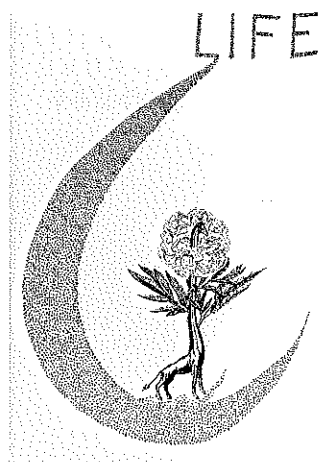
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(少年)
2003(平成15)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
741



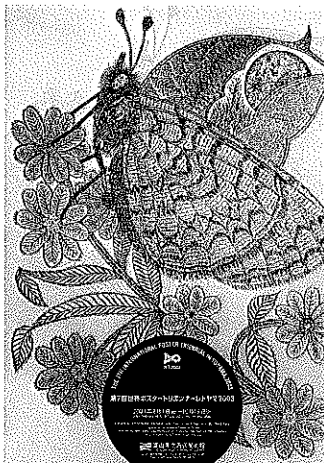
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(ウマ)
2003(平成15)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
742



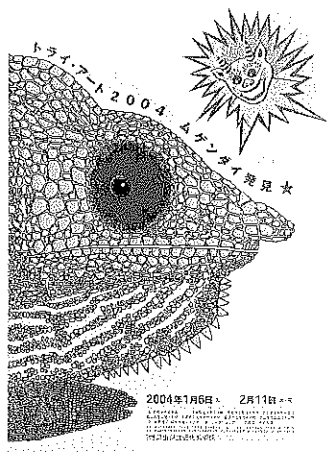
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
LIFE(キリン)
2003(平成15)年
シルクスクリーン・紙
103.0×72.8
作者寄贈
743



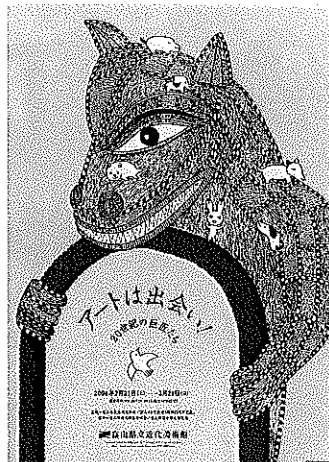
永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
第7回世界ポスタートリエ
ナーレトヤマ2003
2003(平成15)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
745



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
トライ・アート2004
ムゲンダイ発見★
2003(平成15)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
746



永井一正 (1929~)
NAGAI Kazumasa
アートは出会い! 20世紀の巨匠たち
2003(平成15)年
オフセット・紙
103.0×72.8
作者寄贈
747



ジム・ダイン (1935~)
Jim DINE
フローラの神殿
1984年
外箱: ブロンズ、山羊皮、布
扉絵、No.1~27、別刷り: ドライポイント・紙
外箱: 56.0×40.0×7.9
書籍: 52.8×36.8×3.8
別刷り: 44.8×29.8
書籍5頁目に署名「Jim Dine」、エディション番号65/175(150部と非売品25部)
別刷りシート右下にエディション番号65/175
サンフランシスコ、アリオン・プレス刊
購入
637



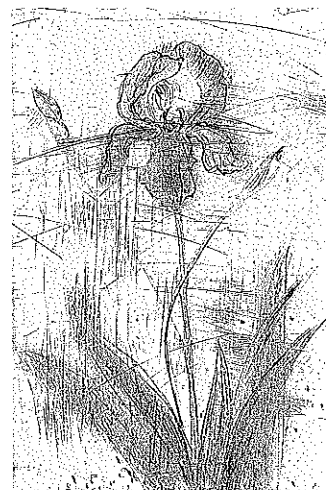
外箱



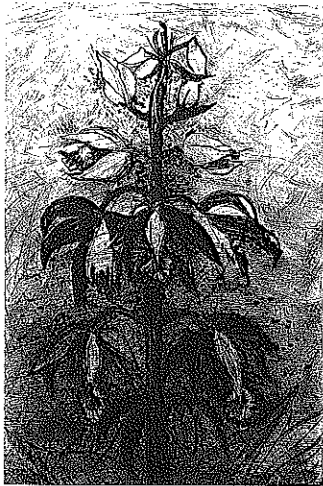
(扉絵) ナンシーの庭の細部



1. ストレリチア(ゴクラクチョウカ)



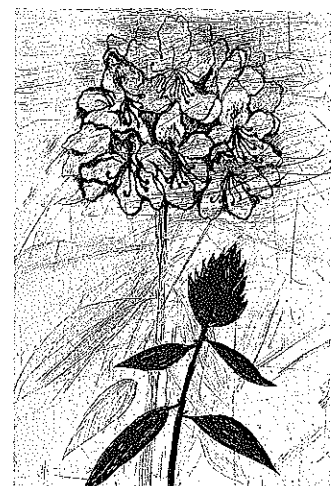
2. アイリス



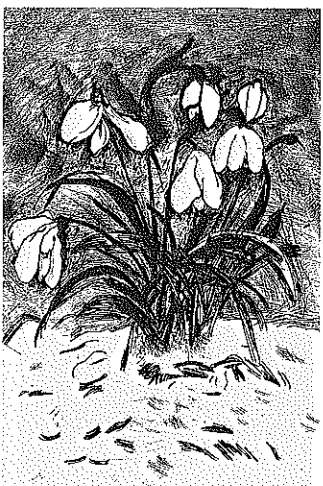
3. チャイナ・リモドラ



4. チューリップ



5. ウスイロシャクナゲ



6. スノードロップ



7. アツモリソウ



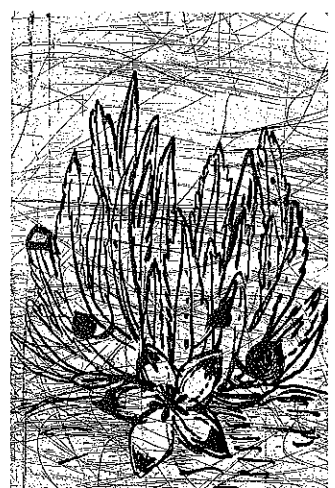
8. ペルシア・シクラメン



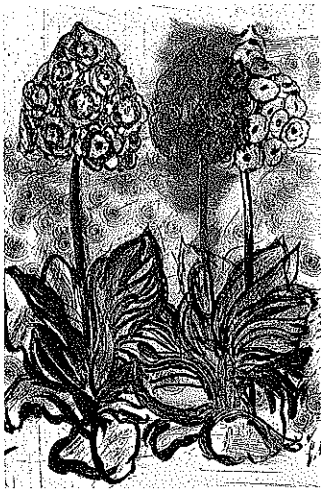
9. カナダユリ



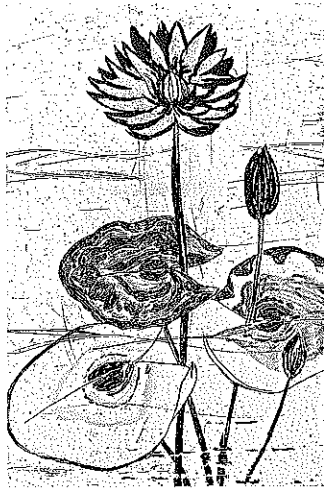
10. イエロー・ピッチャー・プラント



11. スタベリア



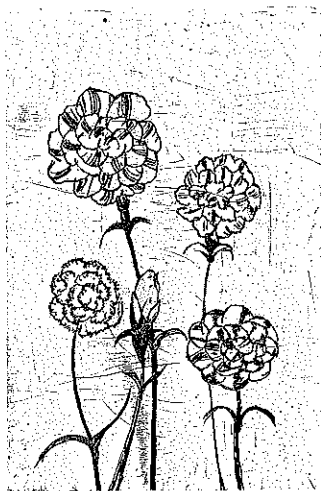
12. オーリキュラ



13. エジプト睡蓮



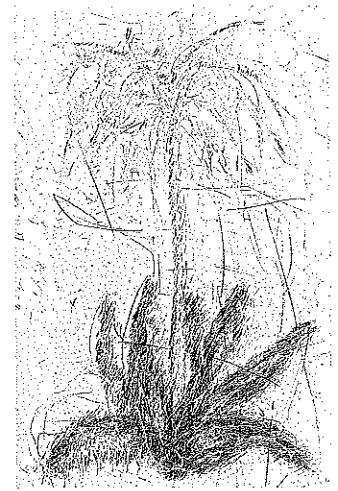
14. ハナガサジャクナゲ



15. カーネーション



16. ドラゴン・アルム



17. アメリカン・カウスリップ



18. 白ユリ



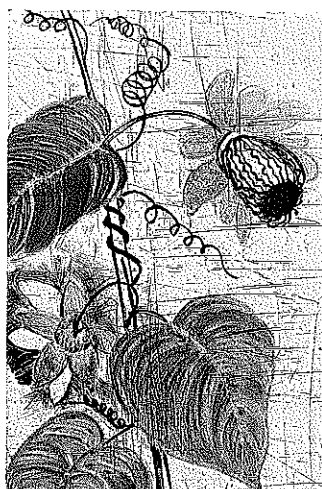
19. キスゲ



20. ヒヤシンス



21. パラ



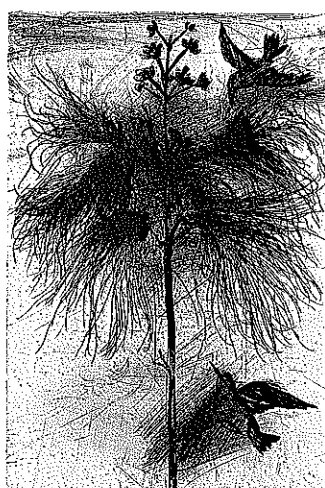
22. ウイングド・パッション・フラワー



23. ブルー・パッション・フラワー



24. クアドランギュラー・パッション・フラワー



25. ペニゴウカン



26. ゲットウ



27. エジプト・ハス



(別刷り) ナンシーの庭の細部

リチャード・ロング (1945~)

Richard LONG

二つのサハラ作品

左:写真「歩行が場所に出会うところ」ホガーでの六日間の歩行
右:テキスト「砂漠の円」拾い上げ、持ち運び、置く／あるものから別のものへと／円錐の形をした小さな噴火口のふもとの周りで
1988年

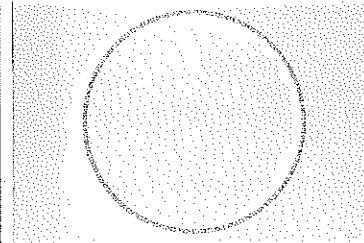
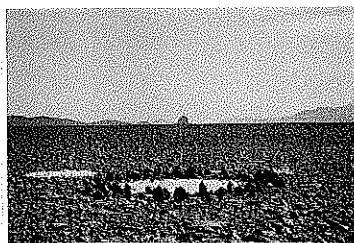
左:グラノリトグラフ・紙、右:シルクスクリーン・紙

左:60.1×89.9、右:57.3×57.3(イメージサイズ)

各作品右下に署名「Richard Long」、各作品左下にエディション番号35/75

購入

638



リチャード・ロング (1945~)

Richard LONG

エイヴォン川のマッド・ドローイング

1998年

グラノリトグラフ・紙

左:45.0×32.5、中央:45.1×32.5、

右:45.1×32.5 (イメージサイズ)

各作品右下に署名「Richard Long」、

各作品左下にエディション番号 18/60

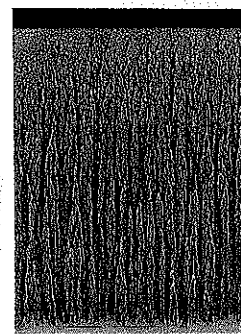
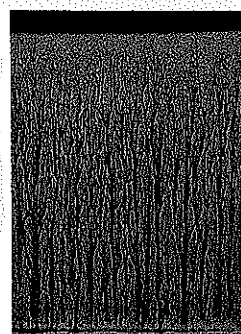
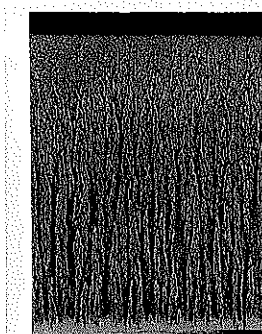
エディション・シュルマン刊

裏右下に出版元印「EDITION SCHELLMANN

MUNCHEN-NEW YORK」

購入

639



<写真>

松江泰治 (1963~)

MATSUE Taiji

YEMEN 1991 #15

1991(平成3)年

ゼラチン・シルバー・プリント・紙

44.7×55.7

ed.4/8

個展(ツァイト・フォト・サロン、1992年)

購入

617



松江泰治 (1963~)

MATSUE Taiji

CANARY 1993 #35

1993(平成5)年

ゼラチン・シルバー・プリント・紙

44.7×55.8

ed.1/8

個展(ツァイト・フォト・サロン、1994年)

購入

618



松江泰治 (1963~)

MATSUE Taiji

CHILE 1995 #62

1995(平成7)年

ゼラチン・シルバー・プリント・紙

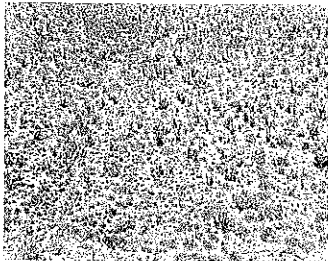
44.8×55.8

ed.4/8

個展(ツァイト・フォト・サロン、1996年)

購入

619



松江泰治 (1963~)

MATSUE Taiji

NEW ZEALAND 1996 #22

1996(平成8)年

ゼラチン・シルバー・プリント・紙

44.9×55.7

ed.1/8

個展(L.A.Galerie、2001年)

購入

620



松江泰治 (1963~)

MATSUE Taiji

EGYPT 1997 #12

1997(平成9)年

ゼラチン・シルバー・プリント・紙

44.7×55.8

ed.2/8

購入

621



松江泰治 (1963~)

MATSUE Taiji

UTAH 1997 #46

1997(平成9)年

ゼラチン・シルバー・プリント・紙

44.7×55.7

ed.3/8

見えないもの(ギャラリー・ドウ、2000年)

購入

622



松江泰治 (1963~)

MATSUE Taiji

MOROCCO 1997 #9

1997(平成9)年

ゼラチン・シルバー・プリント・紙

44.7×55.7

ed.2/8

個展(TARO NASU GALLERY、2000

年)

購入

623



松江泰治 (1963~)

MATSUE Taiji

KOREA 1999 #5

1999(平成11)年

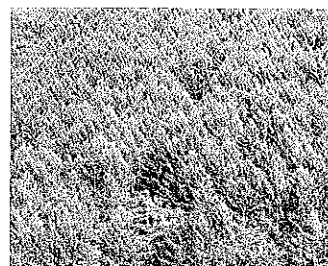
ゼラチン・シルバー・プリント・紙

44.8×55.7

ed.2/8

購入

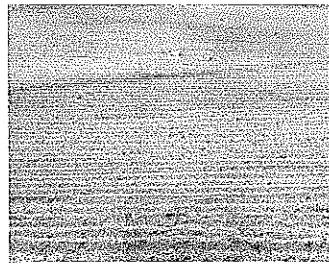
624



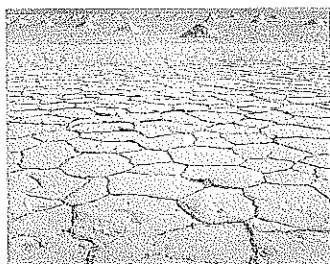
松江泰治 (1963~)
 MATSUE Taiji
 TEXAS 1999 #61
 1999(平成11)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.7×55.7
 ed.2/8
 見えないもの(ギャラリー・ドゥ、2000年)
 購入
 625



松江泰治 (1963~)
 MATSUE Taiji
 ITALY 1999 #13
 1999(平成11)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.7×55.7
 ed.4/8
 個展(TARO NASU GALLERY, 2000
 年)
 購入
 626



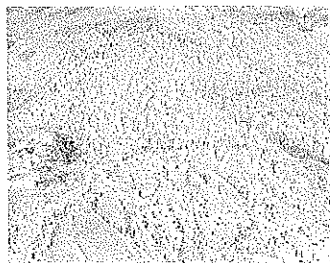
松江泰治 (1963~)
 MATSUE Taiji
 ALTIPLANO 2000 #19
 2000(平成12)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.7×55.7
 ed.2/8
 購入
 627



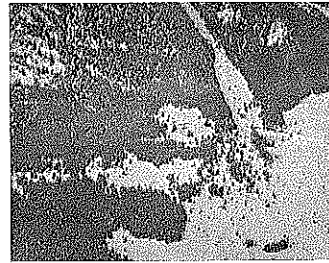
松江泰治 (1963~)
 MATSUE Taiji
 ALTIPLANO 2000 #20
 2000(平成12)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.7×55.7
 ed.1/8
 購入
 628



松江泰治 (1963~)
 MATSUE Taiji
 ARGENTINA 2000 #27
 2000(平成12)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.7×55.7
 ed.3/8
 個展(TARO NASU GALLERY, 2002
 年)
 購入
 629



松江泰治 (1963~)
 MATSUE Taiji
 MONTANA 2000 #93
 2000(平成12)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.7×55.7
 ed.2/8
 個展(TARO NASU GALLERY, 2002
 年)
 購入
 630



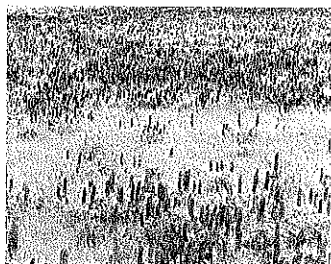
松江泰治 (1963～)
 MATSUE Taiji
 BALKAN 2001 #21
 2001(平成13)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.7×55.8
 ed.2/8
 購入
 631



松江泰治 (1963～)
 MATSUE Taiji
 NEW BRUNSWICK 2002 #54
 2001(平成13)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.7×55.7
 ed.1/8
 購入
 632



松江泰治 (1963～)
 MATSUE Taiji
 PRINCE EDWARD ISLAND
 2002 #56
 2002(平成14)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.7×55.8
 ed.1/8
 購入
 633



松江泰治 (1963～)
 MATSUE Taiji
 MISSOURI 2002 #63
 2002(平成14)年
 ゼラチン・シルバー・プリント・紙
 44.8×55.8
 ed.2/8
 購入
 634

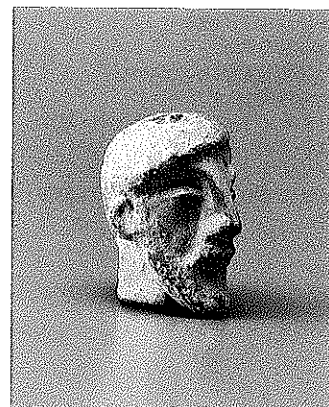


<彫刻>

鶴岡政男 (1907～1979)
 TSURUOKA Masao
 転がっている首
 1950(昭和25)年
 ブロンズ
 16.8×21.0×17.5
 購入
 600



鶴岡政男 (1907～1979)
 TSURUOKA Masao
 ロレンスの顔
 1951(昭和26)年
 テラコッタ
 6.5×4.4×5.3
 購入
 601



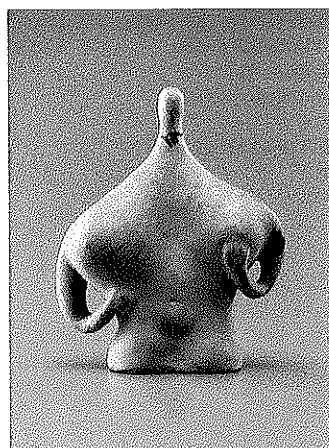
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
ロレンスの顔
1951(昭和26)年
ブロンズ
6.0×4.5×5.5
購入
602



鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
男の顔
1951(昭和26)年
ブロンズ
9.2×4.5×6.5
購入
603



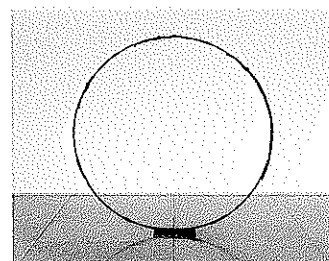
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
人体
1951(昭和26)年
テラコッタ
19.0×15.0×7.0
購入
604



戸谷成雄 (1947~)
TOYA Shigeo
景体のパロック
2002(平成14)年
木(杉と檜の間伐材)、アクリル、灰
200.0×55.0×39.0、200.0×73.0×
61.0、200.0×48.0×39.0、200.0×
69.0×52.0、200.0×59.0×57.0、
200.0×64.0×32.0、200.0×52.0×
42.0、200.0×73.0×54.0(8点組)
個展(ケンジタキギャラリー、2002年)
購入
613

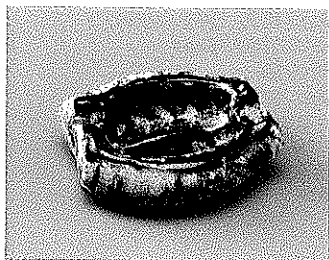


ブルーノ・ロメダ (1933~)
Bruno ROMEDA
純粹な大円
2003年
ブロンズ
188.0×191.2×20.0
円部下端、台座部との接合部付近に
刻印「ROMEDA 2003」
購入
636

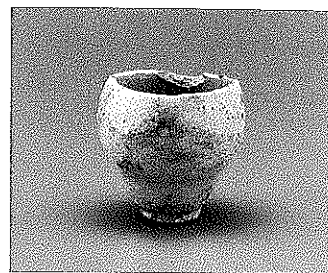


< 染織・工芸 >

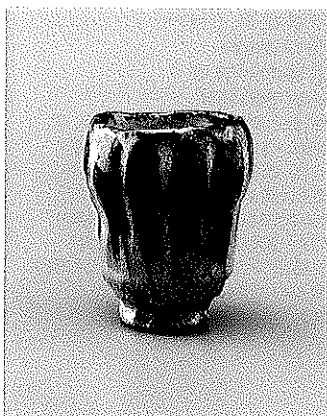
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
灰皿
1951(昭和26)年
陶器
3.8×10.6×8.8
裏面に署名モノグラム「MT」、年記
「1951」
購入
605



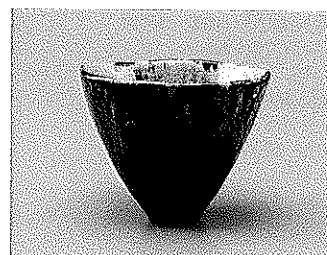
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
湯呑み(1)
1951(昭和26)年頃
陶器
高さ7.8×径7.4
購入
606



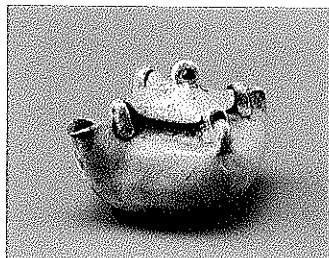
鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
湯呑み(2)
1951(昭和26)年頃
陶器
高さ10.1×径8.2
購入
607



鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
湯呑み(3)
1951(昭和26)年頃
陶器
高さ10.5×径13.1
購入
608



鶴岡政男 (1907~1979)
TSURUOKA Masao
急須
1951(昭和26)年
陶器
8.5×12.4×10.2
購入
609



3.平成16年度 寄託作品

作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(高さ×幅×奥行cm)
草間彌生	無限の網 宇宙にかえる個々の周辺	1989	油彩・カンヴァス	162.2×130.4
草間彌生	Dots(流星の墓場)	1989	油彩・カンヴァス	162.3×130.5
草間彌生	Infinity Nets B.A.Q.	1989	油彩・カンヴァス	162.3×130.5
草間彌生	無限の網 永劫回帰	1989	油彩・カンヴァス	162.0×130.3
草間彌生	Infinity Nets(2.Q.O.)	1989	油彩・カンヴァス	162.2×130.3
草間彌生	Dots	1989	油彩・カンヴァス	162.2×130.3
草間彌生	Dots(2.Q.B.)	1989	油彩・カンヴァス	162.0×130.5
草間彌生	無限の網 天の彼方まで	1989	油彩・カンヴァス	130.0×162.2
勅使河原蒼風	群れ	1953	鉄	103.0×184.0×57.0
勅使河原蒼風	ビーナス	1957	木	68.0×65.0×54.0
勅使河原蒼風	クビ	1962	木	129.5×62.5×30.0
勅使河原蒼風	わかれ	1963	鉄	120.0×33.0×32.5
勅使河原蒼風	ミコ	1967	銅	96.0×49.0×25.0
勅使河原蒼風	クサナギ	1967	銅	252.5×64.5×50.0
勅使河原蒼風	題不詳	不詳	銅	44.0×53.0×48.0
南城一夫	フルート奏者	1971	油彩・カンヴァス	23.5×32.5
藤牧義夫関連資料 全17点				
山口啓介	花の心臓/被子植物の空気柱	2003	顔料・樹脂・カンヴァス	270.0×181.0×4.5
山口啓介	花の心臓/蕊柱	2003	顔料・樹脂・カンヴァス	270.0×181.0×4.5
和南城孝志	Archetypus 空間への旅Ⅰ	1979	ブロンズ	12.0×35.0×35.0
和南城孝志	Archetypus 円のイメージ	1981	黒大理石	20.0×50.0×50.0
和南城孝志	Archetypus 空間への旅Ⅱ	1983	ブロンズ、錫	10.0×30.0×30.0

4.館蔵作品貸出状況

4-1. 館蔵作品貸出状況

作者名	作品名	貸出先	展覧会名	会場・会期
ベン・ニコルソン	コンポジション 1947	神奈川県立近代美術館 葉山	ベン・ニコルソン展	神奈川県立近代美術館 葉山 H16.2.7-3.28
同上	同上	愛知県美術館	同上	愛知県美術館 4.9-5.23
同上	同上	東京ステーションギャラリー	同上	東京ステーションギャラリー 5.29-7.25
藤牧義夫	城沼の冬 井の頭風景	千葉市美術館	日本の版画・1931-1940・棟方志功登場	千葉市美術館 6.25-10.24

4-2. 館蔵品移動状況

作者名	作品名	移動先	展覧会名	会場・会期
吉村正郎	Air Cloth -9-	群馬県立近代美術館	特別展示 こどもとおとなの美術入門「まる。」	群馬県立近代美術館 7.10-9.5
パウル・クレー	子どもたち	群馬県立近代美術館	開館30周年記念 西洋の誘惑	群馬県立近代美術館 9.18-11.3
エドワード・バーン＝ ジョーンズ	「フラワー・ブック」より (11) 春の鍵 (18) 黄金の雨 (34) 白い庭 (38) 昼と夜	同上	同上	同上
ヘンリー・ムーア	母と子 立っている少女 馬の頭部	同上	同上	同上

平成15年度からの巡回展への継続貸出を含む。

5.保存・修復

修復等 作者名	作品名	技法・材質	種別	処置内容
バリー・フラナガン	鐘の上の野兎	ブロンズ	彫刻	ブロンズ表面コーティング

B 図書資料その他

平成16年度 収蔵図書

種類区分	一般図書	定期刊行物	カタログ	年報目録	研究報告	その他	計
購入	197	85	62	0	1	0	345
寄贈	117	313	600	115	107	1	1,253
計	314	398	626	115	108	1	1,598

関係者および職員名簿

(平成17年2月8日現在)

群馬県立館林美術館作品収集委員

氏名	職名
雪山行二	横浜美術館長
水澤勉	神奈川県立近代美術館企画課長
横山勝彦	練馬区立美術館主査(学芸員)
古田亮	東京国立近代美術館主任研究官、絵画・彫刻係長

職員名簿

(平成16年4月1日～17年3月31日)

館長 木島俊介
副館長 高橋義司
次長 岡部王二 (総務普及グループリーダー)

<総務普及グループ>

補佐 遠藤幸育
専門員(学芸員) 中島幸子
主任 石原輝子
主任 古屋達夫
主任学芸員 伊藤佳之
教育普及員 福田育恵
福田香織
紅屋浩子
齋藤恵理
齋藤久美子

<学芸グループ>

学芸グループリーダー 徳江庸行
専門員(学芸員) 松下由里
主任学芸員 松下和美
学芸員 伊藤香織
学芸員 中田宏明
資料整理員 伊羅子典代

群馬県立館林美術館年報 平成16年度

印刷・発行 平成18年1月

編集・発行 群馬県立館林美術館

〒374-0076

群馬県館林市日向町2003

Tel.0276-72-8188

フォーマット・デザイン

矢萩喜従郎

制作 株式会社 石井デザイン事務所